

# 支部便り



---

社団法人 ガール・スカウト日本連盟

山 梨 県 支 部



〔尾白の森リーダーキャンプ〕

---

ちっぽけな人間が成長し、広く物事を見るようになるのは、ハイキングのとき、聞いた自然の知識や物語りからである。野外活動は、観察について学び、宇宙の神秘に気づく最上の学校である。

—— B・Pのことば ——



12団  
 乙女高原  
 グリーンロッジ  
 牧丘町  
 7.29~31



5団  
 県民の森  
 キャンプ場  
 7.29~31



13団  
 四尾連湖  
 水明荘キャンプ場  
 7.25~27

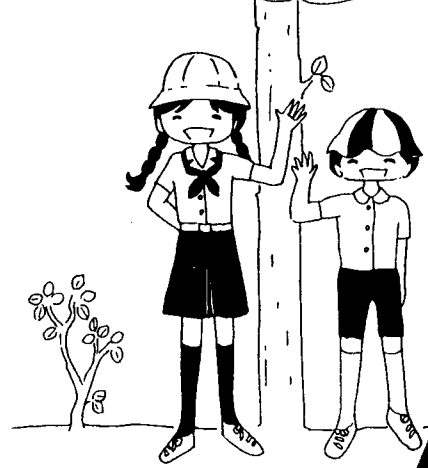
私のパワー!!  
 みて!

早く仕上げないと  
 ……に間にあわないよ.



10  
 16団  
 都留市  
 グリーンロッジキャンプ場  
 7.29~8.1

楽しかった  
 団キャンプ



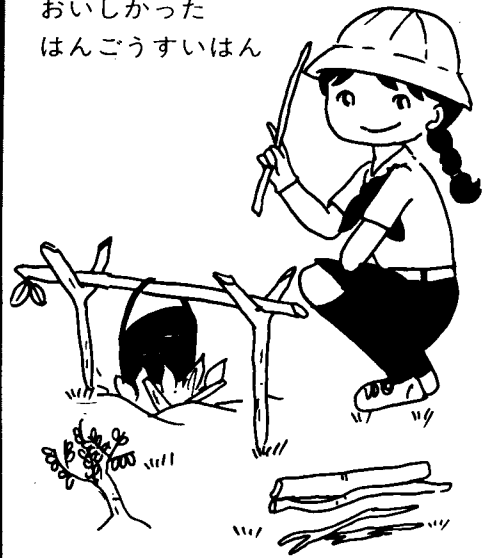
9団  
 長野 戸隠村  
 白樺ロッジ  
 8.8~10



11団  
 青少年自然の里  
 キャンプ場  
 7.26~27

〔手すき紙〕

おいしかった  
 はんごうすいはん



6団  
 県営  
 山中湖キャンプ場  
 7.22~25



15団  
 富士吉田  
 青少年センター  
 8.2~4

足どり軽く——  
 ルンルンルン ………



4団  
 医師会  
 八ヶ岳山荘  
 8.2~5



スイカ割り  
 おおはずれ

## ジュニアラリー ラリー ラリー 21世紀への贈り物!!

「あれ? こっちの道かもしれないよ」

今日はジュニアラリー、全然知らない団のスカウトが集まって、協力しながら進んで行くラリーです。山道や、岩がいっぱいつみかさなったところ、その道々にクイズなどの関所があり、暗号文字を読んだりして関所をとっばして行きました。私が一番心に残ったのは、芝ふの公園ですごく高い所にぶらさがって乗った空中ブランコ、見える風景もとてもすばらしく、風が気持ちよくスカットしました。木々の中を走りまわって探した「しりとり」顔や足に木があたりとても痛かったが、全部探した時はうれしく今でも忘れることが出来ません。21世紀の自分への手紙、ラリーの疲れも忘れて、ドキドキしながら手紙をカプセルの中に入れ、21世紀の自分はどうなっているのだろうか、何をしているのか高まる気持を手紙いっぱいにつめこみました。このラリーは私の心に深くきざみ込まれたと思います。



### 5団 野中景子



## 「雨の中のウォークラリー」ヤングスタジオに参加して

### 15団 天野恵理

「ウォークラリーやるってよ。」とだれかの声が聞こえました。私は、喜んでいいのか、悲しんでいいのかわかりませんでした。とても楽しみにしていたのに、外は昨日からの雨がまだふり続けている。それでも私達は出発しました。インテリアが、かべに写ってとてもきれいだった地場産業センター。松の木の年の数え方や、その他知らなかった自然の事がよく分かった。市町村の森では友達もたくさんできました。雨の中のウォークラリー、とても楽しく、良い経験になりました。





# ひ と と き

13団 宇野裕美

私は8月1日～3日まで青森県弘前市で開かれた「全国百周年市子供交流会」に参加することが出来ました。私にとって1人で青森まで行ったこと、ねぶた祭りの見学、市内観光の際、じょっぱり太鼓をたたいたこと、こけしなどの民芸品作りをしたことなど、初めての経験ばかりで忘れることのできない思い出です。中でも高さ6メートル幅3メートルのねぶたを実際に引き廻したり、こけし作りは一番の思い出になりました。

又、民泊と言う楽しい体験もしました。知らない人の家に泊まるということでもとても不安でしたが、家の人がとてもやさしくしてくれたので楽しくすごすことが出来ました。交流会の時には、それぞれの市の友達がお国なまりの言葉を使って自分達の町の紹介をしました。また青森に伝わる方言もたくさん教えてくれました。3日間という短い間でしたが、いろいろな体験が出来楽しく交流することができました。



## 尾白の森リーダーキャンプ

11団リーダー 津島みさ子

尾白の森、溪谷、以前から話には聞いていた澄んだ水、きれいな石を楽しみに参加した。テント設営がなかったためめさっそく、自然観察に出かけ、河原ではどのように楽しんで、どんなものに興味を持ち、プログラムを広げるかなど、具体的に意見を聞くことが出来た。自然の大切さを見につけるには、まず、実際に外に出ていろいろな不思議発見をし、ネイチャーゲーム等の楽しい企画の中から観察の目を養うことが生きた学習だと思う。一泊二日の短時間だから食事時間は互いの活動の情報交換の場として花が咲き、ただの井戸端会議にならないのはさすがだった。夜のクラフト実習の時間も多くのものを吸収しようとするリーダーの姿勢がうかがえ熱気があふれた。2日目は山梨県野鳥の会の先生のもとバードウォッチングの実践を行なった。固苦しい研修も必要と思うけど、それぞれ忙しい時間をさいて参加するのだからリラックスして勉強が出来、得るものは大きく今回の研修は実りあるものだった。



## 団 紹 介

17 団

清里の17団は、この夏初めてキャンプに行くことが出来ました。ふたばのブラウニー5人と花のブラウニー4人。それにリーダー3人。みんな初めての経験だったので、おかしなことばかりでした。ブラウニーたちは、どこでキャンプをするのか秘密で出発。

八ツ岳の山の名とか、高根町にいる牛の数なんて言うむずかしい問題に答えながら、歩いて1時間。たどりついたところは、清泉寮でした。だれもいない広い牧草地でゲームをしたり、牧草をあつめて作ったベットでお昼寝したり、総勢13人の上を清里高原の風が流れてゆきました。来年の夏は、フライアップしてジュニア4人自然に恵まれた17団だから、よけいのこと、野外生活を通し、草や木を思う心を大切に活動してゆきたいと思います。



# ☆☆☆委員会だより☆☆☆

## 組 織 委 員 会

アダルト研修会を、今回は、郡内と甲府の二会場に分けて実施いたします。より多数の方に研修を積んでいただけるよう配慮いたしました。内容は環境問題を考えてみたいと思います。手近かで少しでもかかわれることが容易な牛乳パック回収運動を考えながら、牛乳パック利用の和紙作りを研修し、成人会員に出来る資源活用をあれこれ研修したいと思います。日程等は後日連絡いたします。



## 指 導 者 養 成 委 員 会

ご存知ですか？ リーダー資格を取得したら1年間に5単位以上のリーダー研修会に参加することが望ましい、と日本連盟から指示されています。各団のリーダー方、5単位は取得されているでしょうか。日々の生活が忙しくて集会に出るのがやっとと言われるリーダー、ちょっと考えて下さい。忙しいこともよく解ります。でもボランティア活動とは言え、スカウトを育てる活動をしている私達、スカウトへの責任上からも5単位以上の研修をなるべく受けていただきたいと思ひます。現在、支部では一年に10単位～15単位の研修を実施しています。是非がんばって下さい。そして生き生きスカウティングを展開しましょう。今度の研修会は11月19日(日)、青少年会館で実施されます。単元は、よりよい人間関係、チームワーク、話し方等の予定です。多数の御出席をお待ちしています。

## プログラム委員会

第三期ふれあいの日実行委員が決定しました。今期は島津由紀子実行委員長を中心に、ふれあいの日を実施していきます。今期は、牛乳パック回収運動に取り組んでいく予定です。又各団で現在実施しているプログラムも継続実施してしくことを申し合わせました。

### ★新実行委員

委員長・島津由紀子(2団) 副委員長・名取あや(1団) 奥脇直子(3団) 書記・深山八重(4団) 水越さおり(15団) 委員・宮下明子(6団) 地場洋恵(10団) 宇野仁美(13団)

## 支部リーダースクラブ新役員決定

支部リーダースクラブでは、任期満了に伴ない新役員が決定いたしました。新会長嘉村茂子リーダーを中心に、なごやかな人間関係を作ることをポイントに活動していきます。皆様意義深いリーダースクラブにしていきましょう。中山前会長ご苦労様でした。

### ★新 役 員

会長・嘉村茂子(10団) 副会長・井出みゆき(3団) 小池すみ子(9団) 書記・津島みさ子(11団) 会計・望月まさき(2団) 委員・奥秋徳子(6団) 山見実子(4団)



## 編 集 後 記

耳を澄ましてみると、いろいろな虫の音が聞かれるようになりました。人それぞれに充実した秋を満喫していることと思ひます。ここに支部便りNo.23をお届けします。今回は団キャンプを特集してみました。秋の夜長にじっくりと支部便りに目を傾けて米年度のキャンプの参考にして戴ければ幸ひと思ひます。編集にご協力下さいました皆様、ありがとうございます。

もの思ひにふける秋...

—広報委員一同—



# 支部便り



社団法人 ガール・スカウト日本連盟  
山 梨 県 支 部



〈桜の木の下でお別れ会〉

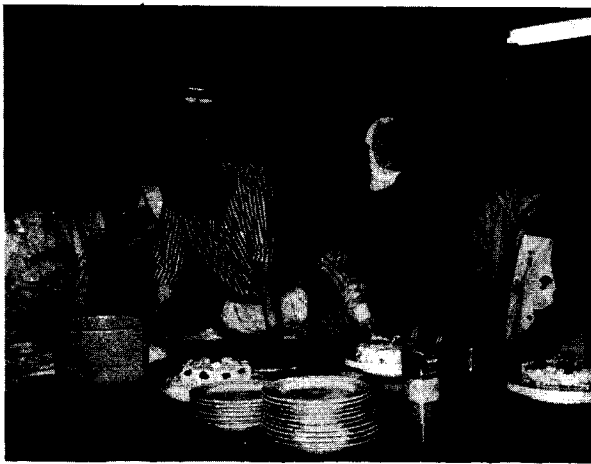
雲が空をおおっていても、やがて晴れて太陽が輝く。悲しみや、苦しみや、心配ごとの雲があなたをおおうようなことがあっても、困難に直面したとき、最善の努力をするならば幸福の太陽は、また私たちを明るく照らしてくれるだろう。

—B・Pのことば—

あんな活動  
こんな活動



リーダー研修



民間外交家にチャレンジ  
オーストラリアの留学生と  
お料理をつくった交歓会

国際交流、クリスマス会  
英語劇をしたりゲームをしたり……  
楽しいひととき

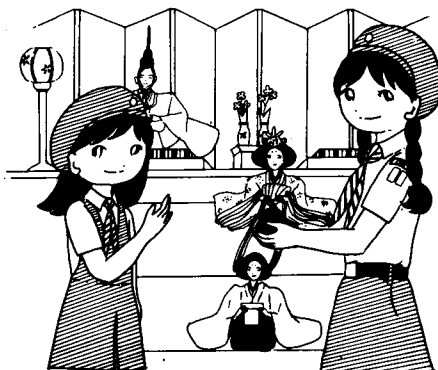


この風船どこまで  
とんでいくのかなあ……



ヤングリーダーハッスル!!

この一年



〈ジュニアパトロールリーダー訓練〉パトロールリーダーになれるかな？



アダルト団委員活動  
バザーの準備大忙がし



シニアレンジャーの集い  
活動発表



## ギャザリング報告

### 「社会の一員としての私」

3団レンジャー 奥 脇 直 子

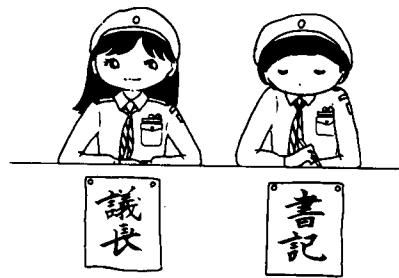
私は、昨年10月14、15日にスカウト会館で行われた、南関東地区ギャザリングに参加しました。その時の基調講演と全体会の様子を報告します。まず基調講演ですが、講師は以前に海外協力隊としてスリランカで過ごしたことがある、伊藤直子先生でした。先生はその時の経験も交えてお話をしてくださいました。その中で特に印象に残ったことは、日本と比べて物がなく、協力とは何だろうということでした。できないことをかわりにやるのではなく、その人たちに刺激を与え、その人たち自身が道をひらく手伝いをするのだとおっしゃっていました。私自身、今日本人として生活しているが世界の一員として一体何ができるだろう、どうやるべきか、考えさせられました。「広い視野を持ち、自ら考え身近なことから行動していこう」との先生の言葉をよく頭にたたき込んでおこうと思いました。次に全体会ですが、よかった点（見習うべき点）は、「意見が活発」ということでした。手を挙げて積極的に発言する人が多くて盛り上がりました。私はというと、言いたい意見を持っていながらまともでないで言わずじまい。とにかく話し合いだから、意見を言わないとどうしようもないということに気がきました。その点、この会ではすごく活発に議論が行われていたので、もっと山梨もそうあるべきだと思いました。

### 「ようこそ」ぶどうがりに!!

—ヨコハマのお友だちが山梨にきたこと—

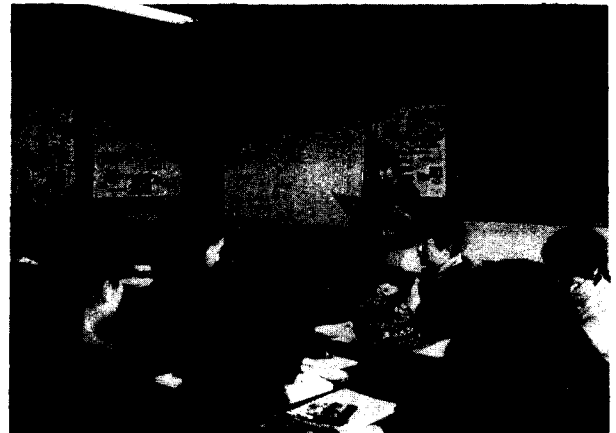
13団ブラウニー おおくぼ めぐみ

きょ年の秋、ヨコハマのガールスカウトのお友達がわたしたちの住む山梨にぶどうがりとワイン工場の見学にきました。ヨコハマのガールスカウトの友だちは、とてもたくさんいてわたしは、うらやましく思いました。いちばん楽しかったのは、ぶどうがりをしたことです。いつもぶどう畑は見ているけれど、ぶどうがりは始めてだからドキドキしました。ぶどうの木の下で食べたぶどうはとてもおいしかったです。「こんどは、キョホウが食べたいね」と話をしました。ヨコハマのお友達もよろこび楽しかった一日でした



### アダルト研修に参加して

9団 山 寺 敏 子



与永先生の環境問題の講演をお聞きし、数多くハッとすることがありました。毎日のなにげない生活の中でいろいろの面で汚染をしている自分に気付き、味噌汁の残り一つを取り上げてみてもその通りです。おわん一杯の味噌汁を流す事により風呂桶四、五杯分の水が必要と知り今さら乍ら事の重大さを知りました。生活水準が高くなっている現在、環境汚染が比例して増えているのは事実です。毎日どうしてこんなにゴミが出るのかとびっくりしてしまいます。一人一人が小さな事でも自覚する事により汚染を減消する事は出来ると思います。私もこれからは、たとえ味噌汁一つにしても家族の人数を考え残す分は作らないようにしようと考えたのも講演に参加し、お話を聞きした成果です。頭のどこかにこのお話がある限り何事につけても汚染という言葉が頭から離れないと思っております。

# ひととき

2 団 小 野 加 代

先日、オーストラリアからのお客様のお土産に、ペーパーナイフと飾り皿をいただきました。飾り皿と同じ絵柄のカミトウリーの花の包装紙にそれらはさりげなく包まれていました。とって置きたくないような素敵な包装紙なので聞いてみたところ、オーストラリアではプレゼントでもほとんど箱にも袋にも入れてくれないので、自分で気に入った包装紙を買って包むそうです。日本で買ったらどうでしょうか、箱入りで、さらに店の名入りの包装紙に包まれ、袋にまで入れてくれます。そしてその紙や箱は、中身よりも何倍もかさのあるゴミになります。今、日本の自治体は、ゴミの処理に一番頭を悩ませているそうです。バングラディッシュに行ったことのあるリーダーの話ですが、そこではすぐ地に返らない物は日常生活で使われていないため、ティッシュペーパー一枚でも捨てる場所がなかったそうです。日本人は、豊かさや便利さとの引き替えに、失っているものが沢山あると思います。

## ユースキャンプは“若者達のキャンプ”

内 藤 優 子

キャンプには日本のレンジャー約330人、海外スカウト約60人が参加しました。このキャンプの特徴は、実行委員が“レザベユ”と呼ばれるレンジャーであったこと。すべてのプログラムがこのレザベユによってくまれました。レザベユの人達は、キャンプの何ヶ月前から打合せをしていたそうです。キャンプでは、マニート・自然散策・ボンファイヤー・ナイトハイク・スカウッオン・選択プログラム（寺社巡り・生活体験・化石採集・登山・水泳ボート）



・キャンプファイヤー・クッキングコンテスト・各国の発表・練日・タイムカプセルなど、たくさんの余裕のあるプログラムで落ちついてできました。そして丸一日のフリータイムこれが何とも言えずよかったです。このとき私のパトロールは、キャンプ場探策にでかけました。

一番興味深かったのは、やはり外国人スカウトのこと。英語には自信がなかったけれど、絶対に友達をつくるぞと意気込んでいました、私のパトロールにきたのは2人の韓国人。日がたつにつれて仲良くなれ、このキャンプはとても楽しいものでした。又このような機会にめぐり逢えたら、ぜひ積極的に参加しようと思います。

## 団 紹 介

6 団



私達の団は、昭和47年8月26日富士吉田の火祭りの日に県下で5番目の団として発団しました。団旗のもと「やくそく」を誓った輝かしいスカウトの顔が思い出されます。制服もブルーのワンピースに変わった年で色あざやかな制服は少女達の憧れでした。あれから19年、もうすぐ20周年を迎えます。少女会員60名、成人会員30名、そして発団以来の団委員長やリーダー、又ブラウニーからスカウト活動を続け見事リーダーに成長した5名の若いリーダーを含め団活動に励んでいます。

今年は「富士山をきれいにする会」より永年の美化清掃が認められ表彰されました。特に70周年フェスティバルのテーマ「どう守る地球環境」の実践活動もふまえ私達の小さな活動が地域の環境問題へ大きな波紋となることを期待しています。日本一の富士山の麓日本一のスカウトを旨として頑張ります。





ふれあいフェスティバル……

1団 今井温子

テーマ 「明日へつなく」-どう守る地球環境

目的 今、私達は、豊かさ、便利さを追い求める余り、地球資源を失いかけています。地球上では、水、空気、河川の汚染、森林の破壊、さらには砂漠化、水害、気候の変化、野生生物の絶滅など自然破壊は深刻化する一方です。かけがえのない「地球」を天国にするか、地獄にするか、地球環境問題はまさに人類の生き方を問うものだといって過言ではありません。70周年を契機に私達は、地球市民の一人としての自覚を持ち、地域の人々と共に地球環境を守る活動の推進者になることをめざして行なう。

内容 (プログラム)

- \* 今までの活動の発表—  
—捨てればゴミ、生かせば資源—  
作品募集 牛乳パック利用クラフト作品・標語・イラスト(マンガ)・その他
- \* 森林教室—森林学習展示館見学・ネイチャー yes, noクイズ他
- \* クラフト(間伐材を使って)
- \* 緑の基金……一日一円募金の提唱
- \* 団実践活動の宣言—美しい地球をとりにどすために。—

期 日 平成2年5月20日

場 所 健康の森(武田の杜)

Tel 0552-51-8551)

参加対象 全会員 他団体等300人

団実践活動の例

- \* 牛乳パック回収運動・牛乳パック和紙作り
- \* 植樹活動
- \* 山、川、湖のクリーン活動
- \* 緑、自然を守るための活動  
(巣箱作り、看板作り、コスモス街道作り)
- \* 資源節約運動(石けん作り、わりばし問題)
- \* 公害防止活動(フロンガス問題、洗剤問題)



「美しい地球」みんなであう!

昭和34年7月、様々な模索と実践の末に1団が発団しました。スカウト20人、リーダー3人、アダルト5人、皆それぞれ新鮮な心意気に燃えました。月1回の団委員会も2度3度と何故今スカウト運動が必要なのか?全世界が求める平和に少女1人1人がその持てる力で貢献出来るように。この山梨の次代を育てましょう。大きな試練も努力も必ずある事を相互に覚悟しながらの事々くなつかしく思い出されます。発団後3年して戸隠キャンプ場開設のアジア大会にスカウト12人と参加、私はまだキャンプリーダーの資格もなく引率の責任がありました。その頃戸隠の県道も旧道で舗装もなく土ぼりの曲り多い道で、テント炊事道具もすべて持参しました。この時のお困自慢でおそろいの浴衣姿に陳羽織の武田節はアンコールで3000人の仲間入り出来た事は大いなる喜びでした。自衛隊の奉仕による野天風呂、アブの集団にだれもがさされ痛さは格別、キャンプユニホームもこれを機会に制定されました。その後祈りの森の整備、バンガローの新設、リーダーハウスも出来、その反面たくさんあった「おおぼゆり」野の花々が減り別の感懐もおのずとあります。山梨に友団がその数を増しスカウトのパワーが盛んに自覚を持つ少女が1人でも多く存在する事、遙かなる道とは思いますがその実現を信じます。

編集後記



花のたよりに春たけなわを感じる頃、支部便りNo.24号をお届けします。のどかな一日少しの時間目を通していただければ幸いです。1990年はガールスカウト70周年記念の年であり、各団におかれましては、実践活動に取りくんでいることでしょう。活動の写真等をどしどしお送り下さい。私共も皆様方に満足してもらえる支部便りの編集に頑張っております。

今回の原稿、写真等にご協力下さいました方々ありがとうございました。

—広報委員会—

# 支部便り



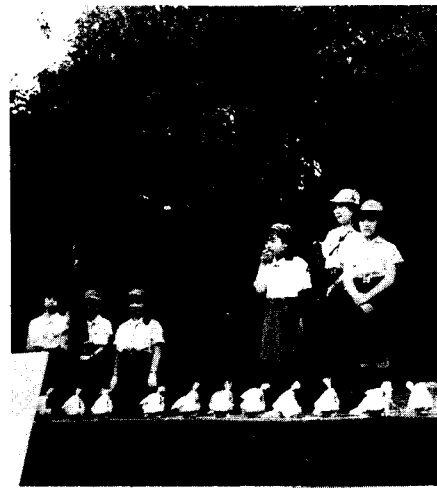
「明日へつなぐ」  
 —どう守る地球環境—

社団法人 ガール・スカウト日本連盟

山梨県支部



牛乳パックって  
いろいろな  
もの  
になるのね。



感想

健康の  
こだ  
スカウト

## “地球環境を守る活動の推進者になろう”

実行委員長 星野豊子

5月20日、心配されていた台風もそれて、青空と緑風の中「ふれあいフェスティバル」は「明日へつなぐ—どう守る地球環境」をテーマに、450名の参加者とともに健康の森でにぎやかに行なわれました。4ブロックに分かれてのコーナーめぐりが主なプログラムでした。

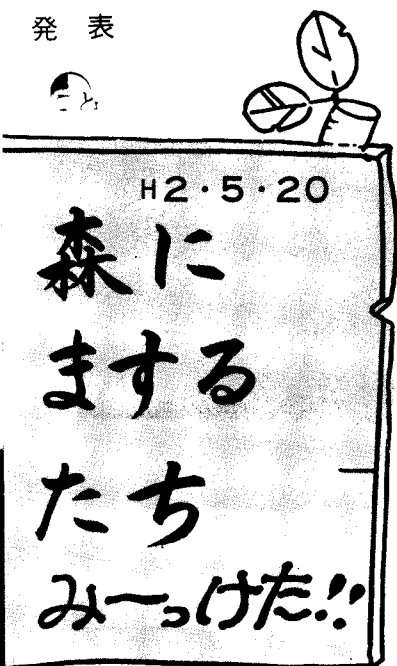
まずシニア・レンジャーのふれあいの日実行委員会が主体となって行なった「活動の発表コーナー」をはじめ、楽しいYes.No ウルトラクイズで盛り上った「森林教室コーナー」、間伐材利用の「クラフトコーナー」、そして県の緑の基金へ協力しようという「募金コーナー」があり、特に牛乳パック利用の紙スキの実演には、皆見入っていました。又閉会式には美しい地球をとりもどすための各団の実践活動や森や林を守るための緑の基金へ協力するための「スカウト一人1日1円募金」の宣言が行なわれました。地球環境は、容易に私たちの視野に収まりきれない大きな課題ですが、このふれあいフェスティバルを契機に、地球市民の一人としての自覚を持ち、地域の人々を巻きこみ、いかに実践活動をすすめていくかが、私たち一人一人に期待されているのです。



発表



すばらしいながめ  
ウルトライズ開始



私は、今現在の身近な環境問題を4団達の手で、大切に守っていかねばならないということを勉強しました。

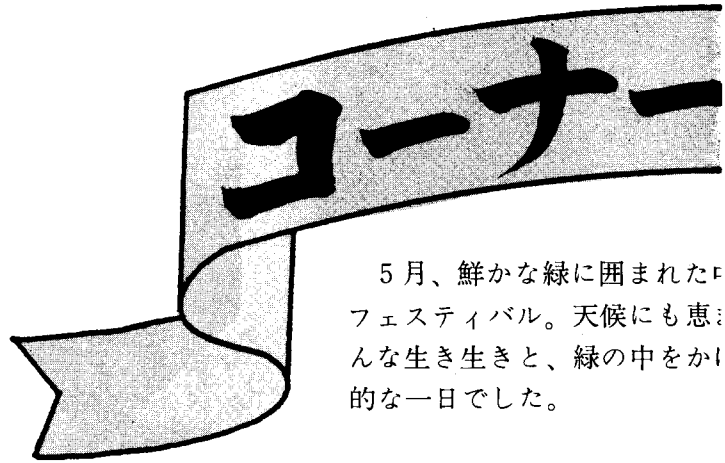
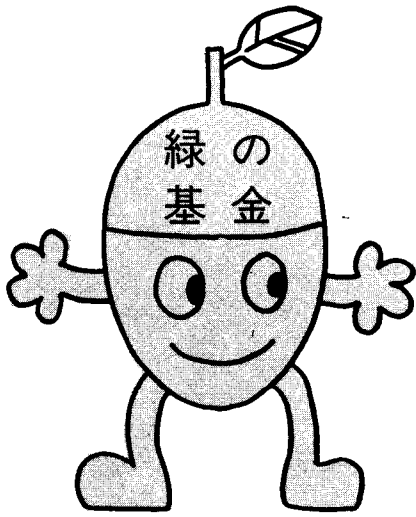
(4団・戸沢紀子)

団実践活動が発表され、私達2団はゴミ問題への取り組みが発表され、環境センターへ見学に行き、ゴミ問題が深刻になっている事をあらためて知り、もっとゴミの事を知らなければいけないと感じました。多くのガールスカウトと共に有意義な一日でした。

(2団・小池はるか)



次のコーナーでもがんばってね!



5月、鮮やかな緑に囲まれたフェスティバル。天候にも恵まれた。みんな生き生きと、緑の中をかけた。的な一日でした。

記念スタンプおしますヨ



どんぐり広場には、たくさんの募金箱がありました。募金をした人には、まるい木に絵が書いてあるのをもらいました。そして他の団の人とサインの交換をし、すごく楽しかった。

(5団・勝 由美子)



はじめまして 私〇〇です。



私、巣箱の募金箱にするわ!



ハイ、今から募金します。

# めぐり

で催された、70周年ふれあい  
れ、集まったスカウト達が見  
回っていたのが、とても印象  
(3団・奥脇直子)



県の鳥ってなあに？

「明日へつなぐ」どう守る地球環境——  
を合い言葉に、武田の杜へ集まったスカウ  
ト達、各コーナーで大はりきりです。活動  
発表コーナーでの素晴らしい発表に、ため  
息さえも聞こえてきました。たのしかった  
YES、NOクイズでは、スカウトよりも  
リーダーが大ハッスル!!結果は、スカウト  
に軍配が!森林浴を満喫し、お友達も沢山  
できて大満足のスカウト達でした。

(15団・リーダー)



YES,NO ウルトラクイズ、ヤッタ!



4団といっしょにスカウトについての、  
YES、NOクイズをしました。17団のリ  
ーダーとあやちゃんが残りに、商品ももらい  
ました。私は、最後にまちがえて残念でし  
た。でも、楽しくスカウトのことも勉強で  
きてよかったです。(17団・もちづきあずさ)

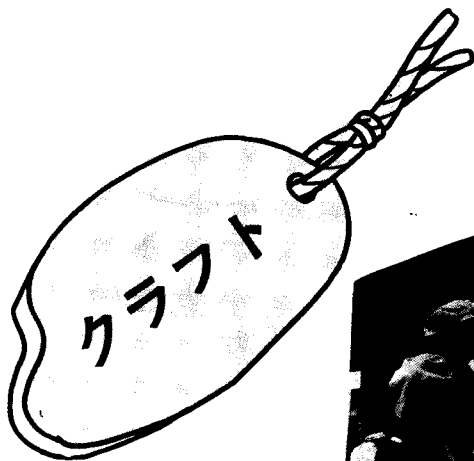


当たっているかな？

まつぼっくりのブローチもらえるかな？

おもしろいことや、疲れたことがあったけれど  
楽しいことがいっぱいでした。ウルトラクイズや  
木のことを知ってすごくよかったです。それから、も  
っと緑を大切にしようと思いました。

(9団・さとうあゆみ)



林の中で間伐材を利用したウッドタックを思い思いに作り、すばらしい作品ができました。スカウトから「木を大切にしなければいけないのに木のクラフトをどうして作るの?」と言う質問もあり、間伐材の事を知らせることも出来て良かったです。



(10団・リーダー)



何を描こうかな……

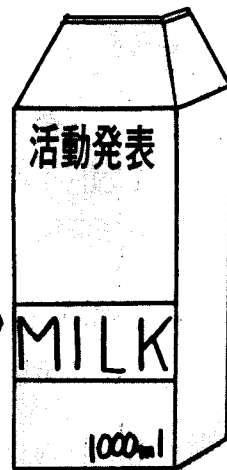
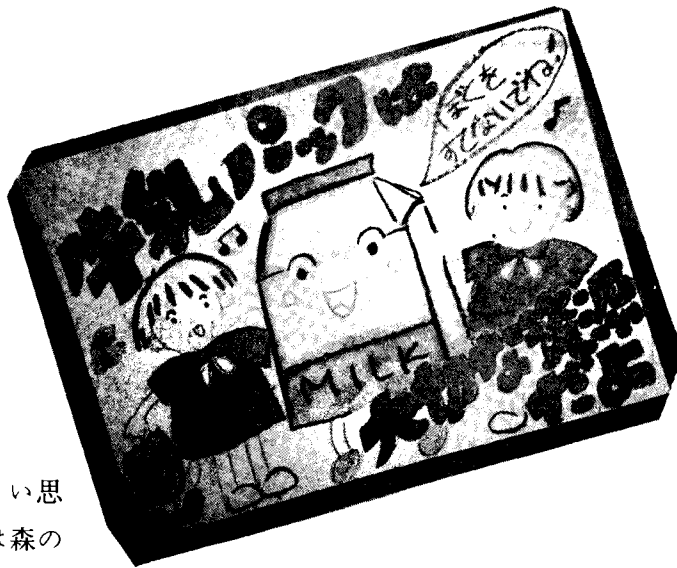
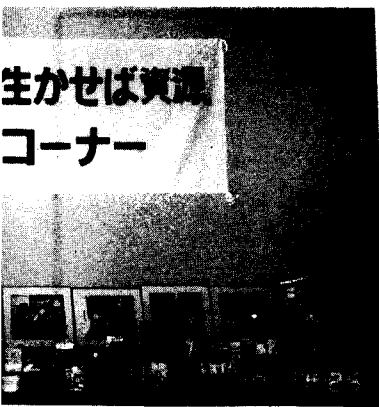
間伐材ってなあに?



あの標語ステキね!

牛乳パックで、大きな木をかきまし  
はげてしまって、手がベタベタになっ  
た。基金のごほうびの絵が、とても





私はクラフトでとてもよい思い出を作りました。それは森の中で木の板にいろいろな面白いことや動物の絵をかいたことです。私は桜の絵をかきました。他の団のお友達とゲームをしてとても楽しかったです。次の時は他の団のお友達を作りたいと思います。(13団・ジュニア)



みんな、よく見てね

活動発表コーナーは、ふれあいの日実行委員が担当しました。紙すきの実演では、誰もが興味をもってくれるかと不安がいっぱいでしたが、見学者の多くは、一生懸命、私達の紙すきを見てくれ、紙すきをやりたがったり、はがきを欲しがるともいて、成功したと思います。(6団・宮下明子)



た。のりをいっぱいつけても、すぐにちぎれた。でも賞をもらってうれしかった。でも賞をもらってうれしかった。でも賞をもらってうれしかった。(1団・ブラウニー)



# 美しい地球をとりもどすために……

## 1 団 (甲府市)

地球環境を守るのは私の手で!

## 2 団・14 団 (甲府市)

ゴミ問題に取り組む!

## 3 団 (河口湖)

地域の人とともに!

## 4 団 (甲府市)

まもろう、地球のいのち!

## 5 団 (櫛形町)

伊奈ヶ湖の環境を守ろう!

## 6 団 (富士吉田市)

「ひまわりの花を育てて森の緑を守ろう」

「ZOOM-UP-地球環境の危機」

## 9 団 (韭崎市)

緑を豊かに!

## 15 団 (大月市)

河川を汚染から守ろう!

## 10 団・16 団 (都留市)

桂川をきれいにする運動への参加  
都留市の動物愛護

## 11 団 (山梨市)

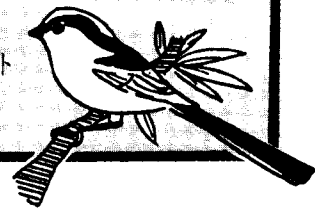
気持ちよい環境づくり

## 12 団 (塩山市)

美しい自然(緑)みつけた!

## 13 団 (甲府市)

花で結ぼう、スカウト  
からあなたへ!



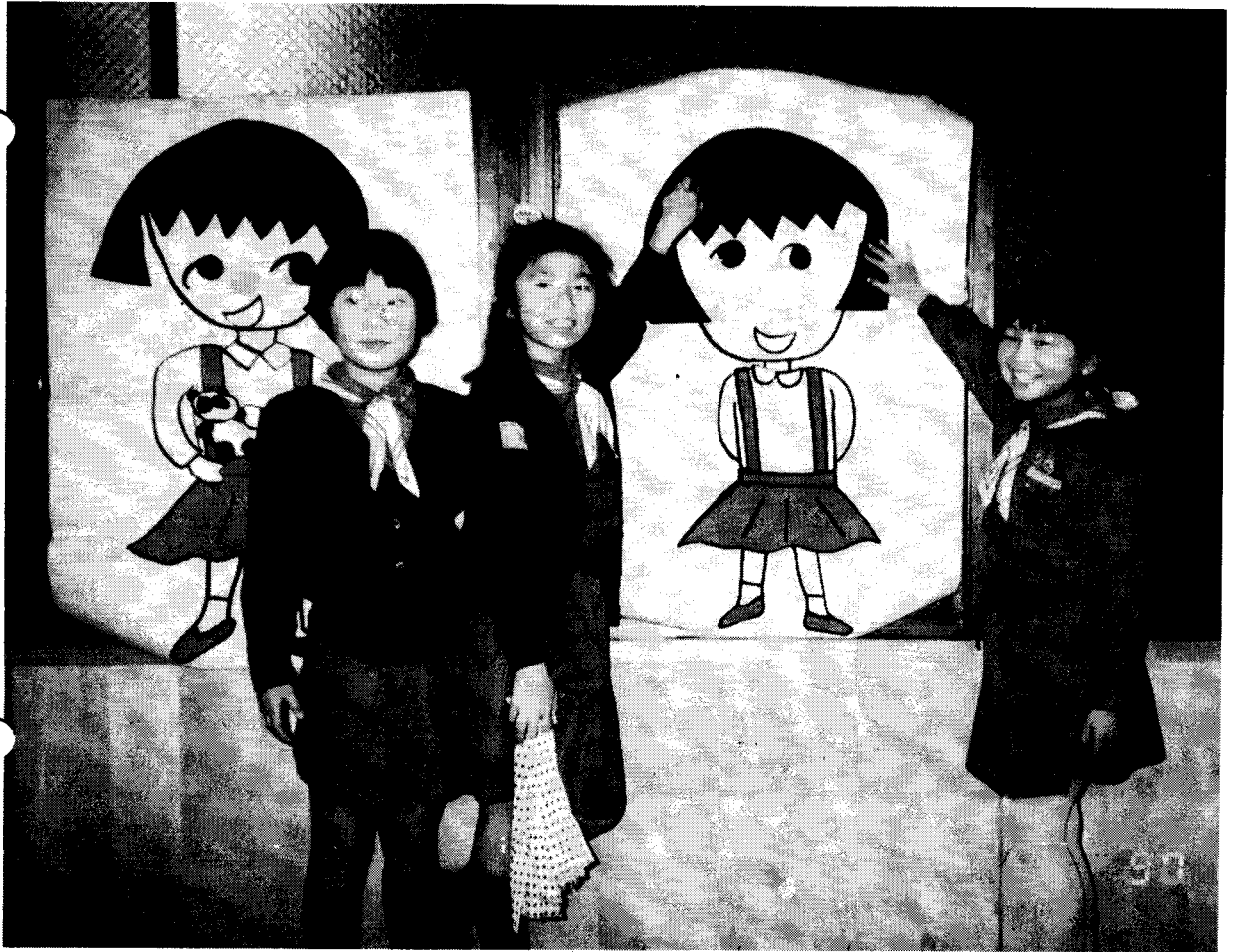
Beautiful  
Earth



# 支部便り



社団法人 ガール・スカウト日本連盟  
山 梨 県 支 部



(ブラウニー「ちびまる子ちゃん」福笑いに挑戦・2団)

ガールスカウトは、いつもほほえみと歌を忘れない。そうすれば  
自分も楽しいし、他の人も楽しくする。

—B・Pのことば—

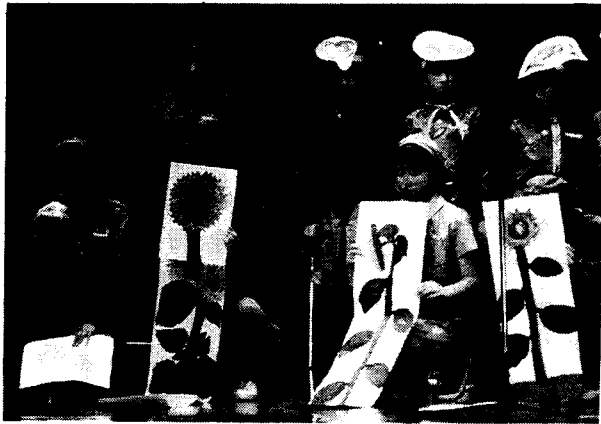
# 平成2年度をかえりみて

支部長 今井 温子



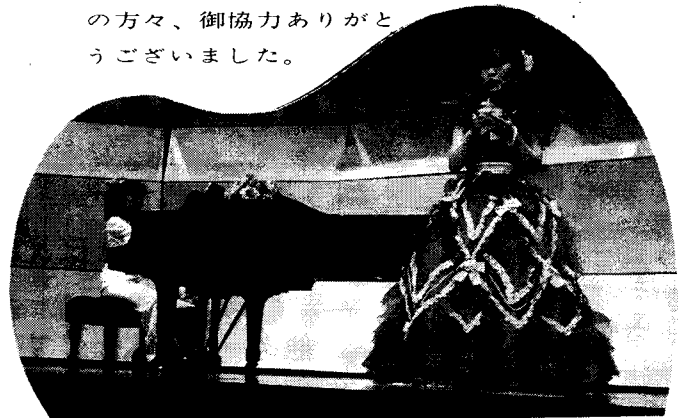
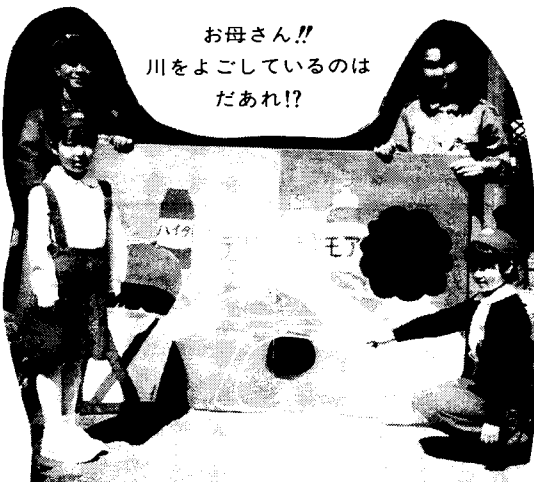
日昇り、日落ち、日々又新と言われながら私達ガールスカウトの一年も又過ぎて行きます。その間に風雪も春の曙、夏のキャンプ等々の行事、特に初めて試みられた70周年ふれあいフェスティバルの一大ページェントも協力と奉仕のもとに無事終了。なんと多彩なこの年で、更に私事ながら緊急入院の1ヶ月間を私は経験しました。又お互い心に悲しくきざまれた、湾岸戦争のむなしさも味わいました。幸であるべき国々だれもが不幸を望まない国々市民の争いとはどのようなものか、ひとつひとつに起るべき歴史理由は承知しながら、スカウト精神とはほど遠いものと思われまます。「幸な人生を送りなさい」と一番望まれた創始者の言を真剣に学びましょう。富める国と言われながら、世界の人々から案外度外視される日本の私達。これを是正し、基本的な生き方を集会のパトロールの中で、又ハンドブック、外界の多きな刺激に於て知りましょう。道徳的な平和環境問題を年令に合せつつ今後のスカウト活動に考え、実践し、新しい私達のエネルギーとして行きましよう。アメリカのスカウトのおきての中に、※資源  
上手に使いましよう。※私をとりまく世界を保護し改善します。又公平、正直という言葉もあります。1年の反省と新年度の言葉といたします。

## THINKING DAY & コンサート 1991.2.24



国際委員長 河野 みどり

今年のシンキングデーは、来賓の方、御父兄の方と共に楽しい時を過ごしました。午前  
にセレモニーと今問題とされている地球環境  
について各団趣向をこらし発表していただき  
ました。各自、各団で地球を守るため真剣に  
取り組んでいることがよく理解できたと思いま  
す。又午後のプログラムでは、プロの歌手の  
方とピアノの演奏者をお招きし、四季折々の  
歌を始め歌の指導やピアノの独奏、そして  
格的な歌曲など有意義な時間が皆それぞれ  
たてたのではないのでしょうか。尚シンキング  
ファンドは合計で55,560円となり早速日本連盟  
へ送金いたしました。役員の方々、リーダー  
の方々、御協力ありがと  
うございました。



すてきな歌声とともに……

—ジュニアパトロール訓練—

すてきなパトロールが誕生!!

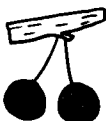


まとまってはえているので  
みんなで協力します。

(きのこ)

春がそろそろくるので、一  
足先に春の気ぶんを味わい  
たいと思ったから…皆に好  
かれるさくらんぼのように。

(さくらんぼ)



だんだん立派に成長してい  
くから。

(たけのこ)



みんながまとまって行動し、  
仲良くするように。

(すずらん)



この2日間何か良いことが  
おこりそうな気がします。

私達7人の思いです。

(クローバー)



今の季節のおいしい果物だ  
から、だれからも好かれる  
ガールスカウトになれるよ  
うに……。

(みかん)



1年中青々と水々しく、い  
られるように。

(たけ)



楽しい食事のひとつ

★こんなパトロールリーダーになりたい★

○みんなから愛され、責任を持つリーダーに  
なりたい。(2団・山田 明子)

○みんなに好かれて、ほかの人が困らないよ  
うなリーダーになりたい。(12団・大島 絵美)

○美人なパトロールリーダーになりたい。  
(6団・羽田 冴子)

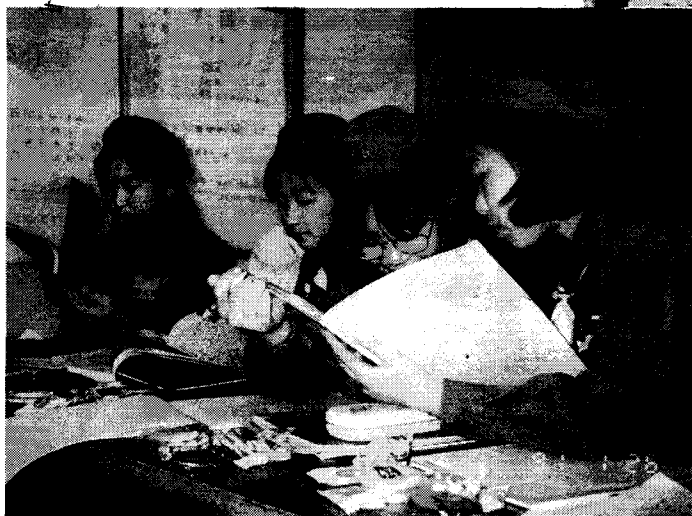


○パトロールメンバーをまとめて、よいパト  
ロールにしたい。(4団・平野カヨ子)

○楽しくて明るいパトロールにするため、い  
ろいろちょう戦できるリーダーになりたい。  
(10団・吉田 曜子)

○ガールスカウトの事はなんでも知っている  
しっかりしたリーダーになりたい。  
(1団・野々村裕子)

○おちついて行動し、みんなから責任感があ  
るといわれるリーダーになりたい。  
(13団・芦沢美知子)



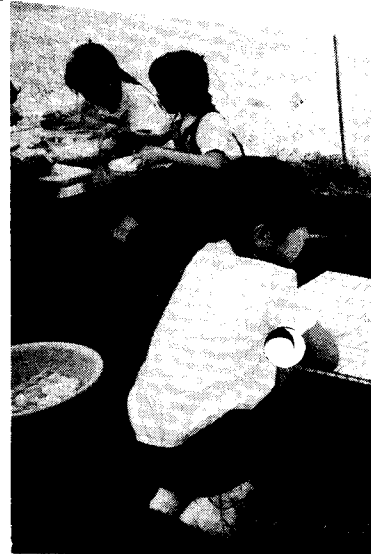


ああ…しびれた!!  
先生は小池リーダーです (13団)

あんな活動、こんな



「自然を大切に、緑を豊かに」植樹祭参加 (9団)



「こうやって、こうやって  
今からカレーライスができ



かわいいでしょ? 落花生のひな人形よ (11団)



陽気に踊るリーダー (15団)



—リーダー野外研修のひとこま—



クリスマス会、すばらしい

# 活動この1年 PART2



大きなおイモに育ててね (4団)



うまくきれるかな？  
さがります (1団)



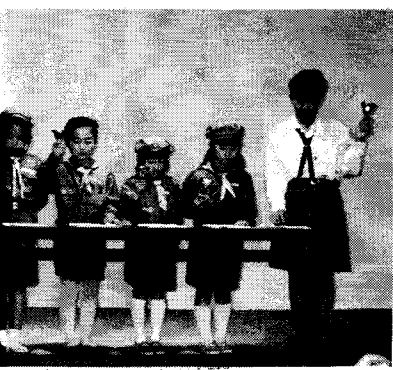
“森づくり第2弾” 巣箱を作って中ノ茶屋の林にかけました。小鳥さん達気になってくれるかな？ (10団)



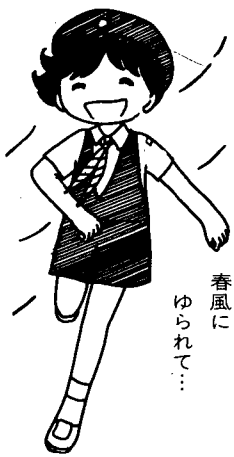
わらじ作りに挑戦 (郡内リーダースクラブ)



古セーターを利用してぬいぐるみを作りました。かわいいでしょ？これで人形劇場もやったんですよ。(6団)



ハンドベルの音色 (17団)



春風に  
ゆられて…



サンリオピューランドに、おわかれハイキングをしました。電車乗換えが3回もありちょっと大変でした。でもランドでキティーちゃんやキララちゃんに会えてハッピーでした。(12団)



# すばらしさとの出逢いの旅

2団レンジャー 内藤優子

私は、8月1日から21日間、ハワイへ行って来た。温和な気候は日本より快適で、陽気な人々は、私達の心をなごませてくれた。そしてスカウトである素晴らしさも体験することができた。オアフ島のホノルルでのホームステイはホストファミリーがとても親切で、色々な場所に連れて行ってくれたり毎晩のように語りあった。又ハワイ支部の方々にもビーチパーティーを開いたり、ショッピングに連れて行ってくれたりと、楽しい時間をつくって頂き感謝している。ハワイ島で開かれたセッション“私達が世界を変える”に参加した。アメリカ本土からスカウトと150名が集った。火山学、天文学、海洋学等について学び、潜水艦乗船、天文台見学、キラウエア火山国定公園訪問、ショッピング、乗馬等盛り多くのプログラムにととても満足した。残念なことに、湾岸危機に伴う米軍の練習により、その近くで行うキャンプが中止になってしまった。ひとつの国が平和という均衡を崩したことが、ある種の感情をもたずにはいられなかったことを覚えている。

美しい海、爽やかな空、まぶしい太陽、すばらしい景色、集うスカウト達——。この胸に深く刻まれたこの青春の思い出は。これから決して忘れることはないだろう。



各国民族衣装による夕べ

キャンプの開会式

でも…中止になってしまったの…

## 「最高！VIENNA90'そしてガールスカウト」

2団レンジャー 嶋津由起子

ウィーン90'が開催されたのは、ウィーン郊外のラクケンブルグ朝夕の気温差が激しくカイロをつけて寝る次第でした。プログラムは本当に余裕があって何処かの国とは大違いでした。一日中洗濯をしていたって全然平気。昼寝がしたかったらそれもOK、ちゃんとプログラムにな

るんです。全員ゆかたを着てJAPAN-DAYを開き多くの外国のスカウト、リーダーやウイーンからの訪問者を招待しました。超人気だったのが、ソーメンと習字で、その日の夕飯はソーメンパーティーと化し、久しぶりの日本の味に感激しました。24日間を一緒に過ぎた仲間とめぐり逢ってから一年がたとうとしています。あれから自分自身大きく変わりました。ガールスカウトが誇りにさえ思えるようになったのですから。スカウトのみんな…、ガールスカウト好いて！ もちろん私も大好き！！



ウイーンで過ごした仲間たちとハイ・ポーズ！  
この思い出をいつまでも……



ゆかたを着て、チョットおすまし……

スカウトたちの声

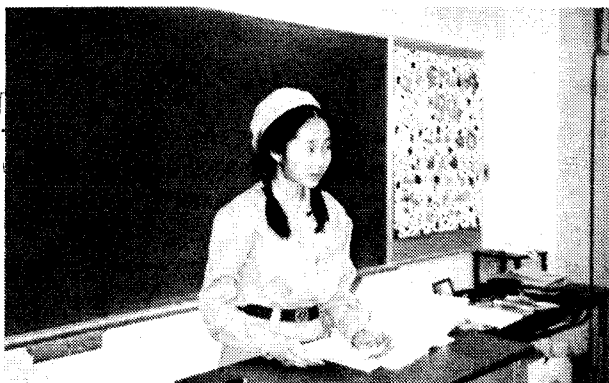
## シニアレンジャーの集い

A：海外派遣の報告は、目をみはるような楽しい事があったりして私もいつか行きたいな……

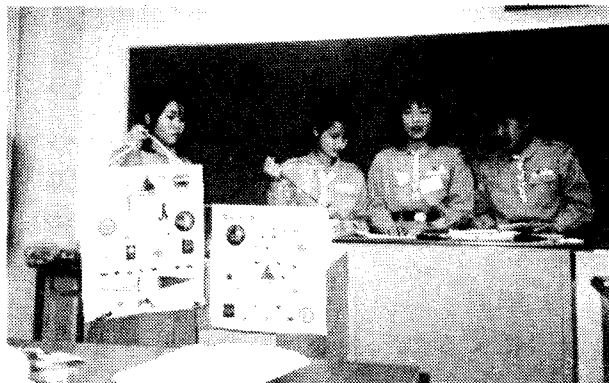
B：報告会で色々な事を成しとげてきた事を感じ、来年のキャンプでは大いに活躍したいと思う。

C：良い思い出、少しいやだった思い出など人それぞれあるけれど、それもひとつひとつが将来色々なことに役立っていくと思います。

D：海外派遣の報告は私にとって興味のあるものだった。キャンプ、ギャザリングもそれぞれ勉強してきたんだなあと感心した。



南関東ギャザリングの報告



しんけんまなざしのスカウトたち

# ☆☆☆委員会だより☆☆☆

## 組織委員会

○地区のアダルト研修会を河口湖町と甲府市で開催しました。河口湖町の古賀秀秋先生の「身近な環境問題から」と題する講演を聞き、公害問題の変遷及び川の上流に住む人は下流の人のことも考えて川を守ることの大切さを学びました。講演の後、牛乳パックを使って小物入れを作成しました。

○平成2年度の最終登録者は943名、平成3年度の3月15日現在の登録者は831名です。

(委員長 山田 幸子)

## 指導者養成委員会

本年度は、各団の皆様の御協力と御努力によりリーダー研修会出席率が向上し、今後努力を要する団が去年は7ヶ団ありましたのに対し、本年度は2ヶ団と減少しました。またリーダー不足が深刻な団も1ヶ団となりました。いきいきスカウティングは、よりよいリーダーからです。3年度も引き続き御努力をお願い致します。

(委員長 佐藤 秀子)

## 受賞おめでとう

星野豊子副支部長が11月県青少年健全育成功労章の表彰を受けられました。日頃のガールスカウト活動が認められたとも言える私達にとってはうれしい受章です。

甲府市ごみ減量キャンペーン標語に2団ジュニア時田実幸さんが、みごとに最優秀賞にかがやきました。

入選作

「捨てるごみ、生かして使う、人の知恵」

## 県開拓委員会

県開拓の事業のひとつとして平成2年度次の団訪問を行いました。

12月9日	第5団	父母会	拝見
2月2日	第1団	リーダー会	〃
2月13日	第13団	父母会	〃
2月27日	第17団	団委員会	〃

未訪問の団は平成3年度訪問する予定でありますので、御連絡をお待ちしています。

(委員長 鷹野 久子)



リーダーとアダルトで古新聞・牛乳パック集め

## キャンプ委員会

8月8.9.10.11.日3泊4日で支部シニア・レンジャーキャンプを八ヶ岳少年自然の家において実施します。県内在住の外国人との交流をメインにしたのしいプログラムを計画しています。いまから準備され、多数の参加をお待ちしています。

(委員長 大塚 郁子)

## 編—集—後—記

色とりどりの花が咲き乱れ春たけなわの今日この頃、各団の皆様におかれましては入団式を控え何かとお忙しいことと存じます。月日のたつのは早いもので、支部便り発行に携さわりの、思うようなものが出来ないまま、早や3年が過ぎてしまいました。№26号は平成2年度のスカウトたちの活動を中心に編集してみましたのでどうぞご覧になって下さい。

今回多くの原稿、写真をお寄せ頂きました各団の方々ご協力ありがとうございました。

(広報委員長・天野)

# 支部便り



社団法人 ガール・スカウト日本連盟

山梨県支部



— 厳寒の野外講習会 大月市林業センターにて —

キャンプでは、家にいれば必要と思われる多くのものを使わないで済ませることを学び、また、平常自分たちではできなと思っていたことも、多くできることを知る。

— B・Pのことば —

# スカウティングに想うこと

支部長 今井 温子



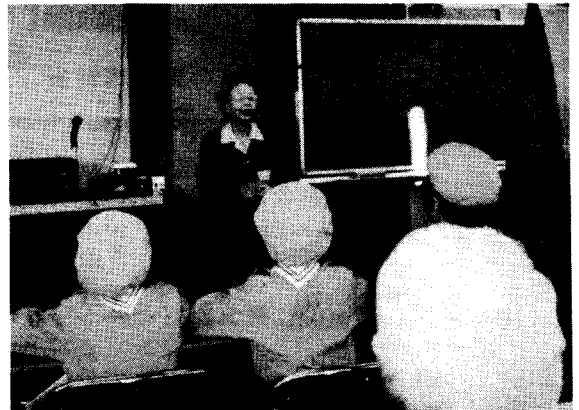
このたび山梨県支部初代と第4代の支部長としての再度の任期を終了し、常に皆様方の暖かい友情にさゝえられ終始出来ました事は大変に有難く、冥利の一言と厚く感謝いたします。

日頃このスカウト運動に携さられる方々は、その理想と実践に多少の差こそあれすべての少少の将来幸多き生を過す事を念願とされていると信じます。このことは言葉にすれば単なる言に過ぎませんが、少女に接する事が真に多き事に亘りリーダーも他関係者も等しく家庭・職場

36 を常に、生理としての圧れき、自身の健康の犠牲にも連がり、たゞボランティアからその責任に於て動かれる事も確かと存じます。ボランティアとしての自己研鑽にも限度が伴い、又反省も往々にして存在し、それでもなお時間を工面し、他事の義理を欠いてでもお互いにプログラムに励み少女の微笑に喜びを感じるのではないのでしょうか。現在世界にあまりにも不幸な戦いが続出し、その度に苦しみおびえる青少年の中にあつて、飽食を気にしながらも好きな物を口にし、勉強のみを最重要点に考える親に代り、せめてスカウティングの基本理念の人間性がわずかながらも少女に伝えられる事が許される私達の天職に謝したいのではないのでしょうか。

あまりにも激しい世情の変革の今、10年1日の如くハンドブックによる訓練、又集会の現在の様子では、スカウトを支えるには真に心情に乏しいものがあり、B-Pの目指された幸福をその1人1人が体得出来る適切な判断力、強い実践力が湧き上るスカウトになるよう努め開拓したきもの、早くより人間性豊かな又才能に恵まれた少女、あくまでもおそく秘めた芽を出す少女等、多種多様ながら10年20年後の、その人格の評価にどれほどの差があるのでしょうか。

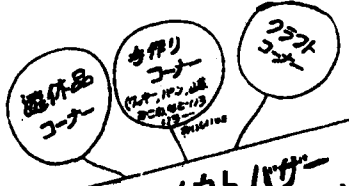
神仏の前に人は皆平等と、私達は教えられます。リーダーも少女も親もアダルトもすべてのその事に再度気づき合い世勢の荒波にのり出す少女を見守りたいと思います。環境問題へのひとつのかけ橋「みどりの基金」への協力、又開拓員制度は永い年月によってやっと導入の実現を得、等々、私にも大いなる励みが与えられました。今後自身の健康と少々の判断力がまだある限りこの山梨のスカウティングにも是非協力させて頂きたく改めてお願いし、併せてこの4年間のお礼といたします。



# バザーのこと

財務委員長 箭本 翠

振り返ってみますと、バザーをはじめてもう12年になります。苦しいガールスカウト山梨県支部の財政を少しでも柔らげようとはじめてみましたが、やってみるとこれには思いがけない効果のあることがわかりました。それは平常、あまりスカウト活動に接する事のない父母会の方達の積極的な参加という面であります。いくらスカウト精神や活動の成果をととえてみても、自らその活動に参加しなければ、それはどうしても表面的な事に終わってしまうという事でした。自分達の手で子供達の手助けを直接するということが、こんなにも生き生きとなる事かと私は感動を覚えました。あれから12年、バザーもすっかりスカウト活動の中に定着しましたが、それは一面においてマンネリ



化しつつあるという事でもあります。私はこのバザーをもうひとつ発展させ、フェスティバルカラーの中へ取入れて、大会場へ行ったらという夢をもっております。大きな会場で、スカウト祭りというふうな計画で片方ではゲームあり、歌あり、片方ではバザーそしてスカウト達の作る野外料理やクラフトの実演販売、テント設営の実演、時には音楽コーナー、映画コーナー等、そして一般の家族や子供達に沢山呼びかけて体験してもらってと夢はぶくらむばかりです。私が在任中に一度やっ

てみたいと思いましたが、千代の富士と同じ体力・気力の限界で夢と終わりました。この後若い方々の手で実現して欲しいと祈っております。

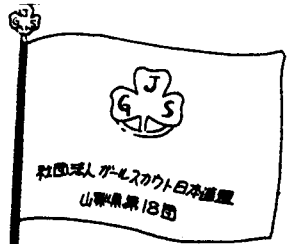
第12回 ガールスカウトバザー  
日時 4月5日(日) AM11:00 オープン



42

## 第18団発団おめでとう

12月8日日本ガールスカウト山梨県第18団が県東部(上野原町)に誕生しました。(発団式では真新しい制服に身を包んだスカウト34名たちが、「地域の社会奉仕などに積極的に参加するとともに仲良く、楽しい団体にしてほしい」という今井支部長の激励の言葉に眼を輝やかせていました。



ここが18団です。  
上野原から3つめの駅は  
とう東帯  
・名物は酒まんじゅう  
(おまんじゅうも乃乃か美味!)  
・全国的に有名な長寿村あり。

みなさん、仲良くして下さいね。

## 開発教育プロジェクトに参加して!

6団レンジャー 宮下佳代

——ネパールより——

昨年の12月20日から、今年の1月3日まで「開発プロジェクト」へ参加し、ネパールへ行ってきました。マシネ村という人口450人位の村へ一週間帯在しN A F Sのメンバーと、村人といっしょにそれまで1ヶ所しかなかった水場よりパイプを4ヶ所にのぼしそれぞれに水道と呼べるものを作ってきました。石を運び、溝を堀りセメントで形を整え道も整備し、何とか形だけは作り上げることができました。日程の関係で水道として使われるところを見る事ができませんでした。そして日本に帰ってからN A F Sの人にきいてみたところちゃんと使っているということを知り初めて「よかった」と安心する事ができました。支部のみなさんからたくさんのボタンやカットパン等が送られてきた時私はとても強い使命感を覚えました。多くの人が私達が何をやってくるのかをみているんだ、またこのアジアの国への関心がこんなに強いんだということを感じずにいられませんでした。N A F Sに託し、たくさんの村で使ってもらうようになりました。本当にたくさんのご協力ありがとうございました。ヒマラヤ山脈が雲一つない空にそびえたってこれからの私達の問題をなげかけます。本当にこれでもいいのか、何がネパールにとって必要なのか。1週間マシネ村で生活してみて村人のやさしさに触れました。派遣中の1日一善のB-1Pの言葉が頭の中で山々とからみあって胸にこみあげてきました。私達の心に大きく残ったネパールの生活がマシネ村の人々の胸に形となって残っていたらいいなと思います。



## 開発教育セミナーに参加して

10団レンジャー 勝俣直子

3月21日から23日と、機会があり「開発教育セミナー」に参加しました。みなさんは、開発教育セミナーと言ってもピンとこないと思いますが、アフリカ、東南アジアなどの第三世界をよく考え、学び、知る会だと私は思います。そして、その知識を活かし、どう生活していくかを勉強してゆくことだと思います。私は、春に高校生になったばかりです。難しいことはわからないのですが、いつも思うのが、どんな小さな問題でもたくさんのことにつながっているということです。この三日間、私は感動のしっばなしでした。三人のパネリストによる討論やA S I A Nの体験学習、分科会などのプログラムや部屋に入ってから新しく友達になった人達との話し合いの中で「あ、こんな考え方もあるんだ」と、新しい発見がたくさんで、びっくりすることもいっぱいでした。自然環境、公害、牛乳パックの回収、アルミ缶の再利用とその対策。何か共通点があると思いませんか。これらは全部、人の優しい心が必要です。人はいつもいつも、「これをしたなら自然に悪い」と考えて生活しているわけではありません。しかし、少しでも自然や世界について関心を持つことだけで、少しは違うと思うのです。「あっこれは……」そう考えられるようになることが、今の世界を変えていく小さな一歩ではないでしょうか。セミナーの分科会では、このようなことを話し合いました。私は、この開発教育セミナーに参加し、つくづく考えたことは、ガールスカウトでよかったということです。そして、セミナーで体験したことを前向きに活かし、私のこれからの生活を豊かにできたらと思っています。



## 季節はずれの野外講習



きびしいチェック



クラフト完成 / 夏はまかせて!!



3月7・8・9日(2泊3日)霜柱を踏みしめながら、大月市林業センターキャンプ場において野外講習会が開かれファイトあふれる若いキャンプリーダーが生まれました!!

わたしがキャンプリーダーになったら…

- ※ 誰もが、いつも笑顔でいられるような楽しいCampを行ないたい。
- ※ 人間も自然界の一員である。動物、植物のいのちを大切に!
- ※ お互いおもいやりのある心を育てたい。
- ※ 自分の経験を生かしてスカウトと楽しいキャンプをするとともに常に自分も勉強する姿勢を忘れないでいきたいと思います。
- ※ 自然の良さを体で感じとれるように豊かな感性を育てたい。
- ※ 自然や生き物を、心から大切にするキャンプリーダーになりたいと思います。
- ※ 共同生活を通じて、自然とのふれあいを大切にする活動にしたいと思います。
- ※ 自然を思いきり楽しめるキャンプになるようにし、スカウトを導いていけるキャンプリーダーになりたいと思います。頑張ります。
- ※ 自然の観察を多くして、枯れ枝など捨ててキャンプファイヤーにし山をきれきにしたい。

### —西病院での出会い—

4団シニア 黒坂元南

わたしたち4団は、シンキングデーに西病院へ行きました。西病院には、重度身体障害者の人たちがたくさんいます。そこで私たちは、いろいろな事を体験し学ぶことができました。

はじめの頃は、私も少し緊張していましたが、車いすを押してあげたり、歌をうたったりして接しているうちにだんだん慣れていきました。このような中で、私がとても感心したのは、ブラウニーもジュニアもいつもと変わらず、ニコニコ仲良く、この病院の人達と接していたことです。私はこの様子を見て、同じ人間だからこそ仲良く接することができるのだと、改めて思いました。また、この病院にいる人たちは皆、とても一生懸命にがんばっているのだと、思いました。この“一生懸命さ”は、私たちにとってもとても大切なことではないでしょうか。

この日をきっかけに、4団ではブラウニーもジュニアもこれからの活動の中で西病院を訪問していきたいと思っています。



# ☆☆☆委員会だより☆☆☆

## 指導者養成委員会

平成4年度野外活動コースは6月5・6・7日甲府市愛宕山少年自然の家で実施します  
未受講者は御参加下さい。

## 国際委員会

スイスアワシャレーセッション 笠井真理子(2団)  
スエーデンモットマ92 島崎とも江(10団)  
スペインジャンボレットマドリッド92 長坂理恵(2団)  
上記のスカウトが海外派遣決定しました。

## 財務委員会

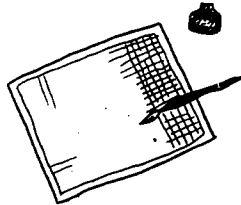
先のバザー収益は254,000円でした。御協力ありがとうございました。



## 作文コンクール受賞 おめでとう!

団ブラウニーの飯室まどかさんが「白い杖の作文コンクール」で見事に入選しました。

“盲人と共に”学び得た数々の体験を作文にしたものでした。これからも  
どんどん、いろいろなことに  
チャレンジして、やさしいス  
カウトとしてがんばって下さ  
い。



## 10・15・18団シニア集会

3月29日～3日2泊3日で信州高遠小年自然の家を利用し、シニア入門コースとパトロール作り、規律訓練道するべハイクなど合同プログラムや各団独自のプログラムを出来たてのログハウスを利用し、お風呂も温泉気分の広いお風呂で中で泳いだ人もいたとか。本当に快適気分のたのしい集会でした。

3ヶ団の交流も深められ、参加者35名でワイワイガヤガヤでもパトロール作りもできたし今年度のプログラムもたてたしリーダー達の以外な面も見だし、又来年もここで一緒にしようねって決めました。他の団も来年私達と一緒にしませんか、多勢の方がたのしいヨ

## 私の団のシンキングデー 6団

私達6団は、国際の月の学習として新世界連盟旗について学びました。

シンキングデーで、シニア・レンジャーの手作り“新世界連盟旗”を団のスカウト達にお披露目しました。そして、スカウト全員のメッセージを書きました。1ヶ月の集会でがんばったので「ヤッター」という思いでいっぱいになりました。



## 編集後記

新緑の美しい鮮やかな緑を眺め、そして咲く花の風情を楽しみ心をリフレッシュする季節……。

広報という仕事を始めた当初は何をしてよいのか途方にくれた日々でしたが、今ではどうにか皆様に親んでもらえる支部便りになりました。

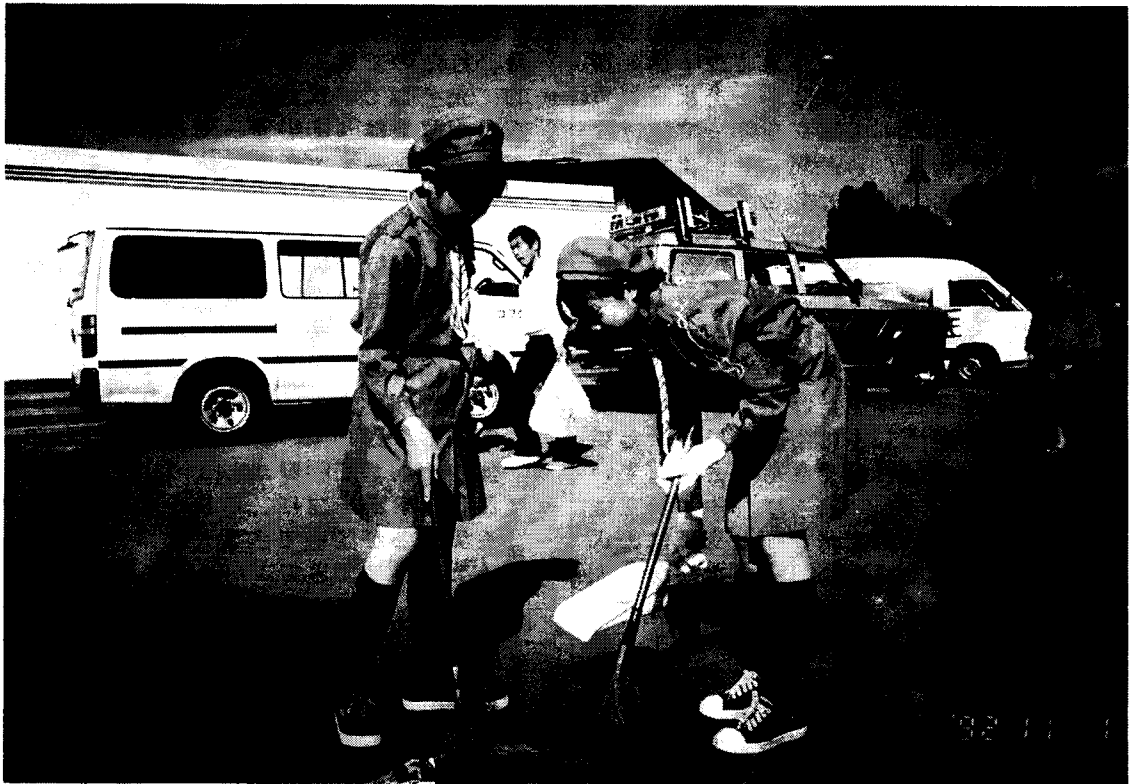
四年間ご協力下さいました皆様ありがとうございました。  
(広報委員長・天野)



# 支部便り



社団法人 ガール・スカウト日本連盟  
山 梨 県 支 部



—ねんりんピック'92やまなし奉仕活動—

公共の場所を使ったら、いつもキャンプを済ませた後で  
するように、ちり一つ残さないこと。感謝の気持ち以外な  
にも残さないようにしなさい。

—B・Pのことば—

## 第五代支部長に鷹野久子姉が就任！

あいさつ



支部長 鷹野久子

平成四年度の支部総会において、第五代支部長に任命されました。

それ以来、5月1日には、日本連盟の新機構による支部規約の改定・施行が行なわれ、又、9月1日には支部事務局移転と、大変な時期に巡り合わせ、支部長の重任を身をもって感じております。折りしも、学校週五日制が9月より月一回実施され、それに対応できるよう地域に根ざしたガールスカウト活動ができればと願っています。しかしあまり気負わず、ガールスカウトの存在を知って頂けたらと、心掛けて行きたいと思っています。

「やくそく」と「おきて」を少女たちが十分に理解しスカウト活動の三つのポイントである、「自己開発」と「人とのまじわり」と「自然とともに」にそって、プログラムが企てられ、一人一人の秘められた力を引き伸ばせたらと思っています。又、少女たちは、個性豊かに生き生きと輝き、健康で人の役に立つことの幸せが感じられるように成長していけるよう、お手伝いができたらと思っています。

いつも申しておりますが、団と支部は、より一層綿密に手をとり合い、小さな輪から大きな輪に、友情を深めて行きたいと願っています。

### アジア太平洋地域ヤングリーダー ポジウムに参加して

18団リーダー 間宮祐子

私が初めてアジア太平洋地域ヤングリーダーシンポジウムに参加して感じたことは、世界・日本全国は遠いようで近くなだと思いました。それは、はじめて会ったばかりの人達（海外・国内）が、まるでずっと前からの友達だったように自然に話が弾み、楽しく勉強になった2泊3日でした。これは、お互いに共通の目的・生き方があるからなのかと思いました。そして、ガールスカウトは、いつまでも続けられるということも感じました。

開会式は、総勢204人。紀宮内親王殿下、

土屋埼玉県知事他をお迎えし、おごそかな雰囲気の中で進められました。『このような国際的な視野に立って、一同に会することは素晴らしい、今回のシンポジウムはとても意義のあることです。』という、お言葉を賜り、大変感激し心に残りました。

基礎講演では、青山学院女子短期大学講師である野村祐之氏による講演でした。地図のお話をしてくださいまして「世界地図は要らない」という内容のお話でした。何げなく、そして当たり前小さい頃から見たり勉強に使ってきた地図が、実は各国々の都合によって作られていたことを知り、地図ってなにか？と考えさせられました。

分科会では、身近な問題を中心に討論会が行われたので活発な意見交換が成され、内容的に充実していました。その中で一番印象に残った言葉は「あの子ってなんてステキなんだろう。だってガールスカウトだもん」という言葉でした。やはり、一人一人が誇らしげに、ガールスカウトと言えるような活動をしなければいけないと感じました。

それには、“ACTION（アクション）”あるのみ！

- ①声を出しましょう（社会他に対して）
- ②もっと知りましょう（他の国のこと、自分の国のこと）
- ③体験を通じて学びましょう

これらをテーマに、これからも頑張っていく気持ちが湧いてきました。

本当に参加できてよかったと思いました。



## 日本ベンチャー'92に参加して

6団レンジャー 宮下佳代



8月3日から11日まで琵琶湖周辺一帯で行われた、日本ベンチャー'92は、全国から7000人ものボーイスカウトとガールスカウトが集まり、また、20ヶ国の外国スカウトも加わり各地区に分かれてキャンプが行われました。プログラムは、GS独自のキャンプでは体験できないようなスケールの大きいものでした。スタッフの方々は誰もが楽しめるように計画を立ててくださり、ご自身でも楽しんでいるようでした。

ベンチャー'92は、2人1組のバディーとして申し込む新しい方法のキャンプでした。ですから、2人の協力がなくては成功しません。私は、昨年ネパールへ共に派遣された千葉県の大原麻里さんと参加しましたが、団も県も違うため、同じ地区同志のバディーのように事前の連絡が困難でした。当日まで不安が続きましたが、キャンプが始まると、ネパールでの同じ経験もあり、とても頼りになるバディーと参加できたことをうれしく思いました。

後半は、活動基地に移動してのプログラムでした。夜には台風に見舞われたものの、舎営だった私達には影響がなく、翌日には初めて乗馬を体験しました。朝4時に起床し、馬小屋の清掃はたいへんでしたが、馬とのスキンシップがとれ、初めに抱いていた怖いというイメージを簡単に捨てることができました。実際に乗馬した時間はわずかでしたが、普段は接することのできない新しい動物との出逢いがありました。

1週間に渡るキャンプがとても短かく思えたのは、多勢の友と出逢い、多くの新しい事を経験できたからです。ここで得た人々と、協力する大切さや自らが楽しむことなど、これからのスカウティングに役立ていきたいと思えます。

■とても難しいテーマなので答えを出すのは

大変でしたが、活発な議論を重ね、徐々に答えを見つけ出していきました。各自の様々な意見を聴くことによって、私自身ひとまわりも、ふたまわりも大きくなり、テーマに対する理解を深まったように思います。

■他県の実践活動や環境問題の適応の仕方、福祉活動など、今まで私の知らなかったことを学ぶことができました。これからの活動に役立て協力し輪を広げたいです。

■実践報告で東京のスカウトがアルミ缶ポストへ行き、アルミ缶を集めていると聴き、とてもうらやましいと思いました。私の住んでいる地域ではこのポストがないので、設置してもらえるように市長さんへお願いの作文をさっそく書きました。

■テーマはとても難しかったけれど、分科会でたくさんの意見を言ったり聞いたりしているうちに、  
が言ったりして  
りして  
多様性の  
なのだ  
た。

ガールスカウトギャザリング  
南関東地区 8/14~16川崎  
「多様性の力と調和」  
~参加者よりひとこと~

今、各自  
り思った  
ることが  
力と調和  
思いまし  
ました

■分科会では、自分なりの意見がどんどん言えてとてもよかったです。また、他県のスカウトの意見も聞けてよかったです。

■議長という大役を受けた私は、とても緊張していましたが、分科会のメンバーがどんどん意見を出してくれたので大変スムーズに進みました。私の分科会では環境問題について話し合いました。みんなの出してくれた意見を聞いて、環境へ対する気持ちが大変高くて驚きました。

■このようなマジメな話は、学校の友人とは何となく恥しくてできませんが、不思議なことにガールスカウトの中では自分の本音が素直に話してしまうのです。なぜかはまだわかりませんが、「地球にとって大切なこと」を本気で話し合える場を持っている私は、とても幸せです。



## ナイトハイク“空を見て一言どうぞ”より

☆広大な夜空を見上げて神秘的なひと時を過ごしました。

☆星空を見上げる余裕さえもない、慌立しい生活。時にはこんな時間も持たなければ……。

☆心に浸み入るようなすばらしい星空。人間の悩みなどと比べると何とささいな事かと

一笑に付されてしまうような、自然の雄大さに感激しました。

☆すず虫の声を聞きながら、手に届きそうな星を見、宇宙の雄大さに感動しました。

☆暗闇の中から目を開けると、キラキラ輝く星が目にとび込んできて自然の大きさを実感！

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

☆地球上、皆が平和でありますように……。

## ナイトハイク“目かくし”より

◇皆と一緒に怖くないが、自然に足はガニ又、すり足になり、速度も遅くなってしまった。音やにおい、風の様子が頼りだった。

◇本当に目が見えなかったら大変だと思った。人が頼りに思えた。

◇町で目の不自由な人を見かけたら、手助けしたいと思った。

### キャンプを終えた今……

♥参加して良かったと思える充実したキャンプだった。たくさんのお土産をスカウトたちへ持って帰りたいと思う。

♥時間にゆとりがあったので、精神的負担が少なく他団の方との交流ができて良かった。

♥ナイトハイクで寝転んで眺めた星空が忘れられない。

♥パトロールシステムについて改めて勉強できた。

♥いろいろ感心したり、嬉しかったり、子供達も相手にどうすればよいかを考えさせられた。

♥このような感動を毎回スカウトへ与えられるようなプログラムを作る、そんなリーダーになりたい。

～スタッフのみなさん 感動をありがとう～

### 気分はスカウト！

リーダーキャンプ実施  
国立信州

高遠少年自然の家

1992.9.5～6

1泊2日



## アダルトスカウト アンケート結果 (アダルトスカウト……Ad)

これまでに、77名の方々の貴重なご意見、ご回答をいただきました。総体的に結果を報告します。

[年齢]10才代から70才代まで幅広くいて、30才代以上が全体の9割を占めている。

[職業]主婦と無職の方が全体の5割を占め、他に会社員、パート、自営業、教師、医師など多彩である。

[登録回数]1回から34回まで幅広くいて、平均すると9～10回である。

以下、質問項目ごとに概要をお伝えします。

Q1 Adとは団の中でどのような活動をする事だと思いますか？

A○国運営、財政援助、団活動の補助役と開発

○よりよいスカウティングができるように大人たちが自分の社会経験をいかし、興味のあることを研究、訓練を重ねて団のために役立てること。

Q2 団の中でAdとしてどのような活動をしていますか？

A○指示を待っての補助的立場。雑務。

○スカウト活動が目指すことを協力しながら自身をみがいている。

○登録のみ。何もしていない…35人。

Q3 これからAdとしてどのような活動をしたいですか？

A○自分の特技を活動の中に生かしたい。集会に出席し活動内容を知りたい。リーダーになりたい。一緒に学習したい。出来る事から手伝いたい。

○Ad研修会への参加。

Q4 研修会で取り扱ってほしいことや支部に対する要望等日頃思っていることを何でもお書き下さい。

A○Adの活動の仕方、他団の活動の内容などの交換会などを持ったかどうかと思う。

○研修会は中央ばかりではなく、地区ごとにも実施してほしい。Adどうしの交流を持ちたい。

○仕事の都合上、研修会を土、日曜日にしてほしい。

○こちらにもコンタクトを取りたいのですが、団の活動も折りに触れお知らせ下されれば、Adとしての自覚をいつも持ち続けられると思います。

○社会の一員である少女を育てるために多くの手助け出来る人で組織の活性化をはかって欲しい。

以上のような結果となりました。

活 動 あ

れ こ れ

(その1) ふれあいフェスティバル・子どもまつり

5月5日(甲府)17日(大月)に行なわれました。

緑の基金へは、2会場で180,450円もの募金がありました。



(子どもまつり)

(その2) ねんりんピック'92やまなし

10月31日～11月3日、小瀬スポーツ公園を中心に、ブラウニーからレンジャーまで、式典における旗手や会場内清掃活動や接待、ジュース販売などの奉仕活動が行なわれました。スカウト、リーダーの皆さんお疲れ様でした。



(ねんりんピック旗手)



(接待係)



(ジュース販売)

(その3) 支部ラリー“ようこそ G・S地球村へ”

快晴の11月14日、河口湖畔八木崎公園にて、一般のお友だちも交えて各国を訪問し楽しい一日を過ごしました。くわしい内容は次号にてお伝えします。お楽しみに!



(各国の国旗)



(各国の国旗)

(その4) ユニセフ募金

各団でのユニセフ募金の結果は  
総額249,261円でした。11/20現在  
木枯しの中での活動有難うございました。

18団 満1歳になりました!  
平成3年12月8日に上野原町に誕生して早や1年。  
活動も団内から団外へと少しずつ変化してきました。この日は、全国自然歩道を歩こう大会に参加し、高尾山を清掃ハイキングしたり、巣箱作りをして楽しみました。



(巣箱作り)

## 白い杖愛護作文入賞おめでとう！

11月いっぱい展開される「白い杖愛護運動」。目の不自由な人たちと私たちが、温かい協力関係を育てようという運動ですが、この運動の一環として作文コンクールが行なわれました。このなかで、小中高61校1173編の応募の中から、1団ジュニアの飯室あゆみさんが最優秀賞に、9団シニアの長沢実千穂さんが優秀賞にそれぞれ選ばれました。これからもいろいろと体験し、広い視野を持ったスカウトになってほしいものです。ここで飯室さんの作品を紹介します。

〔小学校高学年の部〕『また、いっしょに行こうね、作ろうね』1団ジュニア 飯室 あゆみ

県政バスで見学した時、目の不自由な人といっしょになりました。とても元気な方で、「どのようにして使うの」などと、熱心に質問していました。いっしょにお話ししていると、とても楽しくなりました。針や数字をさわって読む時計を見せてもらったり、いろいろなことを教えてもらったりしました。何事にも進んでとりくんでがんばっているのだなあと思いました。今年も不自由な方の作品展がありました。私は、毎年、感心したりばけまされたりしています。不自由に負けない強い心が伝わってくる立派な作品で感動します。会場で、私もいっしょに作ってみました。お話ししながら作ったキーホルダーは、楽しい思い出とともに、私の宝物です。会場には文字を大きく写す機械や、点字とすみ字がいっしょに打てるワープロがありました。「また、いっしょに作ろうね。元気でいてね」と打ってみました。道具を工夫すれば、いろいろなことが、もっといっしょにできて楽しくなると思いました。私も作ってみようと思い、家に帰ってから兄といっしょに、音の出るやわらかいボールを作りました。そのボールを持って、お友だちになったおぼちゃんの家に行きました。「これはいいね。音がするからよくわかるよ」と言って喜んでくれました。「おぼちゃんいくよ」と言うと、元気よく「ハイハイ。どうぞ」と、受けとめてくれて楽しくいっしょに遊びました。部屋の中はいつでも、必要なものが取れるように、きれいに整頓してありました。いっしょにサンドイッチを作りましたが、トントンと上手に包丁を使うので感心しました。何度も練習したのでしょうか。私もうがんで、また一緒に作りたかったです。

## ☆☆☆☆☆ 委員会だより ☆☆☆☆☆

### ◇組織委員会より

1月29日に団委員長会議、3月にアダルト研修会を予定しています。

### ◇指導者養成委員会より

1月にリーダー研修会「カウンセリング」についてと同じく1月31日にリーダー養成講習会（基礎、ブラウニー等）と、県リーダーズクラブを実施予定しています。多くの皆様の参加をお待ちしています。

### ◇プログラム委員会より

○平成5年1月9日、10日の両日に「ジュニアパトロールリーダートレーニング」および「シニア・レンジャーの集い」を開催します。充実したプログラムをたくさん用意しておきますのでスカウトの皆さん、振るって参加して下さい。

○年が明けると間もなく、バッジ・エイドの申請時期となります。ジュニア以上の人は、冬休み等を使って少しずつ、ハンドブックや記録の整理整頓をしておくのもよいのではないのでしょうか。申請日は、3月27日です。

### ◇県開拓委員会より

年度内に団訪問を行ないます。予定して下さい。

### ◇キャンプ委員会より

1月9、10日に「日連全国キャンプ参加者発表会」を予定しています。お楽しみに！

### ◇国際委員会より

○1月9、10日に「海外派遣者報告会」を予定しています。海外での貴重な体験を思う存分に聞いて下さい。

○2月21日に「支部のシンキングデー」を開催します。各団の出し物では、支部ラリーの時に担当した各国のソングやGSについてなどの発表を予定しています。

準備をお願いします。みなさん、お楽しみに！

### ◇庶務委員会より

9月1日より支部事務局を下記に移転しました。

甲府市川田町506 県立青少年会館内  
0552-28-2019

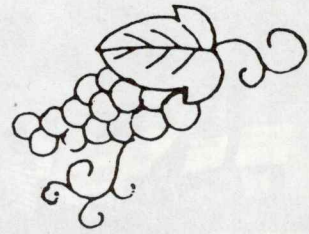
これまで長い間、甲府市北口の今井様にはたいへんお世話になりました。心より感謝いたします。

### 編 集 後 記

4月からこれまでにいろいろな活動が進められてきました。その中のほんの1コマですが紹介してみました。慣れない作業のため皆さんにはご心配をおかけしました。これからもご協力をお願いいたします。（篠原）



# 支部便り



社団法人 ガール・スカウト日本連盟  
山梨県支部



—笑顔（シンキングデーにて）—

ガールスカウトは、いつもほほえみと歌を忘れない。  
そうすれば、自分も楽しいし、他の人も楽しくする。

—B・Pのことば—

ようこそガールスカウト地球村へ！



何ヶ国へ行けるかな？



イギリス村キャンディすくい  
いくつとれたかな？

～みんなで知ろう地球村～

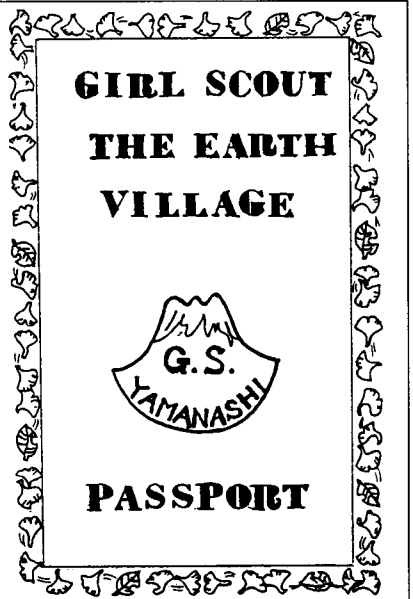


GS地球村、外務大臣より  
歓迎のごあいさつ(支部長)

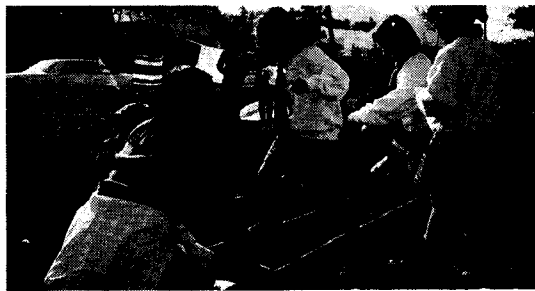


ファンファーレを合図に出発！

支部ラリー H4.11.14  
河口湖町八木崎公園



～ようこそスモールワールドへ～



タイ村、バンブー  
ダンス  
リズムをきざんで  
バンブーダンス  
ちょっとひといき  
バンブーダンス

オーストラリア村、五感ゲーム

箱の中のヌルヌルしたものは何？

わっ！これはふわふわしている……



ドイツ村、クイズの国







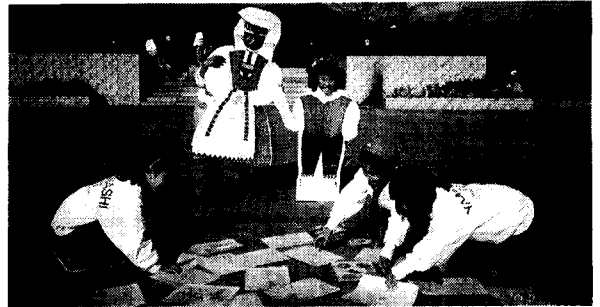
エチオピア・ケニア村

目 測

ワニのお腹の周りは  
どの位の太さかな？



オーストリア村、スケッチしよう！



ノルウェー村、ジャンボトランプ



メキシコ村、クラフト  
じょうずにできるかな？



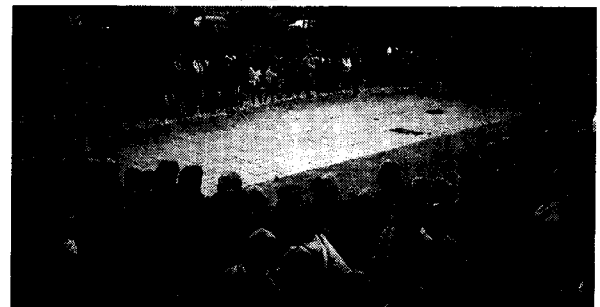
スイス村、救急法  
あなたは、今日からステキなナース！



日本村、野だて  
私きれいかしら？



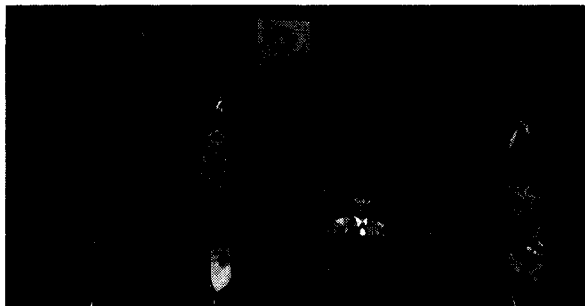
シニア・レンジャーによる野外料理、お味はいかが？



GS地球村の仲間がこんなに増えました

# THINKING DAY

H5.2.21に山梨学院大学メモリアルホールにて、シンキングデーが行なわれました。セレモニーの後、各団による各国の楽しい紹介がありました。



副支部長あいさつ



やくそく言えるかな？



シンキングファンド 58,237円集まりました。



ランチ  
タイム



日本（2団）



アメリカ（1団）

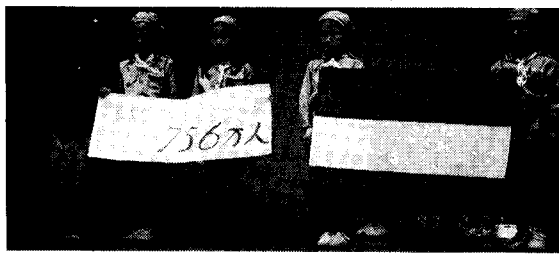




オーストリア (3団)



スイス (4団)



オランダ (5団)



オーストラリア (6団)



メキシコ (9団)



カナダ (10団)



タイ (11団)



エチオピア・ケニア (13団)



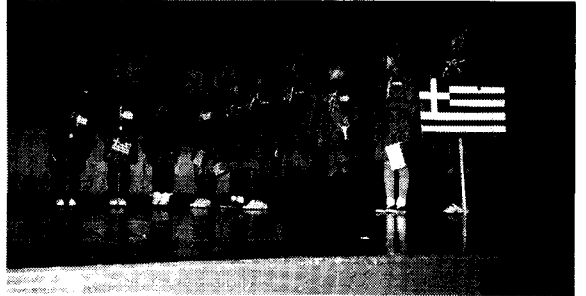
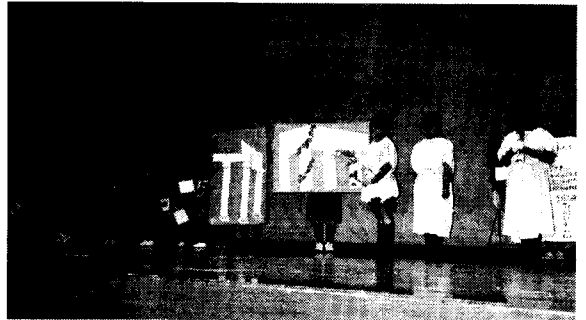
ノルウェー (12団)



ドイツ (14団)



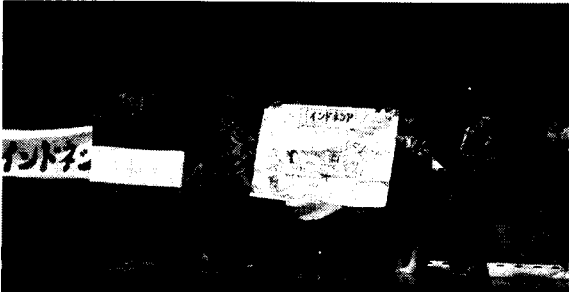
ギリシャ (15団)



イギリス (17団)



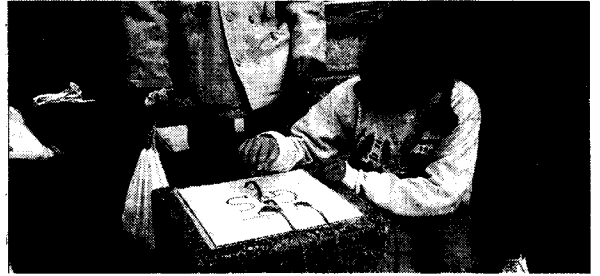
インドネシア (18団)



## ジュニアパトロールリーダートレーニング・シニア・レンジャーのつどい

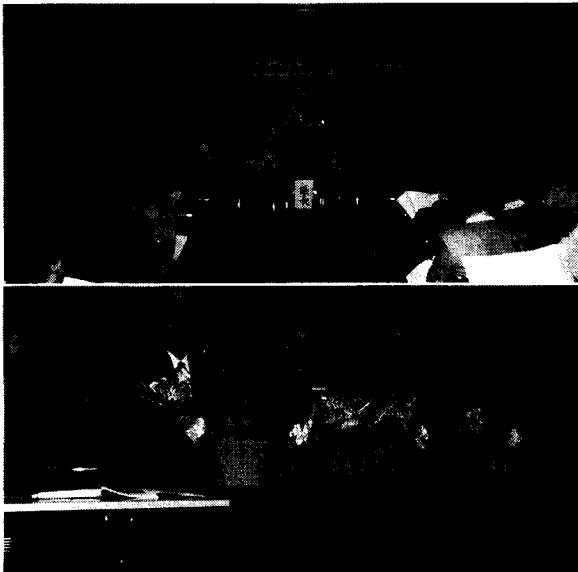
H5.1.9～10 一泊二日 愛宕山にて

ジュニアは、旗あげ、方位の調べ方、ロープ結び、救急法、ソングなど、いろいろなことを経験し、シニア・レンジャーは世界について知ったり、また、ウォーターバッチにも挑戦しました。



### 支部総会

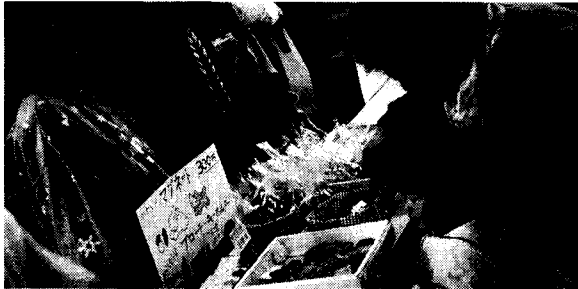
H5.2.13、新機構に伴い、臨時総会が行なわれました。ここで支部役員が改選され以下のように決まりました。これまでご活躍いただいた皆さんありがとうございました。



支部長	鷹野久子
副支部長	飯田誠子
〃	小野加代枝
書記	三浦美枝
〃	天野十九代
会計	嘉村茂子
〃	古屋知子
組織委員長	青山れい子
指導者委員長	山田幸子
教育活動委員長	佐藤秀子
広報委員長	河野みどり
財務委員長	三枝洋子
庶務委員長	小池すみ子
県開拓委員	今井温子
監査	保坂春子
〃	山本千代子

### 支部バザー

H5.3.13、支部恒例のバザーが国際交流センターで行なわれました。一般のお客さんや外国人のお客さんをお迎えし、盛大に行なわれました。



### ～編集後記～

支部だよりNo.30は、皆様に目で見えていただく“たより”としました。スカウト、リーダーのいきいきとした活動をご覧いただければ幸いです。(篠原)



# 支部便り



社団法人 ガールスカウト日本連盟  
山梨県支部



'88支部ギャザリング -仮装パーティーより-  
9月 7日

奉仕とは自分自身の楽しみや都合を犠牲にして、  
助けを必要とする人に手を差し伸べることである。

—B・Pのことば—

# '93 支部ギャザリング

テーマ 今日の挑戦—私たちの未来  
 Today's Challenge—Our Future  
 1993. 6. 12—13 習志野市立富士吉田青年の家

## '93支部ギャザリング

実行委員長 3団レンジャー 渡辺 千景

6月12・13の2日間“今日の挑戦—私たちの未来”をテーマに支部ギャザリングが行われました。今回は、今までのようにただ行けばよいというものではなく、スカウト自身が企画、運営していくというもので、事前の話し合いや準備が大変でした。でも、今までとは違う雰囲気のもののが造れたので、その点は良かったと思います。中でも実践報告は発表する団がいつもより少なかったのですがその分、型にはまったものでない内容の充実した発表だったので、発表しなかった団は、大いに参考になったと思います。次回は、もう少し発表する団が多くなれば良いと思います。

2日目の全体会では、各パトロールの分科会の結果をもとに、環境問題に重点を置いた話し合いが進められました。活発に意見が出されましたが、特に「言った事を実行出来るのか」という事に集中しました。その結果「きれいごとですませてはいけない」ということが再確認出来ました。

今回のギャザリングは、自分達で色々工夫が出来、充実した時間を送る事が出来たと思います。次回は、今回の反省をもとに、事前の計画などもしっかりして、もっと良いものに出来たらとおもいます。



## 仮装パーティーを終えて

ふれあいの日実行委員長

2団レンジャー

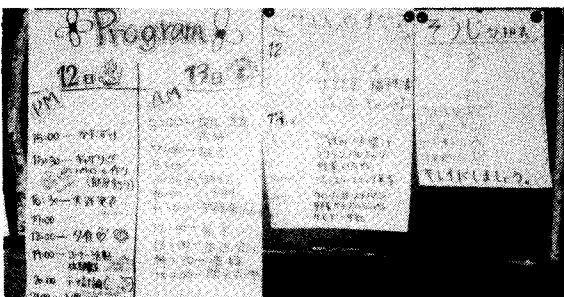
笠井真理子

6月12日、ギャザリングの前に、各団の活動として参加する、料理を食べながら他団のスカウトと交流するという目的で、ふれあいの日実行委員会が企画したパーティーを行いました。みんなで楽しめるパーティーをしようということで、作った料理に名前を付けてそれらにあう飾り付けや仮装をしてもらい、それを基準としたコンテストにしました。

各団かわいものばかりで、お皿のまわりをお花で飾ったり、国旗のようじをたてたりハップウスチロールで富士山を作ってきたりクリスマスツリーを飾ったりととても工夫してありました。仮装はお金をかけずにある物を利用して、ということだったのに、アリスや赤ずきん、花さかじいさん、ブラウニー物語など、思っていたものよりも上手にできていました。私が一番難しそうだなと思ったのは料理にあう名前をつけることです。スモールワールド（からあげ）クラッシュケーキSAKURA（お焼き）ブラウニーの池（フルーツポンチ）アリスのティーパーティー（タルト）など仮装にあった名前がついていました。

各団といってもかわいい飾り付けで、パーティー会場はいろいろな童話が入り混じった1つの物語ができそうなそんな幻想的な雰囲気です。見るだけで満足してしまうような気分でした。食べずにそのままの状態にしておきたいと思ったのもありました。だから上位3つの団を選ぶのが難しく、それぞれの団に賞をつくりました。

このパーティーは各団の活動をみなおそうということもあり、団ごとに行いました。なのでこれからも環境に対する活動や団活動、ガールスカウトとしてできることなど活発に取り組んでいってほしいと思いました。



## 仮装パーティーへようこそ！



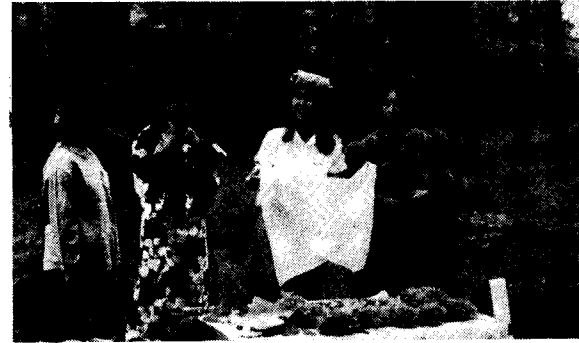
マカロニ王国のかわいい赤ずきんちゃん



さすが地元！すし桶の富士五湖がおみごと



アメリカ風？ソーメン グットテイスト



花さかじいさん！飯つきや！お焼きになったとさ？



なかなかのお手前ですね



お疲れ様！「おいしかったで章」授与



お昼のウイナーローストのおあじはいかが

### ギャザリングにおいてスカウトの一言

- ◇ ゆとりあるプログラムだった
- ◇ 食事を作ったのは無駄がなくてよかった
- ◇ スカウト実行委員の企画はスカウトがいきいきしていてよかった。
- ◇ ふれあいの日実行委員会企画は各団工夫をこらしてよい企画だった。

さあ次は 南関東ギャザリングめざしてがんばりましょう！

子ども祭り・ふれあい



10団の鼓笛隊演奏がきこえてきそう



紙鹿き上手にできました？



クラフトできたかな

1993・5・23 (日)  
 富士吉田市立諏訪の森自然公園  
 富士パインスパーク



ガールスカウトならではのキャンプクラフトの披露



みどりの基金ありがとうございました



ガールスカウトってたのしいですね！

# フエスティバル



ようこそ子どもまつりへ



もちつきコーナー おいしそう



クラフトコーナー

こども祭り

1993・5・5 (子供の日)  
愛宕山子供の国



それっ！のれるかな



なかなかの手つき すごい行列が...



みどりの基金たくさんあつまりました  
吉田地区と合わせ合計204,428円を県みどりの基金に送りました



# 「世界青年の船」に参加して

6団リーダー 渡辺 千津子

この度私は、総務庁主催「世界青年の船」に参加し、アメリカ及びパナマ運河を越え、中南米（ベネズエラ、ドミニカ共和国、コスタリカ）の国々へ2ヶ月間の船旅をしてきました。この事業は日本人約100名と外国青年（12ヶ国、175名）が13のグループに分れ、5ヶ所の寄港地活動と船内での活動を行うもので、本当に様々な貴重な経験ができました。船内では、セミナー、グループ毎のディスカッション、クラブ活動が英語で行われ、思いどおりに意志が伝わらない苦労もありましたが、やはり同世代ということで、友情が育つ良いチャンスとなりました。しかし全般的に日本人の英語力の不足の指摘や、外国青年の無責任さなど、互いに本音を出し合う場面もありました。これらは逆に互いに理解し合おうとする心の表れだと思いました。

私自身がやった事は、大きく2つあります。1つは、北欧の福祉視察のビデオ上映で、見に来てくれた方々と色々な事を話し合うことが出来大変有意義でした。2つ目はもちろんガールスカウトに関する活動で、日本からの他の2人のリーダーと共に呼びかけ、パプアニューギニアのリーダー2名も含めてスカウトデーを行い、歌集も作り、一般の人も巻き込みソングやゲームなどしました。その他の場面でもスカウティングが役に立ったと思います。皆さんも是非、青年の船に参加して素晴らしい経験をして下さい。私もこれからは事後活動に励み、経験を役立てたいと思っています。

## おめでとぅ

### ☆ 青少年育成功労者表彰

- 9団レンジャー 草野 茜さん  
ボランティア福祉活動に積極的に取り組み、平成4年11月からソマリア難民救済活動をはじめ。
- 15团团委員長 前田 堯子姉  
ガールスカウト15団結成10周年にわたり、青少年の健全育成、地域の青少年の育成に貢献されました。

☆ 山梨海外女性セミナーへ難関を突破し、オーストリア、イギリス、スウェーデンへと、1団リーダー米山宣子姉、2団リーダー後藤悦子姉が派遣されることに決定されました。

## ← 委員会だより →

### ◇ 指導者養成委員会より

H5. 10. 24（東部富士地区）  
H5. 10. 31（国中地区）  
のリーダー研修会を行います。  
ふるって拝参加下さい。

支部スカウト登録人数表（6月1日現在）

団	スカウト	成人会員	計	団	スカウト	成人会員	計
1	62	35	97	11	29	11	40
2	62	25	87	12	34	23	57
3	38	26	64	13	25	14	39
4	57	32	89	14	17	11	28
5	17	15	32	15	51	23	74
6	63	42	105	17	14	14	28
9	39	25	64	18	36	19	55
10	69	38	107	計	613	353	966

◎ 総合計966名です。もっと仲間が増えるといいですね。

### ◇ 事務局より

事務局にいよいよFAXが登場いたしました。改めて事務局の所在をお知らせ致します。  
住所 〒400甲府市川田町506  
県立青少年会館内  
TEL 0552-28-2019（火、金1-4pm）  
FAX 0552-28-6637

### あとがき

この夏支部ブラウニーキャンプが行われました。感想や写真を受け付けています。これからも充実した支部だよりになるようご協力をお願い致します。（広報委員会）

# 支部便り



社団法人 ガールスカウト日本連盟  
山 梨 県 支 部



草 笛 — 支部ブラウニーキャンプより —

幸福への二つの道は、人生をゲームと考え、惜しみなく愛  
を与えることである。

*Two steps to Happiness are; Taking life as a game and  
giving out Love.*

—B. Pのことば—

# 海外派遣

## インドネシア第11回ワールドコムテカに参加して

10団レンジャー 勝俣 直子

私は今年の夏7月24日から8月15日まで、海外派遣の1員として12名のメンバーでインドネシアに行って来ました。広大な土地と背の高い木々がどこまでも続くインドネシアでの生活は、私に多くの感動と日本の生活について考え直すきっかけを与えてくれました。

日程はメインのIstworld COMDECAとホームステイ、その前後にジャカルタ泊がありました。コムテカは13日間の地域開発キャンプで、世界中から集まったスカウト達と力を合せ道幅を広げたり、溝を掘ったりというような労働や、村の人々の精神の向上を目的とした小学校などの訪問もありました。そこでは、鶴の折り方を教えました。ニコニコの笑顔と真剣に鶴を折っている姿、私のネームプレートを見て「NAOKO」と呼んでくれたこと、最後に一人ずつ握手を交したことで、私は一生忘れません。お別れに全員で取った写真は私の宝物となりました。その他にもジャワダンスを踊ったり、海から昇る朝日を見に行ったりもしました。感動の連続で、とても密度の濃い毎日でした。

インドネシアの人々は、労働をする時も、何か知識を得ようとする時もとても前向きで一生懸命でした。そのせいか日々の生活での顔がとてもイキイキしていました。日本ではそんな意識が少ししかけているように思います。まだ開発途中のインドネシアを訪れて、日本の良い所も悪い所も少し見えたような気がします。私は、忘れかけていた人間の本当のあたたかきやあり方を教えられたように思いました。

また大自然の中で世界中から集まった仲間と共にプログラムに参加することによって、ガールスカウトが確実に世界を結んでいることを実感できたのはスカウトとしても幸せでした。こんな幸せを与えてくれた人々に感謝の気持ちでいっぱいです。

この貴重な体験を無駄にせず、これからの日々の生活やスカウティングに役立っていきたいと思います。



## メキシコアワカバニアフレンドシップセッションに参加して

2団レンジャー 土師麻以子

「Hola」こんにちは。と言葉が飛び交う、情熱的で、コントラストの国、メキシコへ約3週間、2週間はツアー、1週間はアワカバニアへ海外派遣として行ってきました。7月29日～8月17日までという、長い旅の中で多くのことを学び、友達もたくさんでき、思い出もたくさんできたことを、とても嬉しく思っています。日本からは、12人のスカウトと2名のまだ若いリーダーと共に行ってきました。7月29日、まず成田で1泊の最終事前研修が行なわれお互いに、メキシコへ何をしに行きたいのか、どういう目的なのかを再確認しあいました。7月30日、いよいよメキシコへ出発。片手にはスーツケース、もう一方は、緊張と不安、そして嬉しさをかかえ、ヒコウキへと乗り込みました。サンフランシスコまで13時間、メキシコまで2時間もの長旅でした。メキシコへ到着し、思ったことは、貧富の差が激しいこと。これは一目でわかりました。日本では、ありえないことです。それは、幼い子供が働いているのです。小学生ぐらいの子が、空港内で降りてくる乗客目あてに、ガムやおもちゃなどを売っているのです。思わず涙が出ました。服もきたなく、裸足で、貧しさの現状を生で見た私のしょう撃は、とても私には大きく、強く印象に残りました。空港から約30分くらいの所、ちょうど首都メキシコシティにある「ティカリ」日本と言えばG・S・宿泊所みたいの所で、2泊3日、事前に予約しておいたツアーへ参加しました。メキシコの巨大遺跡テオティワカンも見学することができ、なおかつ広い敷地内に建つ遺跡には、感動させられっぱなしでした。8月2日～8月10日までは、ティカリから約5時間の所にあるアワカバニアへ。ワールドセンターの1つということ、とてもたのしみにしていました。出迎えて下さったのは、アワカバニアにいる、スー



# を終えて

アドバイザーという全プログラムの責任者、そして、私達外国人にとっての良き理解者達です。何か困ったことがあれば、彼女達に聞いたり、彼女達の中の2人が、スペイン語と英語とに分け、プログラムの説明や必要なことも報告してくれたりする、リーダー達です。アワカバニアは、広い敷地で、毎日召使いが芝狩りをしていたり、そして、びっくりしたのはプール付ということ、プールへは、いつでも入れました。パトロールは、6つの班で10人ずつでした。日本人2名ずつ各班へ入れたので、個独になることはなく2人で協力してより一層交流を深めようと努力しました。食事もおいしく、プログラムも日本で予想していた以上に、おもしろくそして良いリーダー達と共に過ごせて、とても勉強になりました。プログラムの内容は、観光、ゲーム、インターナショナルナイトといって各国のくふうした紹介をしたり、特に嬉しかったのは、フリータイムが多かったこと。他の部屋へ行き、ワッペンやバッジを交換したり、クラブをしたりと、有効に使えました。それと、英語やスペイン語を一言でも多く話そうと、努力していたので、思っていた以上交流ができました。8月11日～16日までは、4泊5日のツアーでした。国内の有名な所をたくさん見ました。特に教会が多く、信仰の深さが、よくわかりました。メキシコは、とても治安が悪く夜は自元の人でも絶対出歩いはいけないと言われるほどでした。それと飲み水はいつもミネラルウォーターで、その上、トイレの紙は流さずゴミ入れの中へ入れる、という習慣の違いにもとまどいを感じました。日本とは違って貧富の差が激しすぎて階級も3つに分れているということには大変驚きました。でも、G・S・のリーダー達の親切でてきぱきとした対応にも驚かされ、予想以上に楽しい派遣になり、嬉しく思いました。私も、必ずリーダーとなり、派遣での経験を必ずどこかで活かせるよう、これからも積極的にスカウト活動へ参加したいと思っています。



## 第6回ガールスカウトキャンプに参加して

10団レンジャー 中川恵美子

私は7月27日から8月9日までの2週間、韓国へ派遣に行って来ました。2週間の内分けは、釜山でホームステイが3日間、済州島でキャンプが6日間、ソウルで観光が5日間と、とても充実していました。2週間の間、嬉しいこと、楽しいことやハプニングやつらいことがたくさんありました。その中でも特に印象に残ったことは、観光として行った独立記念館です。独立記念館は、戦争時の傷跡をほぼありのまま展示されていました。私は独立記念館を訪れることをかなりためらっていましたが、日本軍が韓国側におよぼしたことを問の当たりによって、そのことから逃げてはいけなないと強い心を持つことができました。普通、観光だけを目的で韓国に来る人は独立記念館を訪れるケースはほとんどないので、私はとても貴重な体験ができたと思えました。

その他、ホームステイ、キャンプ共に思い出深いものでしたが、その中でもつらかったことは、キャンプ中の出来事です。キャンプ中、太陽が顔を出したのは数えるほどで、3日目の夜雨が降ってきたのです。テントの中で荷物整理をしていたら、テントが浸水してしまったのです。私は雨のキャンプには、わりと慣れていましたが、テントが浸水したのは初めてで、本当に大変でした。テントを補強してなんとか覆られる状態になったのですが、結局夜中に本部に移動しました。あの夜だけは日本に帰りたと思いました。最悪でしたが、キャンプ中一番の思い出になりました。

私はこの2週間でたくさんのお話を学びました。韓国は飛行機で1時間半と、とても近い国です。派遣というと、ヨーロッパなどに憧れてしまいがちですが、高校生の大切な時期だからこそ、アジアに目を向けてみてはどうでしょうか。私は、今回韓国に行くことができ本当に良かったです。



# 支部ブラウニー

in 5  
H5・7

み っ な で 楽 し



いくつ おぼえているかな? (キムスゲームより)

キャン  
プファイ  
ヤー  
たの  
しかつ  
たね



## 支部ブラウニーキャンプを終えて

実行委員長 飯田 誠子

「みんなで楽しくレッツゴー!」のテーマコールで始まった支部ブラウニーキャンプは、素晴らしい自然に囲まれた八ヶ岳少年自然の家で7月30日から8月1日まで行われた。開会式の頃から降り出した雨も一日目だけで止み、二日目からの日程が予定通り外で行えたことは、今年の異常気象の中のキャンプとしては恵まれていたと言えよう。

体育館の中ですることになってしまった「草原で遊ぼう」でのブラウニー達、真剣な顔つきで願い事をつぶやいている者、大声で「クラリンちゃん!」と呼んでいるグループ、床に行列を作っている蟻の一匹を腹這いになって虫メガネで覗きながら一生懸命紙に画こうとしているスカウト等々。二日目オープンデーでの各地区工夫をこらした小道具や衣裳で楽しかった踊りの披露、思うようには仲々焼けてくれない牛乳パックを使ったホットドッグの昼食。お祭り広場のそれぞれのコーナーでは昔の遊びをしたり草笛を作って吹いたり、小枝や松ボックリで可愛いクラフトを作ったり。又、お祭りの屋台のようなおやつコーナーでは、的当て、三角くじ、キャンデー掴みで一喜一憂するスカウト達。ソ

ングリーダーをしてくれた3人のレンジャースカウトと、ふくろうおばさんなどで盛り上げたキャンプファイヤー。今思いおこしてみると実行委員としてのひいき目なのかもしれないが、全体を通してブラウニー達が生き生きとして体全体でキャンプを楽しんでいたように思える。

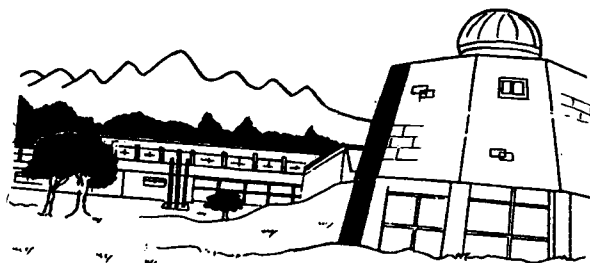
閉会式の後リーダー達のトンネルをくぐって家路についた133名のブラウニーの胸に残ったであろう楽しい思い出が、明日へのより素晴らしいスカウト活動につながる一助になればと願っている。

他団と交流できる時間がもっと欲しかった、連絡がうまく行かなかった等、反省点もいくつか出されたが、今回若いリーダー達が実行委員として、又地区長としてしっかり頑張ってくれたことは大きな意義があったと思う。

何はともあれ、病気や事故も無くこのキャンプを無事に終えることができたのは、私のような頼りない実行委員長を支えて下さった実行委員の方達と引率リーダー、組織委員、少年自然の家の職員、その他このキャンプに関わって下さった全ての皆様のご協力のお陰と、心からの感謝の念で一杯である。

# 一ヶキャンプ

青里  
30~8.1



く し ツ ゴ ー !



さあ ねらいをさだめて!



牛乳パックを使った野外料理



## ゲームの紹介

<妖精レロレロのお願い>

用意：ビニール袋、軍手、筆記用具、  
お願いカード

進め方：私はこの森の妖精レロレロです。スカウトのみなさん次の宝ものさがしに協力してください。

- 風にとばされた種子1つ
- 何でも良いからびったり10個
- とげ1本      • 植物の種子3種類
- 何かまるいもの      • 人間がおとしたゴミ
- 何かまっすぐなもの      • きれいなもの
- 自然の中で何の役にも立っていないもの
- 何か音の出るもの      • 何か白いもの
- 太陽のエネルギーをつかまえるもの
- 何かやわらかいもの、とがったもの
- 自然の中で大切な役割をもっているもの
- あなたの笑顔

いくつか数を決め終わったらカードにスタンプをもらいましょう。外での集会にいかがでしょうか?

## 南関東地区ギャザリングに参加して

2 団リーダー 遠藤 光枝

去年のギャザリング南関東地区大会のテーマは、「多様性の力と調和ー共に行動する仲間」であり「さあはじめよう！」というかけ声のもと実際の行動の一步を踏み出しました。今回はその一步を振り返り、それを基としてさらなる活動の発展を旨しました。

今回のギャザリングで得たことは、今までのスカウト活動の中でも、とても大きかったです。チャレンジ報告会では、各県ごとに去年の活動について発表しました。それぞれスライドやビデオを使うなど、工夫して発表し、他県のスカウトの活動内容や環境、福祉についての意見を聞くことができました。

神奈川県のカウトで「米作り」を発表した団がありました。スライドで稲の成長と、その周辺の自然も観察、記録されており、米作りを通して、地域との交流、触れ合いも大切にしていることを知りました。そして去年は、冷害といわれた中、米は実り、本当に大切なのは肥料ではなく、きれいな水だということを感じたそうです。

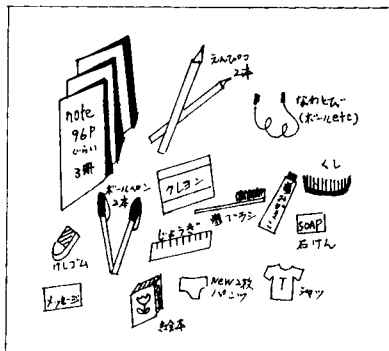
様々な活動報告をもとに、各分科会に別れ、今後私達にどのような活動ができるかなどを話し合いました。みんなそれぞれに自分の意見を持ち、活発に意見を出し合うことができました。分科会では、議長を務め、内面的にも勉強になりました。県外の友人もたくさんきて、有意義な時間を過ごすことができました。基調講演

では、消費者団体連合会の半田先生から、ゴミ問題に独自に取り組んでいる姿を聞きました。又、花於里吟八重先生を通して始めて手話踊りを見させて頂きました。先生は、踊用庶民踊交流会会長をなさっている方ですが、踊りの公演だけでなく、ただ見るだけでなく、何らかの形で社会貢献ができないものかと考え、舞踊を通して様々な援助活動を行っているそうです。手話が舞踊ときれいにマッチしていて、私も深く感動しました。夜はアルパの演奏で心を和ませられました。

今回は、私は県別のギャザリング実行委員として、次回の山梨で開催されるギャザリングをどう運営していくか、どんなプログラムを組んだら良いか等、見学と勉強を含め参加しました。そして私がギャザリングで感じたことは、どんな行事においても「裏方」はとても大事だということです。私達がまだ、会場に到着する前から、東京都のスタッフは、会場のセッティング、受付の準備、又ギャザリングが終了した後は、後片付等、本当に大変だったと思います。私達がギャザリングで成功したのも、こんな「裏方」があったからということをお忘れず、又感謝したいと思います。次回は山梨で開催されますが、今回のギャザリングで得たことを十二分に生かし山梨独自のすばらしいギャザリングを開催できれば良いと思います。

### 平和な未来に向けて

今、世界中のガールガイド、ガールスカウトが平和提唱のチャレンジに取り組むためにさまざまな活動をおこなっています。何百人もの難民に実際に役立つ援助をするガールスカウトもいれば、他の人々への理解を深めるためのチャレンジに静かに取り組むガールスカウトもいるでしょう。そこで我が山梨県支部は難民の子供へのピースパック（平和の袋ー日用品や学用品のセット）のプロジェクトに参加します。そこでピースパックの中身を紹介します。



ゆうパックの箱39cm×29cm×20cmの中に入れる。

- ・ノート96Pぐらい 3冊
- ・えんぴつ2本
- ・ボールペン2本
- ・えんぴつかクレヨン1セット
- ・えんぴつけずり 1ケ
- ・消しゴム 1ケ
- ・定規 1本
- ・歯ブラシ 1本
- ・歯みがき1本
- ・石けん 1ケ
- ・目のあらいくし1本
- ・少女又は少年用下着新品 2枚
- ・新しい下シャツ 1枚
- ・ボールとかなわとび
- ・絵本 1冊
- ・ピースパックを作った人、グループのメッセージなど



おめでとう

## 箭本翠姉

### 山梨県教育功労章を受章

このたび山梨県第4団の箭本翠姉が山梨県教育功労章の榮譽を受けられました。

箭本姉は長年にわたり、ガールスカウトの指導者として山梨県支部の要職を多く経て、現在も日本連盟の評議員として活躍されています。

これからもますますの御活躍を祈念致します。

### 箭本翠姉功績

S-4 4. 5	ガールスカウト第4団発団
5 1. 2	山梨県支部副支部長
5 5. 4	書記
5 9. 4	支部長
6 3. 4	財務委員長
H. 4. 3	日本連盟評議員



「皆さんは何故開拓制度に関心を持たれないでしょうか？」

県開拓委員 今井 温子

皆さんは知っていらっしゃいますか。開拓制度は昭和39年8月戸隠日連センターで3泊4日で始めて講習会が開催されました。それにつづき、研修会、協議会、討論と大変に充実したもので私も適任証を授与されました。

既にこの制度を持つ数ヶ国の現状をアメリカのトレーナーの資格を持つ方から伺いました。何故スカウト活動が戦後日本で大きく見直されなければならないか。未来に向かって邁進しなければならないか。この活動が全人教育（生涯教育）として必要なか深い意義を持つものかを講師は言葉をきわめ私達も心を尽し話し合いました。

それから何十年たち日本もいくぶん豊かになりました。新しい地域への団が呼びかけられ、財力を少し無理すれば可能となりました。ただリーダーは以前として奉仕をして下さる方々の諸々の事情も違いそのみが唯一のネックの現

代、私達が智恵を出し合い可能な事が何か生れないでしょうか。リーダー方々のなやみ、時間的余裕、経済的な事等々、日本連盟に善光寺お上人様のお筆にある「無量行人」の額がございます。私達はこのお言葉を何故守れないのでしょうか。開拓はお互いの中からよき道を選び、実践し少女達に少しでも少女としての誇り、神、仏、人の及びきかない至人のものへの信仰を訴え、現状の世界の様々の不幸な禍いを心の中で、その行動により、人間らしい役目を示されないものでしょうか。

そのような事をお互いに認識し合い実践し合う事が開拓の一番深い心情なのに当今お招きかけをしても御返事もなく、どのようにしたましようか？平成6年度皆様のよい御智恵を、又どのような制度に変革し、この山梨の少女のためより豊かなものにいたしましょう。



\*\*\*\*\*  
**委員会だより**  
 \*\*\*\*\*

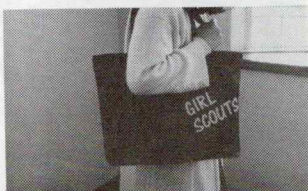
**庶務委員会**

1 新製品「GS トートバック」のご紹介  
 おしゃれで便利なトートバックを製作中です。集会に必要なハンドブックや教材を、しっかり収納できる軽くて丈夫なバックです。一泊旅行ならこなせますし、ポストンバックやリュックの中にたたんで入れて、研修先やキャンプ場でも役立ちます。

- サイズ たて35×よこ40×底マチ幅11.5cm
- 品質 ナイロン100%

開閉はファスナー式、外背側には定期やお財布も入るファスナーポケット付です。

- 品名 GS トートバック
- 価格 3300円



2 世界連盟需品「スカーフ」のご紹介  
 世界連盟よりブルーの地色に黄色の世界三弁章柄が入ったスカーフが入荷しました。

- 品名 スカーフ • サイズ 87×87cm
  - 価格 3000円 • 品質 ポリエステル100%
- 以上2点については庶務まで問い合せて下さい。

**財務委員会**

去る3月12日青少年会館において支部バザーが開催されました。どの売場も大盛況でほとんどの団は完売し、又支部の売上げも大勢の皆様の御協力により目的を達成することができました。皆様本当にお疲れ様でした。



財務では又今後このようなビニール製の袋を扱いますのでよろしくお願い致します。

10枚150円です。



**教育活動委員会**

支部ギャザリングは6月11・12日の予定です。その前までに必ず団ギャザリングをすませて下さい。今年度は南関東ギャザリングが山梨県が当番として八ヶ岳少年自然の家で開催されます。ギャザリングの取り組みも例年にも増して積極的に参加し取り組んで下さい。

**県 開 拓**

石和町に待望の19団が4月10日に発団します。集会は主にスコレーセンターで活動します。

**指導者委員会**

リーダー養成講習会、野外活動コース(A)、(B)を開講します。

- 野外活動コース(A) 舎営  
 日 平成6年7月2日～3日  
 場所 愛宕山少年自然の家
- 野外活動コース(B) 野外  
 日 8月末  
 場所 未定  
 多くの方の受講をお願いします。

**編 集 後 記**

本年度も輝く個性いっぱいのスカウトリーダーたちとの出会いを求めて、私たち広報委員会も新たな気持ちでスタートします。  
 (河野)

# 支部便り



社団法人 ガールスカウト日本連盟  
山 梨 県 支 部



— アジア太平洋地域25周年記念平和ラリーより —

「やりとおす」というのはスカウトの最も重要なモットーの一つである。

*"Stick to it" is quite one of the most important mottoes the scouts have.*

— B. P. のことば —

# 南関東



# ギャザリング

ギャザリング実行委員長 10団 中村 聖子  
10月8～10日の3日間、山梨の清里高原において、今年度の南関東地区ギャザリングが開催されました。今回のギャザリングは、山梨が当番県だったので、昨年度の東京ギャザリングを終えてからすぐに、実行委員会を組織しました。準備期間が半年という短い期間でしたが、初めての実行委員会の時から、実行委員全員が顔見知りだったので、すぐプログラムの企画や会場の下見等、行動に移す事ができました。しかし準備期間の反省として、ギャザリング真近になって、まだたくさんの仕事が残っていて、バタバタしてしまったという点が少し残念でした。

ギャザリング当日は、よいお天気に恵まれ私達実行委員も気を引きしめて、参加者のスカウトを迎えました。その日は、翌日の分科会にそなえ、他県支部のスカウトとの交流と『国境なき奉仕団』の梅沢先生の講演を聞きました。この講演は、興味を持ったスカウトが多く、私達の裕福さを教えられました。

2日目は、分科会と、清里のハイキング、『ありんご学級』の子供達との交流等で過ごしました。

3日目は、ギャザリングの総まとめの全体会でした。ある分科会からの“ピースパック”の



活動をしようという発言から、その話題で予想以上の盛り上がりが見られました。また例年のように口先だけで終わらせたくないという『ピースパックの実行委員会』を作るまでに至りました。私自身、全体会を見ていて、スカウト達全員の意欲がすごく感じられ、とてもうれしく思いました。この全体会は、参加スカウト全員が挑戦者として、第一歩を踏み出せたと思います。

3日間を通して、私は本当に多くの事を学び得ることができました。また、実行委員長としての経験もこれからのスカウト活動の糧になったはずです。このギャザリングは、私にとって今までで一番のスカウト活動だったと思います。





# キ ャ ン プ

## 神奈川県支部キャンプ

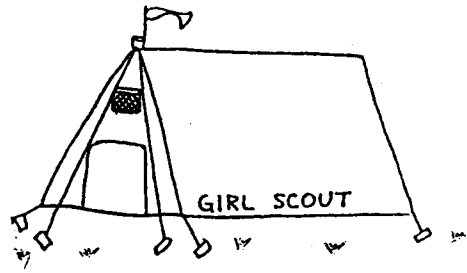
### に参加して

神奈川県支部シニアレンジャーキャンプは8月25日から28日まで戸隠キャンプ場で開催され、東京、千葉、山梨の四支部から総勢230名が集合しました。

今回のキャンプは「ディスカバーマイセルフ 自己発見今、すべてが新しいもっと成長し続けよう」をテーマに多彩なプログラムがくりひろげられました。

夜のプログラムはほとんど雨にたたられてしまいました。悪天候やハプニングにもめげず明るく生き生きと活動しているスカウトの姿が印象的でした。人なつこく気軽に声をかけたり、陽気な笑い声が今でも聞こえてくるような気がしています。またヤングリーダーの活躍ぶりが大いに励みになりました。

私自身楽しみながらいろいろなことを学ばせてもらいました。自分を見つめなおし自信をも



4団リーダー 井上 とみえ

つことができました。この経験を忘れずにこれからもあせらずあきらめずに活動していきたいと思っています。ご心配いただいたリーダー、協力してくれた7人のスカウトに感謝しています。ありがとうございました。



# 国 際 交 流

## すばらしい韓国

10団リーダー 地場 洋恵

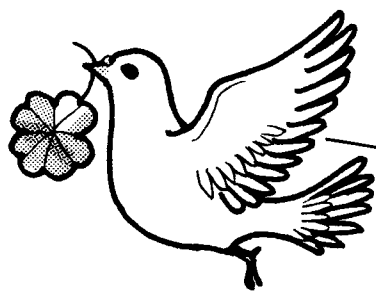
韓国を訪れた10日間を振り返ると、たくさんの思い出と、多くの人々の優しい笑顔と、一言ではとても言い尽くせない素晴らしい感動が次々と浮かんできます。

やはり、観光旅行とは違い、現地の人々と交流することができたこの旅は、とても充実した有意義なものだったと思います。韓青連の方々による温かい歓迎を受け、さまざまな場所を見学、訪問することができました。ガールスカウト韓国連盟にも訪問する機会が得られ、活動内容や問題点等も話し合いました。現在は、ソマリアやルワンダなどヘコインを送る活動や、ボランティア教会を通して老人や子供達をヘルパーする活動を、行っているそうです。冬には、ガールスカウトの主催による大寒訓練もあり、その様子のビデオも拝見しましたが、とても厳しい活動内容でした。

韓国は、ハングル文字の看板を取り除けば日本とほとんど変わりはなく、街には活気があふれていました。日本と韓国の間には、悲しい過去があり、今なお解決されていない多くの問題が残されています。しかし、国と国との交流は、私達個人レベルでの交流が基礎になっていると思います。心のふれ合いを大切にし、今後末長く、友情を培っていききたいと思います。

国際化の第一歩は、自国についてよく知り、相手に伝えられるものを持つことだと、今回の交流を通して、つくづく実感しました。そして、異なった文化を持つ人々と接し、お互いの長所、短所を学ぶことが大切だと思います。そして、日韓青少年指導者定期交流に参加して得たこのすばらしい体験を、これからのガールスカウト活動に生かしていきたいと思っています。

# アジア太平洋地域 平和ラリー



ガールスカウトふれあい

## 平和の未来

—ほい

1993年ガールガイド・ガールスカウト世界連盟では今後3年間「平和提唱」に基づき平和のための活動の1つとして、世界に2000万人存在し、今もなお増え続ける難民支援のプロジェクトに参加することとしました。これを日本連盟から我が山梨県支部も受け、青空の下9月10日アジア太平洋地域25周年記念平和ラリーとふれあいフェスティバルを小瀬スポーツ公園、河口湖大池公園の2ヶ所で507名のスカウト一同「平和」のスローガンを掲げてパレードを行いました。難民のための募金活動、パネルの展示、お茶席、折紙といったコーナーも設置しました。

募金は、総額105,335円となり、国連難民高等弁務官事務所へ送りました。世界の難民の為に役立てられるでしょう。



# 或25周年記念



# リー

# あいフェスティバル

## 来に向って

## のちょっとかえてみようー



「平和のために役立つ変化とは、人権や社会正義、市民の自由などを確実に手にできるようになることです。

私たちはもっと深い人類愛と純粋な愛情を持ってお互いをより深く思いやり、愛し合わなければなりません。

そうなったときに本当の平和が訪れるのです。」

リサ・ヨーミエ（リベリアガイド）  
アワ・ワールドニュース 1650より

東京15団（豊島区にあるアメリカンスクールの子供達が集まる団）と山梨13団のスカウトとの団交流会が10月8日～9日にかけてありました。スカウトの家庭にホームステイを楽しい時をすごしました。



# 仲活

10月8日のパーティーでは、外国人のスカウトと共に13団のスカウトも身ぶり手ぶりで交流を楽しみました。又、翌日のぶどう狩りもとてもたのしかったです。

## わ た し の 団

### 山梨第2団

昭和39年6月発団した2団は、30周年を迎えました。戦後の復興期、経済成長期の始まりに発団し、児童増加期に14団の分団、低成長期、児童減少期に14団の吸収と、まさに日本の現代史を映した30年でした。トイレの穴掘りから始めたキャンプも今は、水洗トイレ付に変わりました。Br. 25人、Jr. 22人、Sr. 25人、Re. 9人、Le. 15人、Ad. 12人の大所帯となった今、一番の悩みは、集会場の確保です。30年間を通じて、2団の特色あるプログラムとしては、国際交流があげられます。交換留学、海外派遣には20人以上を送り、スカウトとして何人も留学生を受け入れていました。又、団キャンプには毎年のように留学生を招待しています。育成団体の南甲府ロータリークラブ主催の「国際交流キャンポリー」には、ボーイスカウト、在県留学生とパトロールを組み、楽しく参加しています。今年は愛宕山で、遊具のペンキぬりをしました。

30周年を迎えた今年のハイライトは、北海道へ、スカウトの船を出したことです。“なかま、Friendship一海、空、湖、森”というテーマの下、スカウト40人、リーダー11人、留学生他4人がレンジャーのパトロールリーダーのもとパトロールを組んで、様々な事に挑戦しました。昨年船を出した第6団のアドバイスを得て、サンフラワー号に3泊、支笏湖のユースホステルに2泊し、北海道第31団と同宿し、交流会を楽しみました。天候に恵まれ、ほとんど船酔もなく、サンフラワー号では、一般の人達には見せないという機関室まで見学させていただきました。往路で見た日の出、復路でみた日没は、今も目に焼き付いています。雄大な北海道の自然、夢中でお土産を探した小樽のオルゴール館、ラーメンと時計台をめがけて歩いた札幌の街、アイヌの村白老、そして船上でのスタンプラリーと発表会、40周年に向けて新しい船出をしたとても楽しい船旅でした。

10月8日 万力公園で

# イキ 動



東公民館でお茶席



## わ た し の 団

### 山梨第19団

平成6年4月に産声を上げたばかりの19団です。どうぞよろしくお願ひ致します。

スカウト達にとっても、リーダーにとっても何もかもが皆な新しい事ばかりですが、元気いっぱいです。毎週の土曜日の集会は、石和町スコレーセンターで行って居ります。一週間はとて早く、次から次にプログラムをクリアして行かなければならない事で、リーダー達も頭を悩ませ乍ら一生懸命に頑張って居ります。リーダーはヤングリーダーからシニアリーダーと、とてもバライティーに富んでいる19団です。楽しい様なつらい様なリーダー研修も皆一生懸命です。そして7月にはディーキャンプを、山梨市の万力公園でしました。初めてのスカウトキャンプです。ベテランリーダーのそろっている13団の皆様から親切なご指導を頂きとても楽しい一日を過ごしました。そして8月には八ヶ岳少年自然の家で2泊3日のキャンプを、

合同でさせて頂きました。この時にも13団のリーダーの皆様方に大変お世話になりました。真夏の太陽の下で、八ヶ岳のあの雄大な自然の中で、のびのびと過ごした事は、スカウト達も大変喜んで居りました。スカウトオウンの祈り、早朝の小鳥のさえずり、草原の中で、B・Pのことばの朗読を静かに聞き、この一時は何と清が清がしく、心の中に深く深く刻まれた事でしょう。スカウトと共にリーダーも大変ではありましたが、こころよいキャンプ生活を過ごしました。そして10月には、石和町の姉妹都市関係にあるドイツのバートメルゲンハイム市より来日している女流画家の、ベラ・マハトさんと楽しく過ごす集会を計画して居ります。これから又クリスマスを迎える準備へと今、希望に燃えて、スタートしたばかりの19団です。各団の先輩の皆様どうぞよろしくご指導下さいますようお願い申し上げます。

# 第1回支部ヤング リーダーシンポジウム

去る11月5日、6日とヤングリーダーシンポジウムが開催されました。1日目は夜都合の良い時間に集合し、報告やフリートーキングの時間を過ごしました。2日目は自己紹介や歌、海外派遣の報告等、又スカウトをどうしたら上手に育て上げられるかなどを話し合いました。やはり結果はヤングリーダー自身スカウティングを楽しもうという意見でまとまりました。今回参加人数が少なかったのですが県内のヤングリーダー数（アダルトも含む）は50名います。次回のシンポジウムには多勢のヤングリーダーを待っています。



## 委員会だより

### 教育活動委員会

平成6年8月31日をもって「ふれあいの日」実行委員の任期が終了し、新しい実行委員会が組織されました。すべての連絡は実行委員どうしで行いますので、リーダーは自団の実行委員によく連絡を取っていただき自団のスカウトへの御指導をお願い致します。当面は新聞作り、春休みキャンプ、郡内地区は点訳奉仕などを行って行く予定です。

#### 一ふれあいの日実行委員会一

委員長	堀内佐知子	6団Rr
甲府地区責任者	山本和実	1団Rr
郡内地区責任者	中村公美	10団Rr
1団	新海さやか	Sr
2団	安永文江	Sr
3団	井出ユカリ	Sr
4団	大沢智耶	Sr
5団	笹本裕美	Sr
10団	渡辺利江	Sr
11団	飯島有里	Sr
13団	杉山ゆかり	Sr
15団	奥脇美芽	Rr
白輪地美保	Sr	
17団	望月梓	Sr
18団	坂下薫	Sr

又、新たに南関東ギャザリングにおいて、参加スカウトの中からピースパック実行委員会が発足しました。委員のスカウトも自主的かつ積極的に行動致しますのでリーダー方は温かく見守って下さい。

#### 一ピースパック実行委員会一

委員長	渡辺晃江	10団Rr	
委員	土師麻衣子	2団Rr	
	長坂紗絵子	渡辺理恵	3団Sr
	奥脇美芽	楨野香澄	15団Rr

### 庶務委員会

支部需品の在庫一覧です。  
「楽しいゲーム」「グリーンノート」  
「知っておきたいファーストエイド」  
「B・Pのことば」「ペタンシール」  
「ブラウニーものがたり」「トートバック」  
「便箋」「事務用便箋」「支部ピン」  
「クリアケース」「平和ラリーバッジ」  
「ビニール袋」

需品の取扱いは、青少年会館

火・金 pm 1:30~4:00

又、急ぎの方は需品ノートを設置しておきますので、団、名前、品物名、数、金額を記入して下さい。需品ノートに記入の場合の需品の取扱いはリーダーのみとさせていただきます。

- 1/15・16 ジュニアパトロールリーダー訓練  
シニア、レンジャーの集い  
団委員長会
- 1/29 リーダー研修会  
県リーダーズクラブ新年会
- 2/19 支部シンキングデー

### 編集後記

各団からの情報の提供をお願い致します。  
身近なことから記念すべきことまで何でも  
結構です。ラーラーラー

河野

# 支部便り



社団法人 ガールスカウト日本連盟  
山 梨 県 支 部



— 支部シンキングデーより —

視野を広げたかったら、狭い井戸から外へ出なさい。  
*Get out of your own narrow rut if you would  
widen your mind.*

— B・Pのことば —

世界中の人が笑顔で  
くませますように



シンキングファンド ¥73,986 でした

すべての子供たち  
がたのしい日々をすごせま  
すように…



# 平和のメ

一つひとつの小  
大きな平和の

## シンキン



1995年

2月11日

大月市民会館

— 平和ロゴ —

ブラジル連盟のアドリアーナさんが作成しました。

世界連盟の三弁章が世界の上に輝き未来を照らします。黄金色の紐は世界の各地の女性を平和と友情で結びます。結び目は世界に平和を創り出す私たちの活動の強さをあらわします。金色の紐は緑のオリーブの枝をゆわえ未来にむけて育つ平和をあらわします。

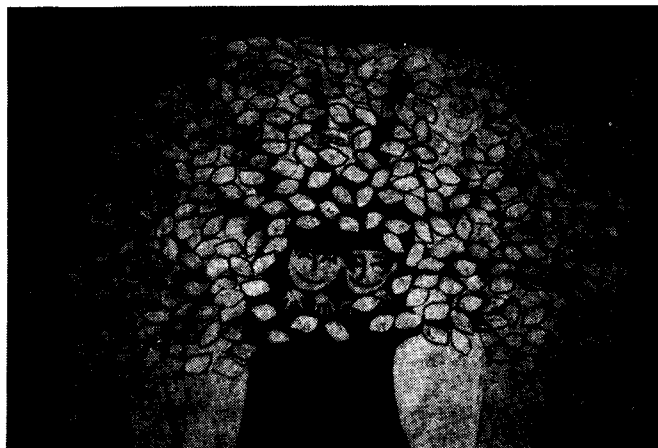


# ツセージ

さな波が集まって  
海になりますように

世界中に早く  
平和がきます  
ように

# グデー



## シンキングデーって？

シンキングデーは2月22日です。

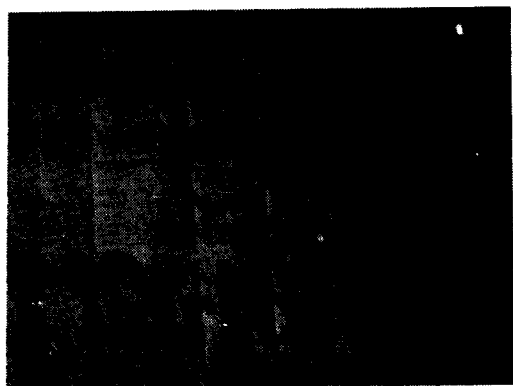
ボーイスカウトとガールスカウトの運動を創始して下さったロードベーデンポウエルとその夫人レディーベーデンポウエル、お二人の誕生日です。

お二人はご自分たちの誕生を祝う世界中のスカウトたちにただお二人を祝うだけでなく世界中のスカウト仲間思いをはせ、また、スカウト運動を知らない地域にこの運動が広がることを祈り、一人でも多くの少年たち少女たちがスカウト仲間に加わるようにと願う日にするように呼びかけられ、この日が「シンキングデー」となりました。

この日のある月を「国際の月」共呼ぶのです。個人のことだけでなく世界人類を思い、世界の平和を願われたお二人が今、この世にいらしたとしたら、スカウト仲間のことだけでなく世界中のすべての人々の平和と幸福についておmoiを及ぼすようにと呼びかけられたでしょう。シンキングフェンドも意味を理解して願いをこめながら致しましょう。

世界中に  
幸福の花を

仲よく  
すること  
を祈って



# バングラデシュで

「黄金の国ベンガル」私の行ったバングラデシュはかつてこう呼ばれていた。豊かな土地でした。しかし今は、人口の増加などにより貧困に悩まされています。

私はバングラデシュの貧い面にたくさん遭いました。小さな子供や障害者、母親が物乞いをする姿、小さな家、電気のない生活。確かに、日本にいる私達には考えられない生活をしていました。しかしその人達は不幸なのでしょか？私は貧しいバングラデシュの生活を肌で感じたのと同じくらい豊かな、そしてすばらしいバングラデシュを体験しました。昼の畑仕事を終らせてから、シヨミティーや識字教育に参加する男性達、夜、ランプの灯の中で一生懸命踊り、歌い、演奏をする人達、好奇心が大盛で、いつも私達の周りをついてまわり、手振りて話そうとする子供達。そのシーン一つ一つを振り返るたびに、私はバングラデシュの豊さを感じずにはられません。

日本では、道で人とすれ違う時、笑顔であいさつをしたり、気軽に話しかけてくることはありません。しかし、バングラデシュの村では、すれ違った人と気軽に話すことはよくあることです。しかしそれを日本ですると、「東南アジアの人ってなれなれしくてムカつく」などと

## 第15団 天野 恵理

話す人、よく聞きませんか？もしかしたら自分かもしれません。誰とでもすぐ仲良くなるこの国民性は、この国の良い国民性だと思いますが、それを理解する日本人はあまりに少なすぎます。

私はバングラデシュに行く前に、何が自分にしてあげられるだろう。という事ばかり考えていました。しかし行って来た今、自分のおごった心がとても恥かしいです。私は心の中で、先進国の方が発展途上国よりまさっていて、恵まれている私達が、貧しい人達に何かしてあげよう。という考えがあったのだと思います。でも、今は全くこの考えを持っていません。日本人もバングラデシュの人も同じ人間です。今、日本人は経済的にまさっている部分を、バングラデシュの人々から分けてもらえるものがあると思っています。

私は「バングラデシュ」という国が大好きです。国際理解とか国際協力とかそういう難しい言葉は、その国を知り、好きになる事から始まるのだと思います。募金、ピースバックなども、決してその人がかわいそうだからとか、そういう思いでするのではいけないと思います。その人が好きだから、何か助けになる事があれば……。そんな思いでお互いが助け合う日が来ればよいと祈っています。

## ガールガイド・ガールスカウト世界連盟歌

**THE WORLD SONG**  
OF THE WORLD ASSOCIATION OF GIRL GUIDES AND GIRL SCOUTS

English Words: GAVIN EWART  
French Words: FRANCINE COCKENPOT

JEAN SIBELIUS, op. 91b

VOICE  
PIANO

Our way is clear as we march on, And set our flag on  
All those who loved the true and good, Whose pre-mis-er were  
En-ven-ble marchons vers l'a-venir En chan-tant dans le sa-  
Le tri-ble d'ar-mer le d'ra-jeun bleu Flotte au vent de tous les

high In sev-er-fated through-out the world For hope shall nev-er  
kept. With hum-ble mind, whose acts were kind, Whose ben-er-ov-er  
lent. Nous pre-met-tous de tou-jours ser-vir En un mon-de fra-ter-  
cial. Nous ac-com-rons d'un i-lan joyeux Où re-ten-tit son ap-

Copyright 1922 and 1923 by Wilbur Mason, Edinboro, Pa.  
2007

die! We must a-rite fer- what is right In friend-ship, true and  
sleep. These were the first! And we must be Pre-pared like them to  
ser- Et nos yeux a-ment par de- la les mers Si- le vent de Au- le la  
P'ar-moi de nos mœurs pour le monde en-tier Le qui-re de notre a-mi

strong. Un-til the earth in-its re-birth Shall  
live. To give to all, Both great and small All  
ter-ri- Dans l'a-mour et la joie Nous sui-vons no-tre loi Pour  
tit. Dans l'a-mour et la joie Nous sui-vons no-tre loi Pour

sing our song! Shall sing our song  
we can give! All we can give!  
i-tre pri-er. Pour i-tre pri-er.  
i-tre pri-er. Pour i-tre pri-er.

Also on sale: Melody Line edition with alto part.  
Reprinted in whole Partibus à deux voix.

2007 Printed by HOFFER OFFICE, Garmisch

# 山梨県支部20周年記念イギリス派遣 ルックワイダー'95


派遣者名

団長 古屋文子(1団)  
正リーダー 笠井佐知子(2団)  
副リーダー 菅沼美穂(〃)

スカウト 1 中山和美(1団)  
2 山本和実(〃)  
3 中川里美(2団)  
4 安永文江(〃)  
5 山田朋子(〃)  
6 米山紗弥香(〃)  
7 広瀬七重(4団)  
8 堀内佐知子(6団)  
9 勝見恵美(〃)  
10 井上真由香(10団)  
11 武藤朝海(〃)



ガールスカウト 山梨支部 イギリス派遣

日次	月 日(曜)	地 名	現地時間	交通機関	予 定
1	1995年 7月20日(金)	成田空港集合 東京(成田)発 ロンドン着	12:00 13:55 18:25	BA 000 専用バス	(所要:12時30分) 解散、ホテルへ <ロンドン泊>
2	7月29日(土)	ロンドン発 マンチェスター着 ランカシャー	09:45 10:35	BA4432 (予定)	到着後、ガールスカウト専用バスにてランカシャーへ
3	7月30日(日) 8月11日(金)	ランカシャー			<b>CAAM</b>
16	8月12日(土)	ランカシャー マンチェスター発 ロンドン着	午後	航空機 専用バス	解散、バックスロッジへ <バックスロッジ泊>
17	8月13日(日)				終日:自由行動 <バックスロッジ泊>
18	8月14日(月)		終 日	専用バス	ロンドン市内観光  <ロンドン泊>
19	8月15日(火)	ロンドン発	11:30 14:30	専用バス BA 007	ホテル出発、空港へ (所要:11時45分) <ロンドン泊>
20	8月16日(水)	東京(成田)着	10:25		送迎後、解散

## ← 委員会だより →

### 教育活動委員会

- 各団の御協力により山梨県支部では50箱ピースパックが作成できました。これらの送り先はパキスタンのアフガン難民に送られる予定です。これからも御協力をお願いします。
- 「国際カヌー世界大会」協力者募集  
7月22日(土)本栖湖にて国際カヌー世界大会が開催されます。
  - ・ 対称 シニア、レンジャー 50名
  - ・ 内容 開会式 プラカード持ち
 尚、募集についての詳細は、教育活動委員会まで問い合わせて下さい。
- 支部ギャザリングについて  
6月10日、11日と支部ギャザリングを開催致します。団ギャザリングを行い参加して下さい。

### 指導者委員会

- 野外活動コースA  
平成7年6月17～18日
- 野外活動コースB  
平成7年7月1～2日
- リーダー研修会  
平成7年7月1日  
詳細は後って連絡致します。

### 組織委員会

- 団委員長会議について  
4月、6月、9月、11月、1月、3月と行います。
  - ・ 団運営の充実と少女会員の増加に努める。
  - ・ 団委員長、団委員、他成人教育の活性化に努める。
 の2点を主旨としていきます。

### 平成7年度登録人数

平成7年3月25日現在

団名	少女会員数					成人会員数				計
	ブラウニー	ジュニア	シニア	レンジャー	小計	アダルト	リーダー	団委員	小計	
1	13	21	14	4	52	11	12	11	34	86
2	22	21	27	10	80	14	16	8	38	118
3	8	15	11	5	39	12	9	6	27	66
4	10	11	16	7	44	8	14	10	32	76
5	2	5	2	0	9	2	4	4	10	19
6	16	23	12	6	57	12	14	11	37	94
9	9	12	5	1	27	9	8	7	24	51
10	17	20	18	13	68	11	13	10	34	102
11	5	15	2	0	22	2	5	3	10	32
12	6	21	0	0	27	3	8	4	25	52
13	9	11	7	2	29	4	7	4	15	44
15	7	18	7	3	35	6	8	7	21	56
17	0	2	2	0	4	2	2	4	8	12
18	3	19	4	1	27	6	6	5	17	44
19	6	26	4	0	36	6	11	7	24	60
計	133	240	131	52	556	118	137	101	356	912

### 編集後記

阪神大震災を始め、暗いニュースが続き、「そなえよつねに」が身にしみる近頃です。できることから少しずつ試してみることが長続きの秘訣ではないかと思えます。

河野

# 支部便り



社団法人 ガールスカウト日本連盟  
山梨県支部



— はじめてのキャンプ —

ガールスカウトはいつも、ほほえみと歌  
を忘れない。そうすれば、自分も楽しいし  
他の人も楽しくする。

— B・Pのことば —



# 支部長就任に当たって

支部長 飯田 誠子

去る5月、第20回総会に於いて私は支部長という重責ある任をお引き受けする事となりました。お引き受けしました以上、私なりに頑張る所存で御座居ますが“微力な私”どうぞ皆様の御支援と御協力を、心からお願い申し上げます。又、本年度は、支部結成20周年という、大切な節目の年に当たります。その大事な時期での大任で、

益々身の引き締まる思いで御座居ます。

20周年の記念行事として、支部では3つの事を行ないます。

1つは、『海外派遣』で、これは今夏7月～8月にかけてスカウト11名、リーダー3名でイギリスの“ルックワイダーキャンプ '95”に参加し、無事帰ってまいりました。

2つ目は、『記念式典とラリー』。式典と申しましても、あまり堅いものではなくスカウト中心の形で、11月11日に山梨市で行われました。

3つ目は、成人会員を対象とした『お祝いの会』を、平成8年2月頃に考えております。

20周年と申しましても、最初にこの山梨県にガールスカウト運動の灯をともされたのは、それより17年も前の事と伺います。何事にせよ、何かを始める最初の御苦労は並大抵のものではなかったのでは…と、先輩の皆様方には、頭の下がる思いでございます。

今、社会の情勢は目まぐるしく変わり、スカウトや大人の置かれている社会的環境や立場は年々違って来ており、その上、少女人口も減少してきています。そんな困難な時代、ともされた灯をもっともっと明るく増やして行くにはどうすれば良いか、真剣に考えなければならない時代だと痛感致します。

『やくそく』と『おきて』で結ばれたスカウトと大人皆が、お互いの違いを認め合い、思いやりの心を持って人の和を大切に、今よりもっと本音で話し合える団、支部になれば理想的だと思います。今年の日連から長期目標も発表されました。その主旨目標に出来るだけ沿って、生き生きと少女達が活動出来る様、皆様方の知恵と力を出し合い、少しでも向上する明るい支部になる様努力してまいりましょう。

## 支部役員紹介

支部長 飯田 誠子

教育活動委員長 佐藤 秀子

副支部長 三枝 洋子・深沢 武子

指導者養成委員長 古屋 文子

書記 天野十九代・青木れい子

組織委員長 中沢 良子

会計 古屋 知子・井出 暁美

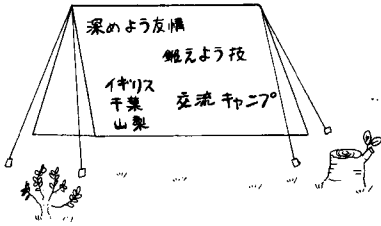
財務委員長 風間 雅子

監査 井出 孝子・山本千代子

広報委員長 田中 好美

庶務委員長 小池すみ子

## 4団 丸山



今年の私達4団のキャンプは、今まで行ったキャンプとは少し違いました。千葉42団、山梨17団のスカウト、イギリスのガールガイドとの合同キャンプでした。

一番困った事は、イギリスのガイド達へ日本語でなく、英語で話さなくてはならないという事です。

英語の話せるリーダー達の手をかりたり、身ぶり手ぶりで一生懸命に話しかけているスカウトが、多くの場所で見られました。最初とまどっていたスカウトも、帰る頃になると、「Bye!」と元気良くあいさつしたり、1日目よりも2日目と、単語を組み合わせて話している人が多くなりました。言葉が通じなくて困りながら話している多くのスカウトは、ガイドと話しをしているという、うれしさの顔でもありました。自分達の言葉が通じた時は、もう言葉には表わせられない喜びの笑顔がうつります。

今回のキャンプで一番学んだ事は、他の県や団のスカウト達の間に来た友情だったと思います。



ひょうきんなイギリスのリーダー



お手なみ特見!!

# 国際カヌー世界大会 開会式 プラカード持ち!!

去る7月22日本栖湖畔で開かれた国際カヌー世界大会の開会式で、プラカード持ちという大役でオフィシャル参加しました。

参加者は県内のシニア・レンジャーの希望者50名。

## 3団レンジャー 渡辺理恵

この大会には、世界中から私達と同じ位いの年齢の人達が集まると聞いていました。

外国と言ってもすぐにかぶ国名は少なく、開会式で初めて聞く国名もありました。その時、自分が特定の国だけにしか関心がなかった事に気付きました。その時から、もっともっといろいろな国の人に会ってみたいと思う様になりました。言葉は通じなかったけれど、さわやかなスポーツマンばかりで楽しかったです。



カナダ選手とハイポーズ!!



# ☆ 子どもまつり ☆

今年も県内2ヶ所で“子どもまつり”が開かれ、多くのスカウトが参加しました。

国中地区：5月 5日（金）あたご山

郡内地区：5月28日（日）河口湖総合公園

私たちガールスカウトでは

「手すき和紙」・「クラフト」のコーナーを担当しました。



ジュニア  
メッセンジャー

## 平和ラリー

9月9日に小瀬スポーツ公園において、「ガールスカウト国際平和ラリー」が開かれました。

この日一日だけではなく、時々平和について考えてみてはいかがでしょうか……。



— 野点より —

# 1995 南関東地区 リーダー研修会



今年は山梨が担当で9月2日～3日に富士のふもとにある富士桜荘で盛大に行われ、山梨からも多くの方が参加されました。



奥庭散策にて……



ヤングリーダー

## 南関東リーダー研修に参加して

15回 天野利枝

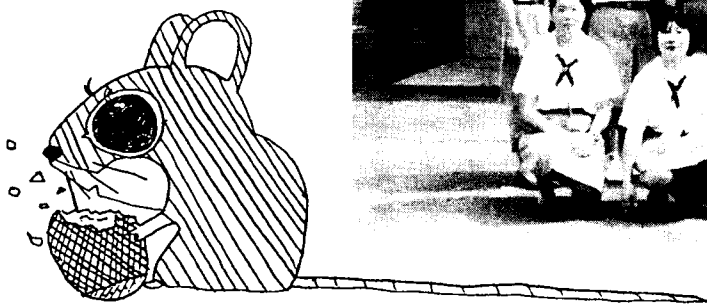
今まで最低限のリーダー研修しか受けていない私が南関東リーダー研修会に参加など考えてもみない事でした。ところが9月2日、3日は雄大な富士山を正面に見る富士桜荘に私は立っていたのでした。

分科会でのテーマ「野外を集会でどう生かすか」の話し合いでも、他団の方々の経験深い話を数多く聞かせていただきました。翌朝は冷気がしみる中での静かなスカウトタウン、小鳥のさえずりだけが聞こえてきました。

リーダーの年齢差がかなりあるにもかかわらず、同じ目的を持って集まる事の出来る素晴らしさ、私から他のリーダーに与える物は何もありませんでしたが、私は多くの知識を与えていただき心豊かになれる2日間でした。参加して本当に良かったと思いました。



スタッフの方々御苦労さまでした。



# 南関東ギャザリングに参加して

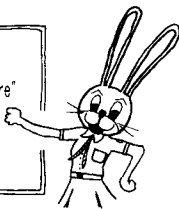
4回シニア 村田 智恵子

今回の南関東ギャザリングは、平和、環境、福祉、ガールスカウトってなあに、の4つのテーマで分科会をもちました。私は環境の分科会の1つに入り、議長を務めました。満足いく話し合いが出来なかったと思います。何をするにも事前準備は大切なんだと痛感させられました。

全体会は、4つのどのテーマについても意見が出され討論されましたが、まとめとして「私達に出来ることをやろう」といったマンネリ化した答えになった様に感じられました。でも、これは積極的にこれからのスカウト精神に活かしていくべきだと思います。また、ピースパックを続けていこうという声は、去年の実行委員長だった私にとって大変嬉しいものでした。

3日間、人々の話しや意見を聞いたり、自分の情けなさを知ったり、友達と話し合ったりと、色々な面で充実した南関東ギャザリングでした。

**GIRL SCOUT GATHERING**  
 テーマ「今日の挑戦-私達の未来」"Today's Challenge-Our Future"  
 支部……………1995.6.10~11 県立青少年会館  
 南関東地区…1995.8.25~27 千葉県立手賀の丘少年自然の家  
 参加者 支部 55名、南関東地区 27名



## ☆☆☆ 委員会だより ☆☆☆

### 教育活動委員会

「ジュニア・パトロールリーダー・トレーニング」と「シニア・レンジャーの集い」が行われます。なるべく大勢参加しましょう。

日 時：平成7年1月20日(土)～21日(日)

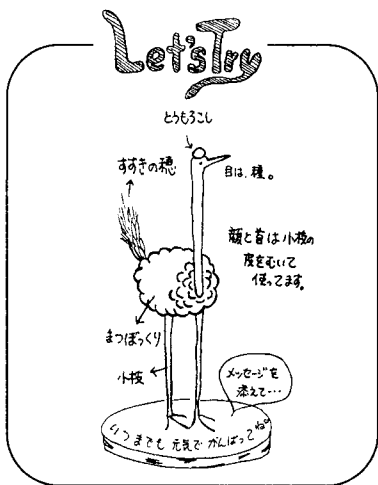
場 所：愛宕山少年自然の家

### 財務委員会

今年もまちにまったバザーが開かれます。新コーナーも開設!!

日 時：平成7年3月31日(土) AM11:00～

場 所：県立青少年会館2F



## お知らせ

- ◆今年には山梨県支部20周年です。次号では、記念行事等を中心とした支部便りをお届けします。
- ◆Let's Tryのコーナーでは、クラフト、ゲーム、野外料理etcを紹介していきます。集会にとり入れてみてはいかがでしょうか…？

## 編集後記

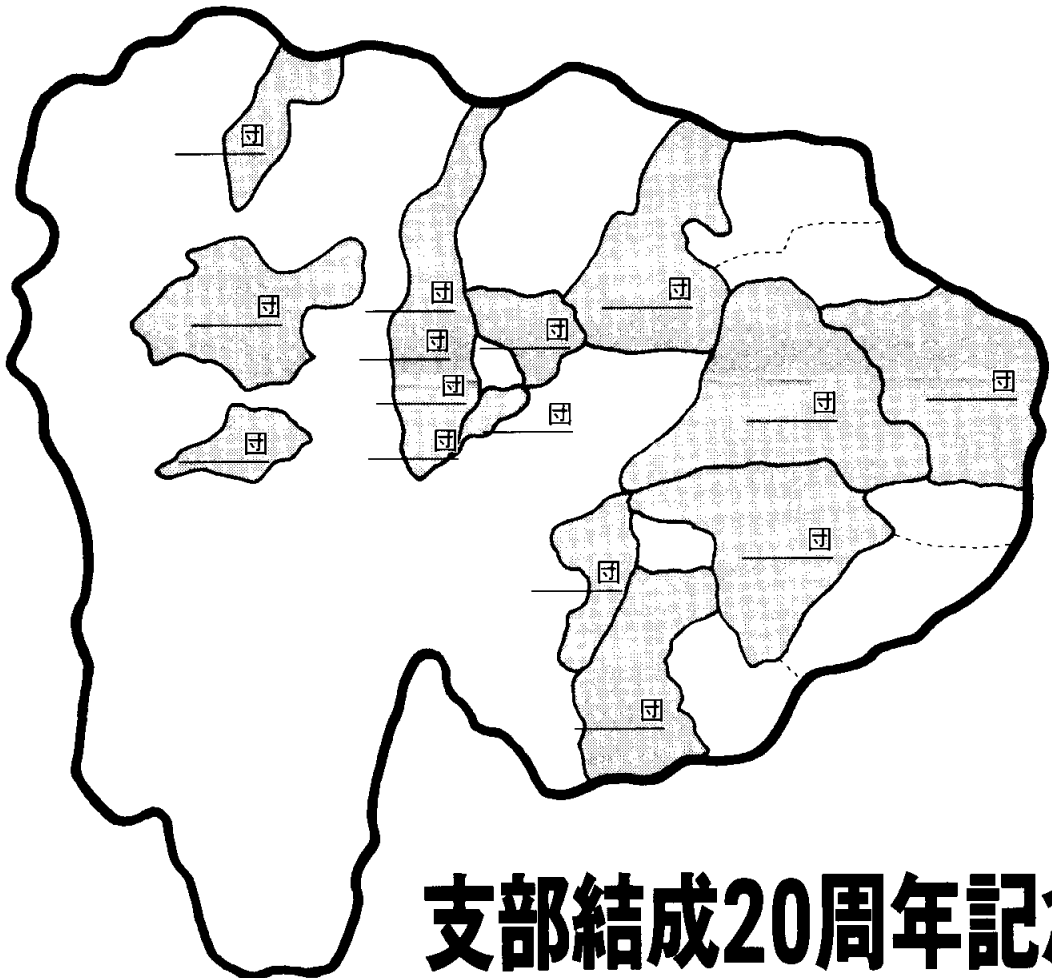
新メンバーで編集した“支部便り №35”はいかがでしたか？  
これからも親しみのある“支部便り”をつくっていきたく、メンバー全員はりきっていますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

(広報委員長・田中)

# 支部便り



社団法人 ガールスカウト日本連盟  
山梨県支部



## 支部結成20周年記念

あなたは今、未来に向かって前進しなさい。ガールスカウトの功労者たちの  
したこと以上のことを成しとげて、その成功を偉大なものにしなさい。  
みなさんはきっとそれができます。

— B・Pのことば —

# 支部結成20周年に当たって

山梨県支部長 飯田 誠子

ガールスカウト山梨県支部が結成されて20周年を迎えることができ、本当におめでとうございます。

ここまで支部が大きく育ちましたのも一重に大勢の先輩リーダー、スカウト、ご父兄賛助会員の方々の熱意とご協力があったからこそと感謝の思いでいっぱいでございます。しかも本当のご苦勞は支部が結成される20年近くも前、すなわち一団が発団する前の、山梨県にガールスカウトの種が蒔かれた時から始まるのですから、そのご苦勞は並大抵のものではなかったと、ただ頭の下がる思いです。

ガールスカウト運動の根底にあるものは、創始者ベーデンポウエル郷の「自分の幸福は他の人を幸福にしてあげることによって得られる」というお考えです。自分だけの幸福と物の豊かさだけを追い求める人が余りにも多すぎる今、ガールスカウトとして真の意味での地球上全体の幸福、平和ということを支部結成20周年にあたって考える時でもあると思います。

ガールスカウトの皆さん、他の人を幸福にしてあげる為にはどうすれば良いでしょう。ガールスカウトは皆と相談したり協力することはもちろん大切ですが、先ず自分の目と心でしっかりと物事を見きわめ、何が正しく何が間違っているか自分の頭で考え判断すること。自分と他との違いを理解し、お互いを認め合うこと。優しい思いやりの心と勇気を持ち、自分の体を使って積極的に行動すること。そして、一番大切なことはガールスカウトの『やくそく』と『おきて』をいつも心の中に持って実行することです。皆さんは選ばれた生き生きスカウトの一人なのです。皆さんの素敵なスカウト精神と活動を見れば、囲りの人々もきっとスカウトになりたいと思うでしょう。

20年前に植えられた、ガールスカウト山梨県支部という木は、風雪に耐えて、年輪20を数える大きなものになり、団という枝も19本。そのうち元気に育っている枝は15本となり、その枝にはスカウトという大小の葉が約千枚と増えました。

さあ、これからももっとももっとたくさんの枝を延ばし、たくさんの青々とした葉を繁らせ、「人を幸福にするいい木だなァ！」と人々から喜ばれるような大きな木になるよう、皆で力を合せ、明日に向かってしっかり進んで行きましょう。



## ✎ ちょっとおべんきょう ✎

表紙が白地図になっています。上の“山梨県支部の木”を見てどこに何団があるのか記入してみましょう！



# 20周年記念 イギリス LOOK WID INTERNATIONAL

## イギリスガイ

10団

### — 派 遣 者 名 —

団 長	古 屋 文 子 (1団)
リーダー	笠 井 佐知子 (2団)
リーダー	菅 沼 美 穂 (2団)
スカウト	中 山 和 美 (1団)
	山 本 和 美 (1団)
	中 川 里 美 (2団)
	安 永 文 江 (2団)
	山 田 朋 子 (2団)
	米 山 紗弥香 (2団)
	広 瀬 七 薫 (4団)
	堀 内 佐知子 (6団)
	勝 見 恵 美 (6団)
	井 上 真由香 (10団)
	武 藤 朝 海 (10団)



7月29日から8月5日まで、Waddow Ha  
キャンプサイトに着くとまず、グループ分け  
るクリーブランドという街からのガイドたち  
本人も4つのグループを作りました。日本人  
2~3人が一つのテントで7日間過ごすこと

私達は、18歳のガイド2人と同じテントに  
も大人っぽくて最初は話しづらかったです。  
すく話しかけてきてくれました。でも、英語  
出来ませんでした。その結果、他のグループ  
でした。

他の日本人のスカウトたちは、辞書を使っ  
たのにもかかわらず、私はイギリスのガイド  
てくれない」と言ってしまいました。リーダ  
した。私は、英語を学んだり、他の国のスカ  
学んだりするために来たことを思い出しまし  
べないよ」とリーダーから言われ、英語に自  
べないと思いました。そして井上さんと協力  
とを知ることができました。イギリスのガイ  
てくれたりして、交流することができました。

それからは他のイギリスのガイドとも、ワ  
人のガイドとは、お互いのキャンプユニフォ  
た、私はあまり友達になれなかったけれど、  
ともいました。

キャンプ中に一番交流できたと思ったこと  
りしませんでした。踊って楽しむことがで  
曲に合わせて、華麗に踊っていました。私達  
互い楽しむことが出来ました。言葉がなくて  
いました。



# 急行 派遣 '95 CAMP



ベーデンポウエルの石像の前で

## ドとの交流

レンジャー 武藤 朝海

というキャンプ場でキャンプをしました。をしました。一緒にサイトでキャンプをするのが4つのグループに分かれていたので、日のスカウト2~3人とイギリス人のガイドになりました。

になりました。私より2歳年上ですが、とてイギリスのガイドたちはゆっくり分かりやに自信のない私はあまり話しかけることがの人達と比べるとあまり交流していません

たり、友達と協力したりして会話をしているのせいでリーダーに「あまり話しかけーは私に「何のために来たの?」と言いまウトと友達になったり日本との違いなどを。「自分からなんでも話しかけないと学言がなくても話してみないことには何も学して話しかけたりして、徐々にお互いのこども私が分からないと辞書や手振りで教え

ッペンの交換などで友達になりました。一ームのブラウスと帽子を交換しました。ま韓国のガイドととても仲良くなったスカウ

はダンスパーティーです。会話などはあまきました。外国人はとてもダンスがうまく、も負けないよう頑張りました。ダンスでおも気持ち次第で交流することが出来ると思(派遣文集より)

## 派遣日程

月日	発着、滞在地	時間	交通機関	日 程
7月28日	甲府発 大成月田発 成田発 ロンドン発 ホテル着	4:00 4:00 9:00 11:35 15:33 18:00	バス MH20 JTBバス	甲府駅発 大月經由成田へ 大月着 出国手続き 全日空でロンドンへ ヒースロー空港、入国手続き ホテル ケンジントンコースホテル
7月29日	ホテル着 ロンドン発 マンチェスター着	7:30 9:45 10:45	JTBバス B A 4432	ヒースロー空港へ 英国航空でマンチェスターへ ガールガイド専用バスでランカシャーへ
7月30日	ランカシャー			WADDOWにてキャンプ
8月4日				
8月5日	リース、キースリース シップリー			各ホームステイ先へ
8月6日				ホームステイ家族と過ごす
8月7日	ハブデンブリッジ			カルダティル市長を表敬訪問
8月8日				ホームステイ家族と過ごす
8月9日	ライトウオターバレイ		バス	全家庭一緒に遊園地
8月10日				ホームステイ家族と過ごす
8月11日	ブラッドフォード			全家庭一緒にバーベキュー
8月12日	リース 駅 発 マンチェスター空港 マンチェスター発 ロンドン 着 バックスロッジ着	10:51 12:12 14:30 15:20 17:00	電車 B A 4483 JTBバス	ハダースフィールド線 英国航空でロンドンへ バックスロッジへ バックスロッジ 泊
8月13日	バックスロッジ泊		地下鉄	パトロール自由行動
8月14日	バックスロッジ発 ホテル 着	9:00 17:00	JTBバス	ロンドン市内観光 ウエストミンスター寺院、 バッキンガム宮殿、B P銅像 ホテル ケンジントンコースホテル 泊
8月15日	ホテル 発 ロンドン 発	13:00 16:30	JTBバス B A 007	ヒースロー空港、出国手続き 英国航空で帰途の途 機内 泊
8月16日	成田 着 成田 発 大月 着 大月 発	12:15 13:30 15:00 16:30	バス	入国手続き 大月、甲府へ 都留、富士吉田スカウト下車 駅前到着 解散

## 〈お知らせ〉

イギリス派遣文集が各団に配布されています。そちらもご覧ください。

## 初代支部長 今井 温子

縁風にのせ支部20周年の祝辞を申し上げます。ガールスカウトの名稱に於て、昭和34年7月、第一団が出来て以来、ブラウニー、ジュニア、シニアまでを持つ10ケ団が整った段階で待ち望んだ支部認可を受けて20年。その間、様々な印象は強いながらも、ガールスカウトへ深い理解を示された多くの方々へ初めに感謝の御礼を捧げます。

認可を受ける前も後も、その年月には誠に長い道程で、常に私達一人一人や、支部には厳しいながらも、そこにはスカウトの道があり、その理念があればこそ乗り越えてきたと信じております。

至高なるもの、唯佛と自確のみと常々語られたベーデンポウエル郷のように優しい心と自然を愛する事を各自が第一の誇りとし、それを信念に県下、ガールスカウト全員が楽しく学び成長なさる栄を祈り、御祝の言葉といたします。



ベティとトミー “かわいい〜!!”

## アトラクション

### 「ブラウニー物語」

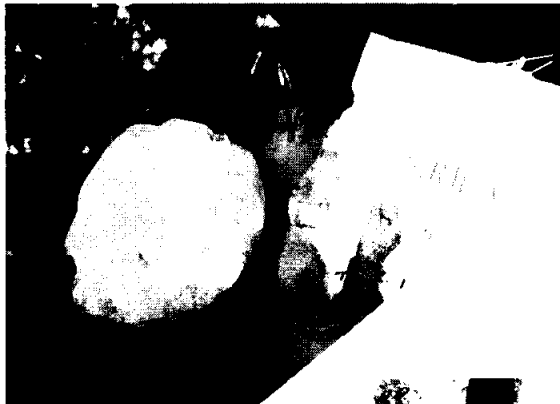


# 支部20周年 記念式典と ラリー

日時・平成7年11月11日  
場所・式典…山梨市市民会館  
ラリー…万力公園



「ラリーの説明をしまーす」



まずは  
ポイントの  
はんこを押して  
問題は…

ここは  
チェックポイント  
目を閉じて片足立ち  
さあ～どのくらい  
立ってられるかな？



## Party! Party!

去る2月20日、石和町にある『ホテル石風』において、「支部20周年記念成人会員祝賀会」が開かれました。

天候が交通機関に影響するのではと心配されましたが、当日は天候も良く、各団からの参加者、合計55名の方々が楽しいひと時を過ごしました。

支部20年の思い出、苦労話など、会場の至る所で聞く事ができました。

楽しいひと時に感謝!!

# 10年ごのわたし

3団ブラウニー 井出 みほ

10年ごは、なにになっているの？  
わたしは、高校生ぐらいになっている。ガールスカウトでは、レンジャーになっているとおもう。そのころは、べんきょうがたいへん。でも、レンジャーなのでお年よりをたすけるボランティアをしているとおもう。



## Letter てがみ Letter

支部も10年後は、30周年です。  
どんな山梨県支部になっていることでしょうか？  
皆さんの10年後は何才になっていますか？  
何をしているのでしょうか？  
10年後の私へ手紙を書いてみませんか？  
そして支部が30周年をむかえた年に開けてみるのです。  
どんなわたしになっているのかな……  
思えがいていた私なのではないでしょうか…。とっても楽しみですよね。

## ☆☆ 委員会だより ☆☆

### 組織委員会

平成8年度の登録が終わりました。  
スカウト…552人 成人会員…353人  
山梨県支部会員合計…875人  
さあ～ガールスカウトの仲間をふやそう！

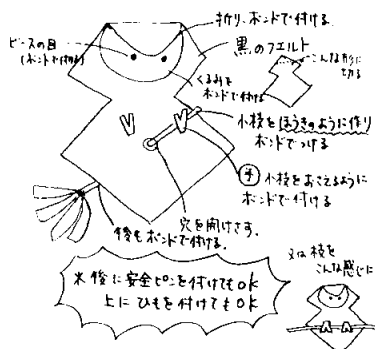
### 編集後記

20周年をむかえた山梨県支部ですが、これからも、今まで以上に支部を盛り上げ、30周年、40周年をむかえられるように協力していきましょう。  
広報委員会

## Let's Try

＝ こうもり ＝

- 用紙3枚の
- ・黒フェルト・黄フェルト
- ・ビーズ・目・半分のくまみ
- ・牙・用紙・小枝



# 支部便り

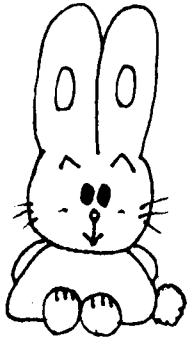


社団法人 ガールスカウト日本連盟  
山梨県支部



丘の木、鳥やけもの、海や川などの中で、自分たちの小さなテントを張り、道具を使って、自分たちで料理や探検をしながら暮らすことは、すなわち、神の造られた自然と、一緒に暮らすことである。

— B・Pのことば —



# 山梨県支部リーダー

テーマ：『みんな』

平成8年8月23日

～25日2泊3日

## 目的

キャンプの為の基礎的な技術を身につけて、さまざまな野営の応用に生かすことを目的とする。

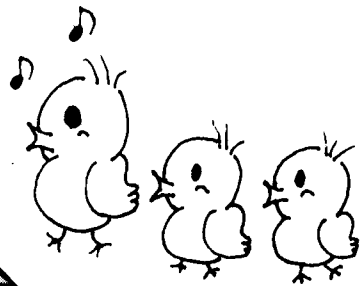
## 参加者

ひよこP…6名 はなP…7名 さるP…5名 うさぎP…6名  
支部長、スタッフ…10名 トレーナー…4名

## プログラム

6:00			6:00	起床 清掃 朝食 点検	5:30	スカウトズタウン
7:00					6:00	起床 清掃 朝食 点検
8:00						
9:00			8:30	朝の集い	8:30	朝の集い
			9:00	選択のプログラム	9:00	徹 営
				単元(A) { 野外料理 { キャンプファイヤー		
				単元(B) { 道しるべ { キャンプクラフト	10:00	おやつ
10:00					11:00	クラフト創作
11:00					11:45	センターの点検
12:00			12:00	昼 食	12:00	昼 食
12:30	受 付				13:00	講 評 まとめ
12:50	入所式				14:00	閉会式
13:00	開会式				14:30	解 散
13:30	パトロール分け		14:30	ティーパーティー準備		
14:00	設 営		15:00	ティーパーティー	15:30	スタッフ解散
15:00	おやつ		16:00	実行委員会		
16:00	16:00 実行委員会		16:30	リーダー打ち合せ		
16:30	16:30 リーダー打ち合せ		17:00	旗降納		
17:00	17:00 旗降納					
18:00	18:00 夕 食			夕食準備		
19:00	19:00 点 検			夕 食		
20:00	20:00 パトロールミーティング		19:00	キャンプセンター前集合		
21:00			19:30	キャンプファイヤー		
22:00				☑️キャンプセンター 内倉庫		
23:00	23:00 タップス			入 浴		
			23:00	タップス 点 検		

# 一(指導者)キャンプ なおいでよ!』



場所：山梨県立

ハヶ岳少年自然の家

## リーダーキャンプに参加して

4団リーダー 広瀬敏子

キャンプクラフトでは、[立ちかまど]と[イス付き食卓]の指示があり、与えられた竹と制限時間で作業をします。8名はこれまでの経験に基づき構想を練り、取り掛かりました。

まず、大きな間違いをしてしまいました。8人で座る、とてつもない大きな食卓を作る事になり、私達は竹と格闘する事数時間。途中トレーナーの助言もありましたが、大人8人も集まると、なかなか人の意見を受け入れてやり直そうという気持ちにならないもので昼食を横目で見ながら、ひたすら頑張りました。「ラブ・ラブチェアー」と名付けましたが、何をかくそう、向かい会って2人しか座われずゆれて楽しいのです。どうにか格好も付き、弁当を手にするのですが、手の皮が剥ける程頑張ってやってくれた人の気持ちを考えると何もできなかった私は、申しわけなまで涙がにじんでしまい、冷たくなった弁当が、それにも増してつらく哀しい作業になりました。

リーダー研修の一番の思い出です。

## “青竹ごはん”をつくってみよう!!

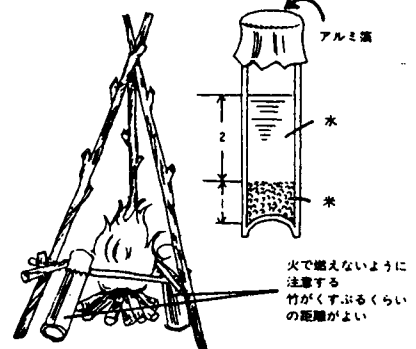
### 材 料 (一人前)

米…1カップ弱 水…米と同量 酒…大さじ1.5  
青竹…直径10cm、長さ20cm~30cmのもの一節  
アルミホイル 輪ゴム

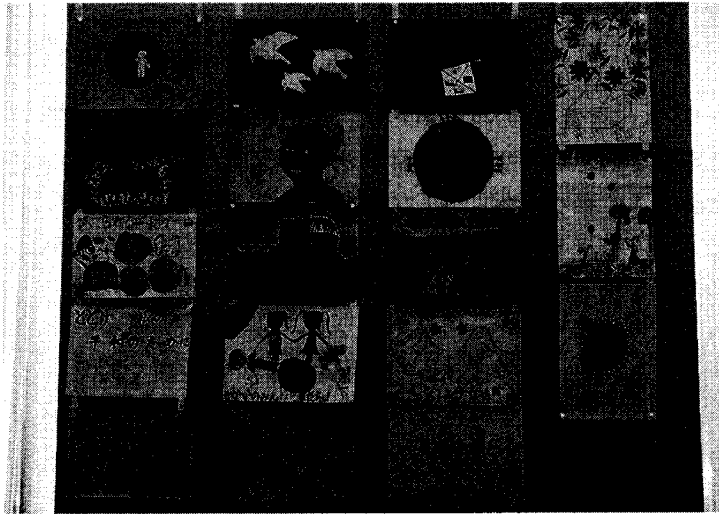
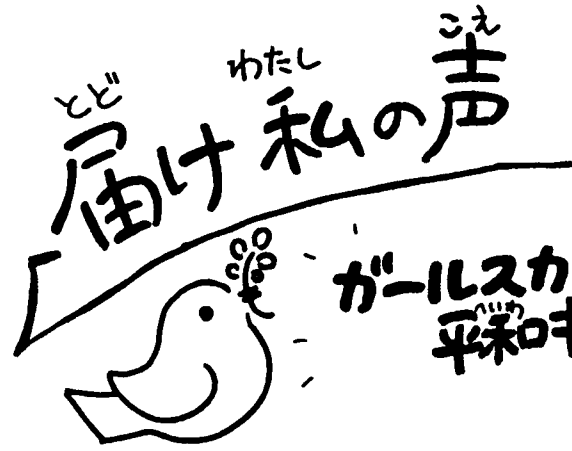
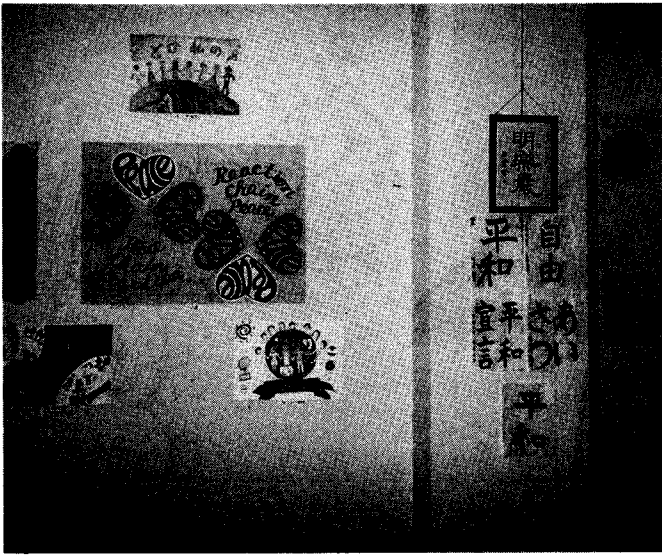
### ＝ 作 り 方 ＝

米を洗って青竹に入れ、同量の水と酒を加え口を二重にしたアルミホイルでおおい、輪ゴムで止め青竹を火のそばに立てかける。火が平均になる様に、時々竹をまわして位置を変える。20~30分で音がしてくるので弱火にして蒸らす。竹を従半分に割って食べる。

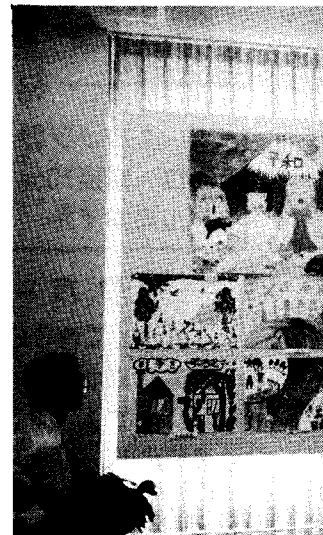
●竹筒で米を炊く







日	
9月2日～6日	山梨中央銀行本店
9月7日～13日	甲府市社会教育センター
9月16日	小瀬スポーツ公園
9月17日～21日	山梨市勤労福祉センター
10月1日～4日	山梨中央銀行塩山支店
10月5日～12日	高根町改善センター
11月11日～15日	山梨中央銀行韮崎支店



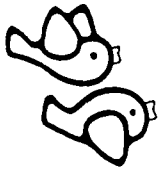
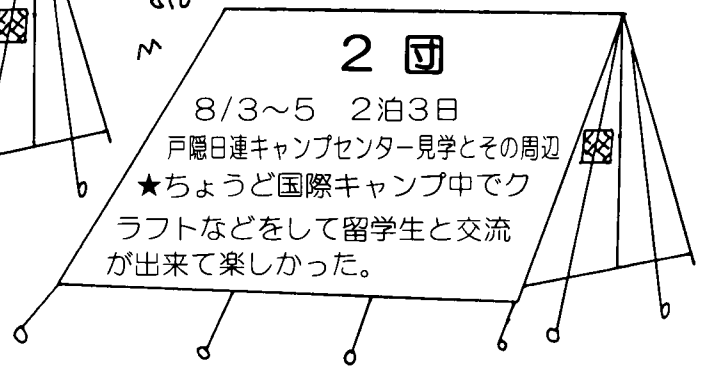
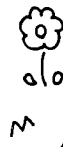
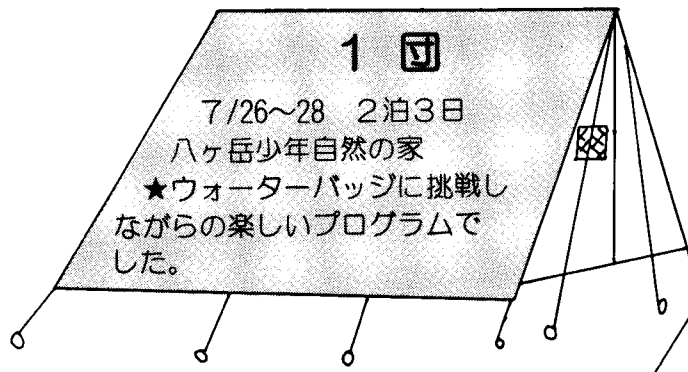


程

郡内地区

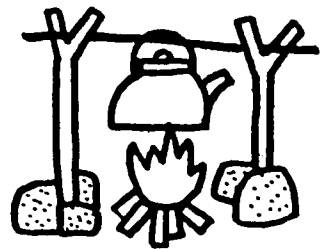
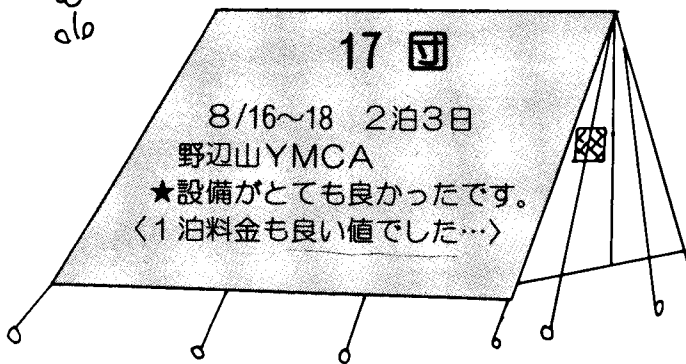
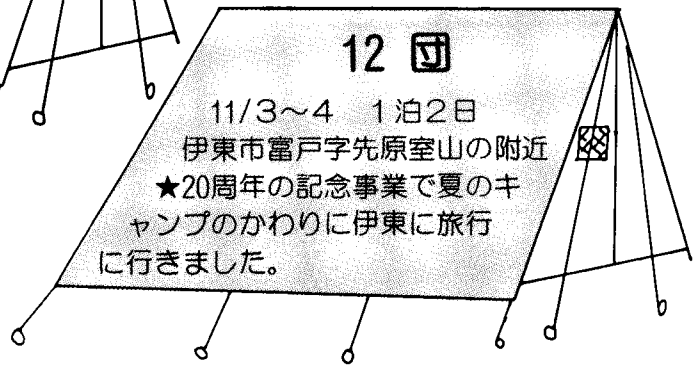
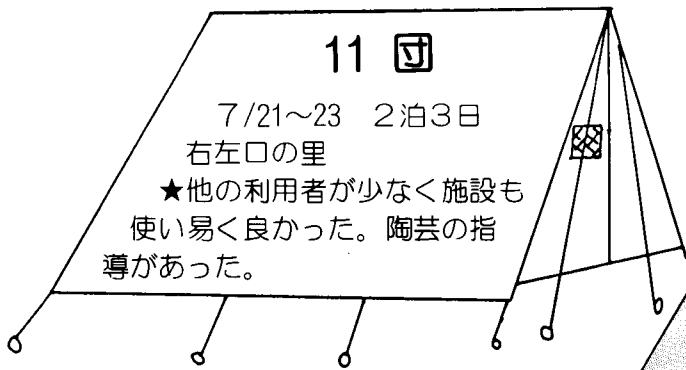
9月5日～13日	山梨中央銀行吉田支店
9月24日～28日	大月郵便局
9月30日～10月6日	都留市
10月8日～14日	上野原町公民館
10月22日～29日	河口湖町中央公民館

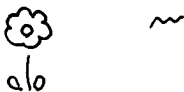
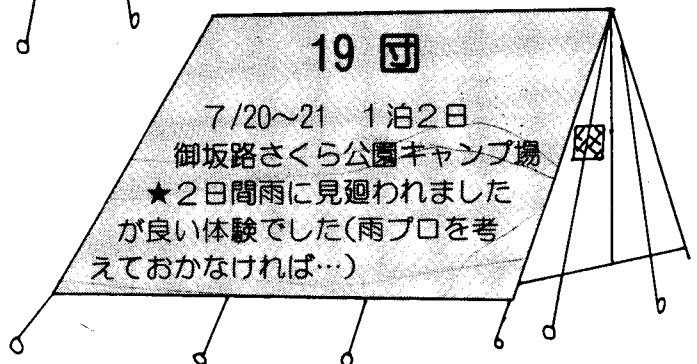
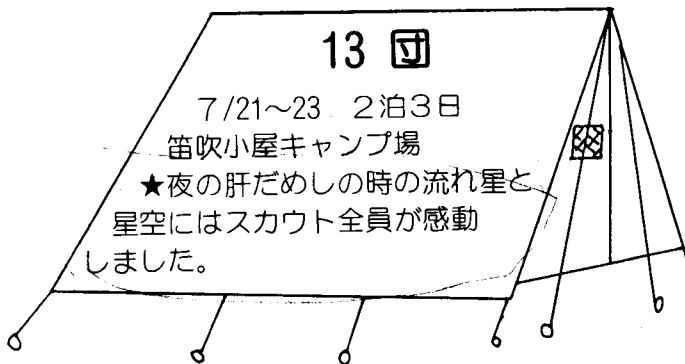
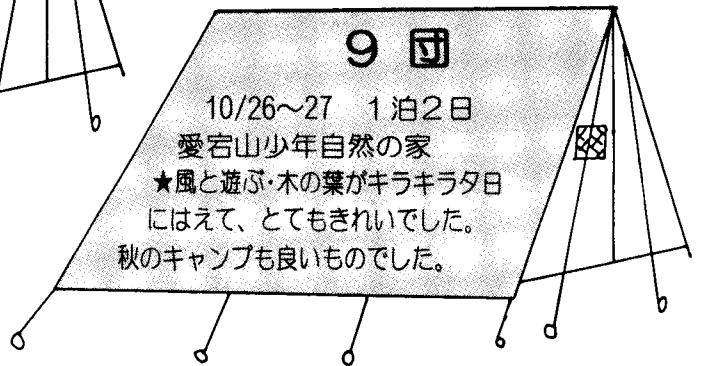
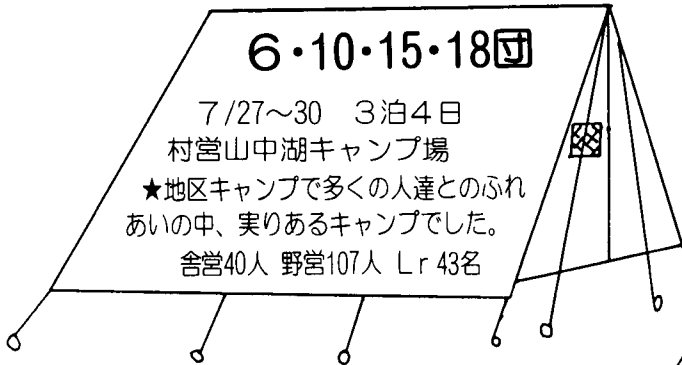
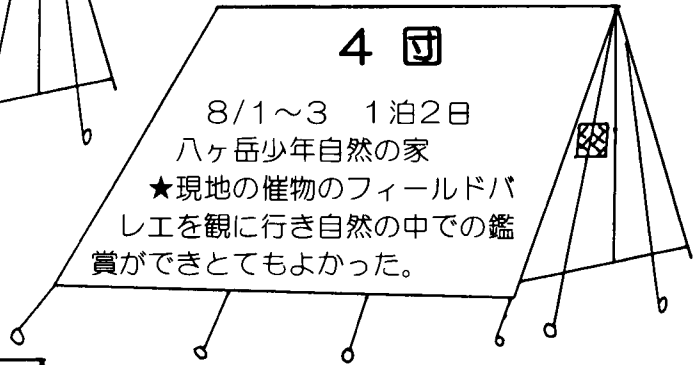
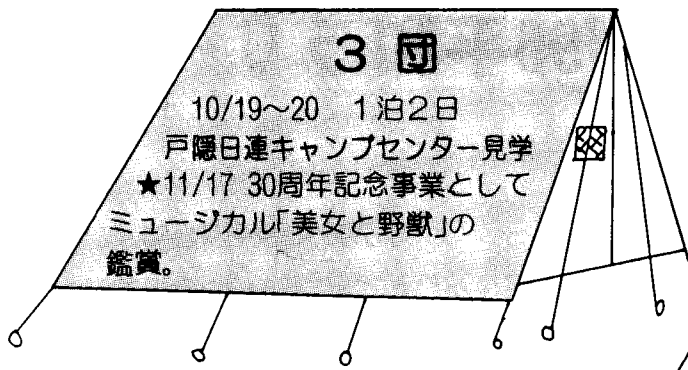




# 96' キャンプ報告

他の団はどんなキャンプをしたのかな？  
来年の参考にしましょう。









# '96平和ラリー

9月16日(日) 甲府小瀬スポーツ公園「いきいき山梨ねんりんピック96」の会場で県内スカウト150名余りが参加して「平和ラリー」が行われました。

「スカウトマーチ」を歌いながら各団作製のプラカードを掲げて公園内をパレード。元気な声で国連への募金の呼びかけ。募金者には手作りクラフトが贈られ大変喜ばれました。



## Let's Try

# Hand made Butter



### ★★★委員会だより★★★

指導者委員会

連協カルチャーステージ開催!!

平和を考えよう。「6時間世界一周」

- ◆主催：ガールスカウト山梨県支部  
山梨県青少年団体連絡協議会
  - ◆期日・会場：平成9年2月2日(日)  
甲府市東公民館(予定)
  - ◆対象・募集：一般・ガールスカウト成人会員  
計70名
  - ◆内容：いくつかの国に出かけ、クイズ  
やゲームに挑戦。
  - ◆申し込み先：〒400 甲府市川田506  
山梨県立青少年会館内  
ガールスカウト山梨県支部
- ※スタッフとしての参加もお願いします。  
(ガールスカウトのリーダーのみ)

☐今回の支部だよりはいかがでしたか?  
感想をおよせ下さい。

広報委員会 田中

# 支部便り



社団法人 ガールスカウト日本連盟  
山梨県支部



H9. 8. 16 山梨県支部キャンプ

荒野を歩いて動物や鳥を観察し、その生態や習慣を学ぶことから、多くの楽しみと冒険が得られる。ストーキングをすれば、自然と創造性のすばらしさをよりよく理解できるだろう。

— B. P.のことば —

# 平成9、10年度 支部役員

平成9年度支部総会において、役員改選がおこなわれ、下記の方々が平成9、10年度の支部役員として、ガールスカウト山梨県支部のリーダーシップをとって下さいます。  
山梨県支部のかかえている課題解決に向けて全力投球をお願いします。



支部長  
星野豊子

## 「世界市民の育成をめざして」

支部長 星野豊子

このたび第22回定期総会において、皆様のご推挙により支部長の重責を担わせて頂くことになりました。

誠に身に余る光栄であります、

その責任の重さを痛感しておるところでございます。

もとより微力ではありますが「やくそく」と「おきて」の基本理念のもと、スカウトがいきいきと活動し世界平和に貢献できる世界市民の育成のために、役員一同頑張っている所存でございます。

さまざまな体験活動の中から、リーダーシップをみがき、自らの可能性を見つけ、少女達が21世紀の主役となりますよう願っています。

ガールスカウト運動の更なる発展のため団と支部が手を携えて共に活動してまいりましょう。どうぞよろしくお願ひ申しあげます。

よろしく



副支部長  
嘉村茂子



副支部長  
深沢武子



書記  
富田和代



書記  
平井始子



会計  
井出暁美



会計  
河野可津子



監事  
保坂春子



監事  
神宮寺昭子



教育活動委員長  
山田幸子



指導者委員長  
古屋文子



組織委員長  
名取あき子



財務委員長  
和田京子



広報委員長  
地場洋子



庶務委員長  
武川恵子

事務局員

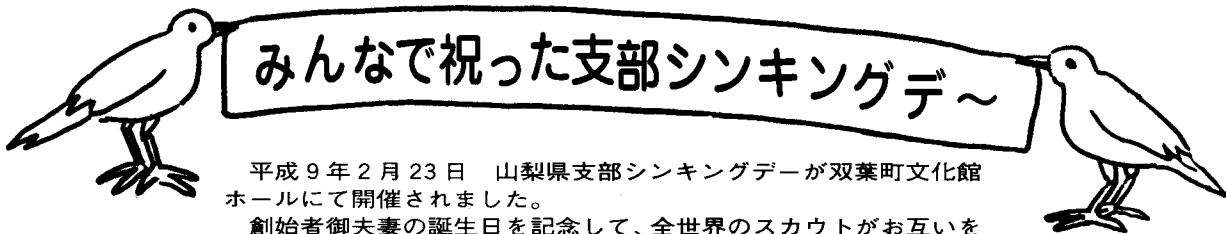
山泉洋子です

毎週火・金曜日

PM1:30~3:30

開館しています。利用してください。





平成9年2月23日 山梨県支部シンキングデーが双葉町文化館ホールにて開催されました。

創始者御夫妻の誕生日を記念して、全世界のスカウトがお互いを思いやる日として創られたプログラム、あわせて世界平和をめざします。

AM10:30	開 会 (参加者336名) (ハンドベルとローソクの炎のオープニング) 平和のアピールとシンキングファン ドナノビス合唱・スタンツ発表
AM11:40	ピースパック報告 平和の作品展報告(6団の作品が世界連盟へ)
AM12:00	昼食(スカウト弁当)(団交流をしながらの昼食)
PM 1:00	講演(浅野真理子リーダーのピースパック現地報告)
PM 2:30	ゲーム・ダンス
PM 3:00	閉 会



ユニークな各団の平和宣言、それぞれの団が、手話で、詩で、歌で工夫をこらした平和のアピールを発表しました。

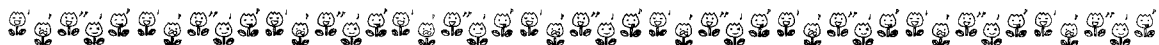


ロビーにて平和の作品展  
シンキングファン(42,462円)

郡内リーダースクラブのメンバーのスタンツ、ピースパック頑張って集めようをとてものしく表現してくれました。リーダーたちってとてもゆかいだね。



講師の浅野真理子さんと一緒に友情の輪。浅野さんのお話で難民のことを知り、ピースパックの意義を深く理解し、他団のスカウトとの友情の輪も広げた、意義深い一日でした。



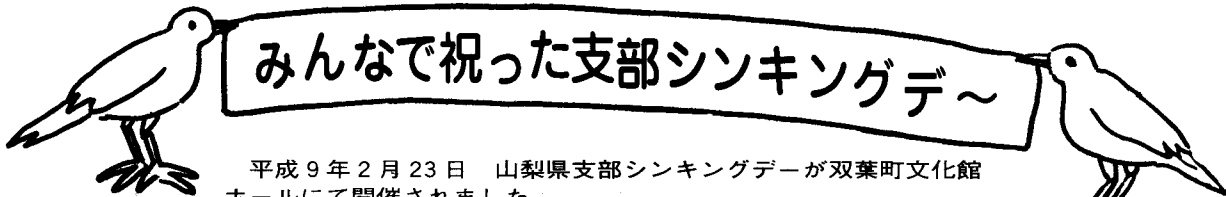
## 支部ギャザリングに参加して

2団 レンジャー  
岩田 彩子

六月二十一、二十二日に習志野青年の家で支部ギャザリングが行われました。一日目の夜、アフガニスタンへ行ったリーダーの報告でピースパックの配布の様子のビデオを見せてもらいました。そして二日目の分科会で、ただピースパックを集めるだけではなく、ピースパックが誰にどうやって配られているかという事を実際に見て知っていれば、集める目的を理解し、その大切さに改めて気付くと思うので今回の様な機会を増やしたいという意見が出ました。この事を全体会で発表したところ、すぐに取り入れられ、話し合いの結果、ふれあいの日実行委員会の方で進めていくという事になりました。これを機会にふれあいの活動をもっと多くの人に知ってもらえると思うので、私もその一員として積極的に参加していこうと思いました。

今回は参加人数が少なかったのですが、このようにS rの方からも良い意見がたくさんでたり、R rの中でも内容の濃い話し合いができたので、良いギャザリングになったと思います。





# みんなで祝った支部シンキングデー

平成9年2月23日 山梨県支部シンキングデーが双葉町文化館ホールにて開催されました。

創始者御夫妻の誕生日を記念して、全世界のスカウトがお互いを思いやる日として創られたプログラム、あわせて世界平和をめざします。

- AM10:30 開会 (参加者336名)  
(ハンドベルとローソクの炎のオープニング)  
平和のアピールとシンキングファンド  
ドナノビス合唱・スタンツ発表
- AM11:40 ピースパック報告  
平和の作品展報告(6団の作品が世界連盟へ)
- AM12:00 昼食(スカウト弁当)(団交流をしながらの昼食)
- PM 1:00 講演(浅野真理子リーダーのピースパック現地報告)
- PM 2:30 ゲーム・ダンス
- PM 3:00 閉会



ユニークな各団の平和宣言、それぞれの団が、手話で、詩で、歌で工夫をこらした平和のアピールを発表しました。

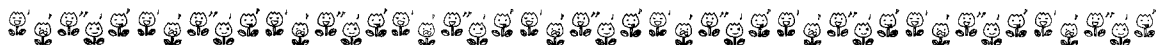


ロビーにて平和の作品展  
シンキングファンド(42,462円)

郡内リーダースクラブのメンバーのスタンツ、ピースパック頑張っ集めようをとてたのしく表現してくれました。リーダーたちってとてもゆかいだね。



講師の浅野真理子さんと一緒に友情の輪。浅野さんのお話で難民のことを知り、ピースパックの意義を深く理解し、他団のスカウトとの友情の輪も広げた、意義深い一日でした。



## 支部ギャザリングに参加して

2団 レンジャー  
岩田 彩子

六月二十一、二十二日に習志野青年の家で支部ギャザリングが行われました。一日目の夜、アフガニスタンへ行ったリーダーの報告でピースパックの配布の様子のビデオを見せてもらいました。そして二日目の分科会で、ただピースパックを集めるだけではなく、ピースパックが誰にどうやって配られているかという事を実際に見て知っていれば、集める目的を理解し、その大切さに改めて気付くと思うので今回の様な機会を増やしたいという意見が出ました。この事を全体会で発表したところ、すぐに取り入れられ、話し合いの結果、ふれあいの日実行委員会の方で進めていくという事になりました。これを機会にふれあいの活動をもっと多くの人に知ってもらえると思うので、私もその一員として積極的に参加していこうと思いました。

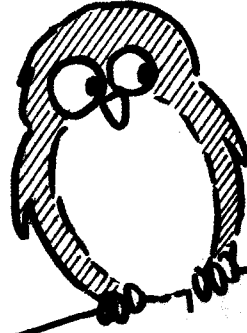
今回は参加人数が少なかったのですが、このようにS rの方からも良い意見がたくさんでたり、R rの中でも内容の濃い話し合いができたので、良いギャザリングになったと思います。

私は太陽エリア

国際ソロプチミスト山梨の  
方と草木染  
きれいに染るかしら



わたしたちのテント  
いいでしょう



支部キャ



キャンプハンディ体験  
なかなかむずかしい



しつかいおもしろ



吐竜の滝



私は月エリア

ハイキングつかれたヨ～



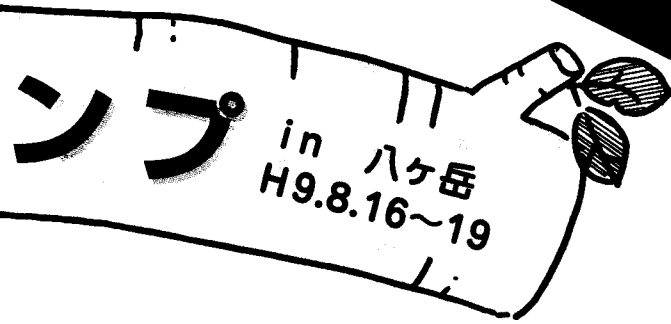
ちらしずし・フルーツポンチ  
もろこし・煮たまご



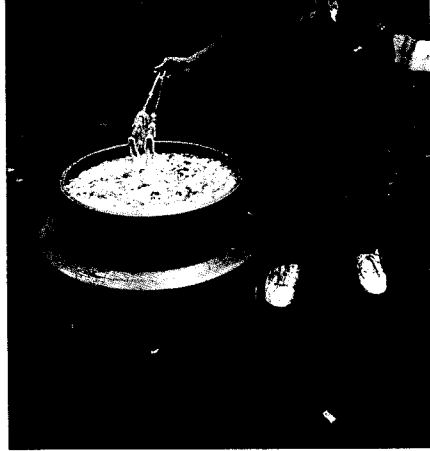
ネットチャーターゲーム



私は星エリア



できばえはグウー



環境にやさしいアクリルタワシで、洗いもの



ステキにタペストリー  
皆で持ち寄った布



報道新聞班大活躍

# キャンププログラム

8月16日 設 営  
交流タイム  
開 会 式

17日 選択プログラム  
オリエンテーリング  
ハイキング  
キャンプハンディー  
TOWNウォッチング  
野外料理  
草木染め  
創作ゲーム  
ネイチャーゲーム

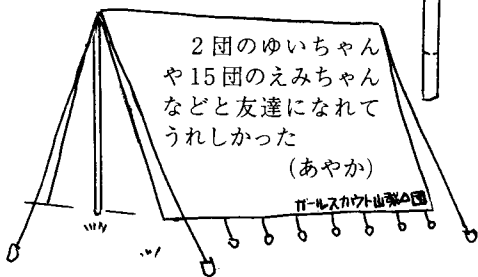
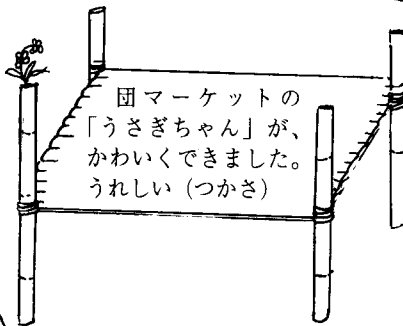
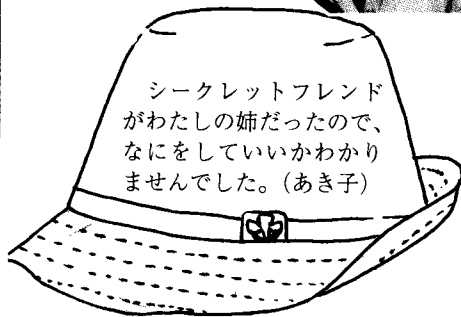
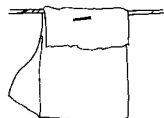
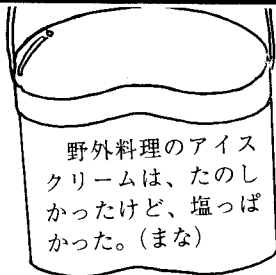
夜の選択プログラム  
ナイトハイク  
星を見る会  
ボンファイヤー  
夜 話  
団マーケット

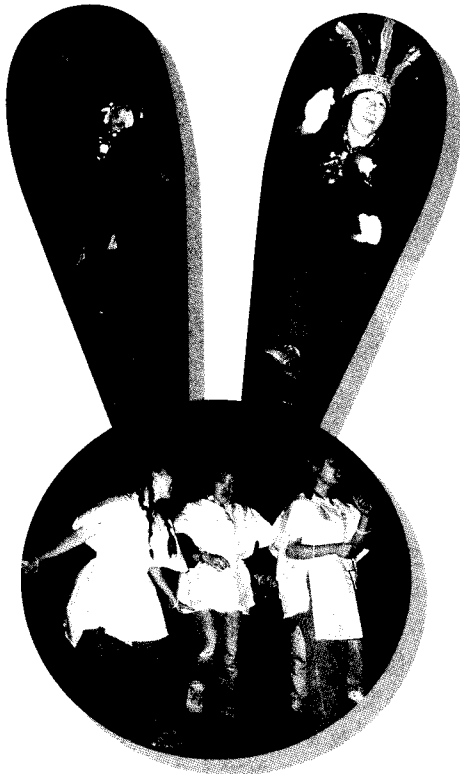
18日 ゲーム大会  
森のレストラン  
選 択 活 動  
1日劇団 報道  
火文字 新聞  
創 作  
キャンプファイヤー

19日 撤 営  
閉 会 式



ホーイスカウトのお客様  
野外料理のお味はいかが？  
う～ん『うまい！いけるよこれ』





## 支部キャンプを終えて

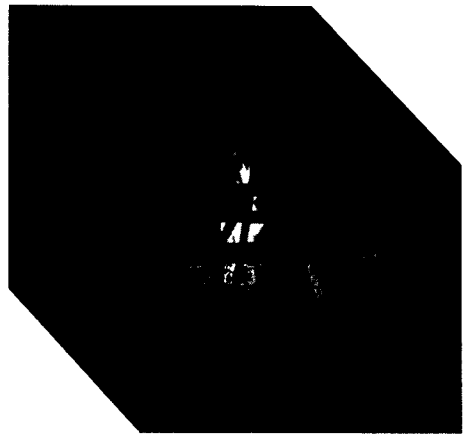
プログラム担当 渡辺 千津子

八月十六日、八月にしては肌寒い清里高原の宵闇の中、光のイリュージョンとスカウトオンで開会式が行われました。翌日は選択プログラムで、夜の団マーケットでは用意した物が足りなくなるほど盛況でした。三日目は部門別ゲーム大会とキャンプファイヤーに向けての、“一日劇団”と、“火文字づくり”などに分かれ、又全体を通しての選択活動で新聞作り、ビデオ取材班、タペストリー作りもあり忙しいようでもありましたが、自分で選んだ活動でいきいきとしたスカウトの姿が印象的でした。この日の昼食はリーダー方が腕をふるった「森のレストラン」で、目もおなかも満足させていただきました。今回はヤングリーダーのアイデアを、と様々な新しい取組みをいれて音響やライトの演出があったり、ソングを録音したカセットを支障のない範囲で各サイトで流して曲を覚えてもらう工夫などしました。又地図に名前を付けたりもしてみました。そんな中での打ち合わせ不足や現地での変更などの不手際もありましたが、無事終了致しました。このキャンプを機に又一步スカウティングを深められたらいいと思います。

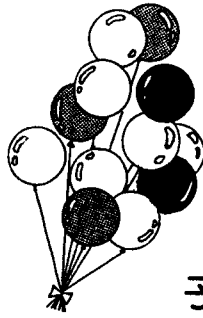
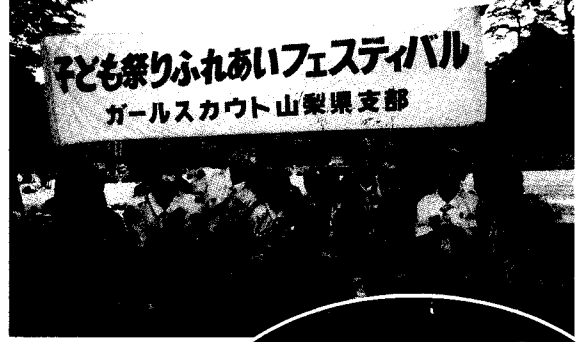
宇宙人が現われた。コールをしたら、アツ火の矢が井桁に、幻想的な点火でした。

そして、ファイヤーは絶好調、一日劇団のメンバーの奮闘、リーダーチームも大ハッスル、宇宙人のヤングリーダーやレンジャーの活躍、たのしかったね。

闇の中に火文字の「またね」が浮かびあがった時の感動、一生忘れないでしょうね。



暑いぐらいの日ざしの中で、各団のくふうのクラフトを配りながら募金活動の音が、公園中にひびき渡り、そして「ありがとうございます～」の音が聞こえると何となくうれしいような、ホットする気持ちになりました。



できたあし、パラシュート

## 子供祭りに参加して

15団Jr 井上 沙織

私は、子供祭りで一番の楽しかった事は、募金活動とクラフト作りでした。

午前中、お昼ぎりぎりの自由行動でクラフト作りをしました。牛乳ビンのふたで人の顔を作りました。午後は、『緑の募金』の活動をしました。会場の色々な所を歩き回ると大人達が募金をしてくれました。とてもうれしかったです。

## カブラリー初参加

H9.6.1 富士のふもと育樹祭跡地公園でボーイスカウトカブラリーに支部として御招待を受け、カブスカウトとの交流を深めました。

## カブラリーに参加して

山梨県第一団 小田切 智子

私にとってカブラリーに参加するのはもちろんのこと、ボーイスカウトといっしょに活動することも初めての経験でした。最初は、年下の男の子達と仲良く活動できるのか、とても不安でしたが、いっしょに遊んだり、お弁当を食べたりするころには、すっかりうち解けて色々な話もするようになりました。

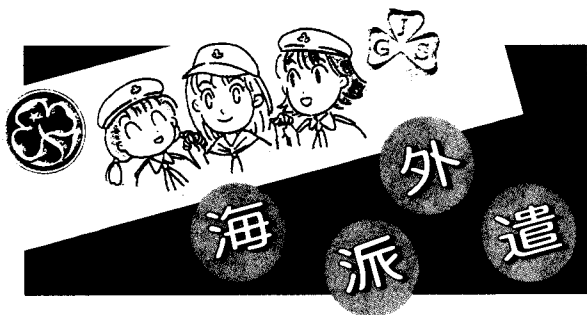
カブラリーでは、のこぎりで丸太を切ったり、アスレチックをしたりして、ガールスカウトではあまりできない楽しい経験ができました。私が一番おどろいたことはボーイスカウト達がたくさんの歌を知っていることでした。おもしろい歌や英語の歌など私も覚えたくまりました。そして、またボーイスカウトと歌を通しての交流活動ができる機会があればいいと思いました。



ゲームでパトロール作りどの子と一緒に？



輪投げゲーム、さあー！一番取るぞ！！

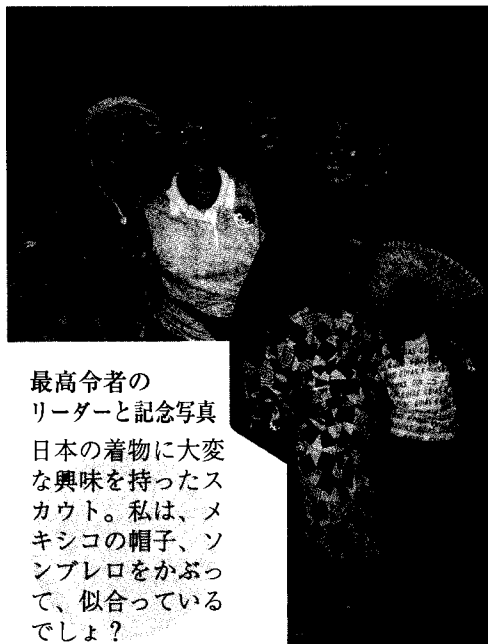


を学べたことをほこりに思っています。また世界とのつながりを大切に、私たちは今、何ができるのかではなく、何をすべきかを考えていきたいと思います。

## メキシコ、フレンドシップセッションに参加して

6団レンジャー 佐藤 有美

今回、私はメキシコの派遣へ行き、さまざまなことを学んだ十六日間でした。その中でもセッション中は本当に楽しく、時間がたつのがすごく早く感じました。プログラムも楽しいものがたくさんあり、とても充実した日々でした。その中でも特に印象に残ったプログラムはサービスプロジェクトといって、現地の子供たちにオリエンテーリングのような形で各国の遊びを教えるプログラムです。日本は日本の伝統的な遊びを教えました。子供たちは珍しそうに、真剣に折り紙やお手玉、けん玉などをして楽しんでくれました。子供たちは心がきれいで私は子供たちの純真さに心を打たれました。私も子供たちにいろいろなことを学んだ気がしました。今回、アワカバニャという大変恵まれた環境の中でたくさんのこと

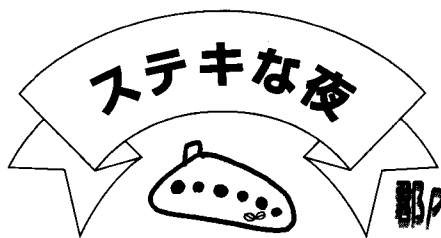


最高令者のリーダーと記念写真  
日本の着物に大変な興味を持ったスカウト。私は、メキシコの帽子、ソンプレロをかぶって、似合っているでしょ？

**National Jamboree**  
-デンマーク-  
2団 レンジャー 岩田 彩子  
7月19日~7月27日



あこがれのデンマークでキャンプしました。スケールの大きなキャンプで、友情の輪を広げました。なにより、自由、そして自然の大きさ、感激することばかりでした。



秋の夜、「森を奏でる」オマタ  
タツロウコンサートを開きました。木の実、竹笛、角笛、石笛、自然物から出る音色のすばらしさにうっとり、カクテルで乾杯、なつかしい秋の歌をリコーダーにあわせて、22名のリーダーたちが心一つにして、それはすてきな夜でした。



# ☆☆☆委員会だより☆☆☆

## 教育活動委員会

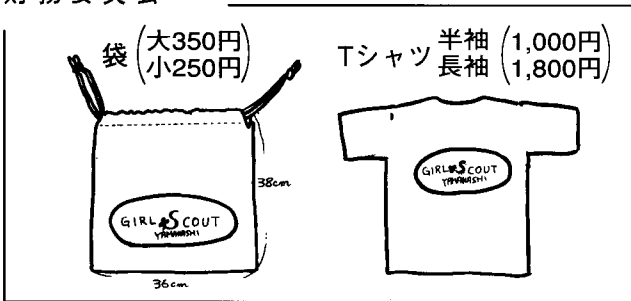
ピースパックの準備進んでいますか。

今年度のピースパックの中身は右記のものです。いただいた人のことを思いやって、あたたかいピースパックを作りましょう。

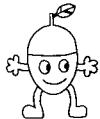
### ●今年度各団の目標箱数●

1団	7箱	5団	2箱	11団	4箱	18団	5箱
2団	10箱	6団	11箱	12団	5箱	19団	8箱
3団	7箱	9団	4箱	13団	6箱	合計	91箱
4団	5箱	10団	12箱	15団	5箱		

## 財務委員会



支部用品 皆さんたくさん買って下さいネ！



## 緑の募金で感謝状

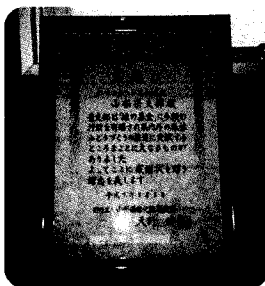


8月8日山の日に、7年間のみどりの募金活動が認められ、県知事より感謝状をいただきました。

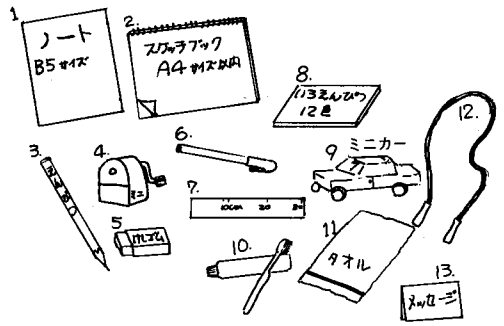
平成2年5月のふれあいフェスティバルの折、スカウト1日1円募金の宣言をしました。それぞれのスカウトが貯金箱を作り募金活動を実施し、7年間、県へお届けしました。

その結果、100万円を突破したそうです。少しずつの節約で、緑を増すことに協力できる意義はとても大きいと思います。これからも継続します、皆なで頑張りましょう。

本年度は、124,846円をお届けしました。



## ピースパックの中身



## Let's Try

### ガムトゥリーベビー

〈材料〉

ストッキング わた ピーズ 1  
毛糸 糸 針 くるみの実

〈作り方〉

- ①ストッキングを丸く切り、端から5mmくらいの所をぐし縫いし、わたを入れて絞る。
- ②ピースを縫いつけ目鼻にし、口は糸でししゅうして顔を作る。
- ③頭に毛糸で髪の毛をつけ、半分に割ったくるみの実のからに入れ接着して、できあがり。



世界連盟加盟国数 136ヶ国 (H9.4)  
世界連盟スカウト数 8,574,908人  
日本連盟スカウト数 85,961人  
山梨県支部スカウト数 919人

## 編集後記

今年は支部キャンプ「宝物をさがそうー緑の風の中で」のテーマのもと、清里でたくさんの有意義なプログラムが展開されました。紙面から楽しい歌声が聞こえてくるようですね。発行に当たり、原稿や写真をお寄せ下さった方々ご協力ありがとうございました。これからも皆様と親しんで頂ける支部だよりの発行をめざし、活動の輪を広げて行きたいと思っております。ご意見お寄せ下さい。(地場記)



# 支部便り



---

社団法人 ガールスカウト日本連盟  
山梨県支部



南関東ブロックキャンプ千葉大会

---

訓練はどこでも必要である。若いときには小さい事から実行することを学ぼう。そうすれば将来困難や、危険に出会っても対処できるようになるであろう。

- B. P.のことば -



みんなで手型のベストリー  
友情を深めよう



## 南関東ギャザリングを どう全国ギャザリングに 結びつけていくか

教育活動委員長 山田 幸子

8月21日から23日の3日間、八ヶ岳少年自然の家で南関東ギャザリングをシニア55名、レンジャー28名、成人30名合計

113名の参加を得て実施しました。テーマ新しい展望“New Perspectives” サブテーマDo it! (未来をつくる私たちの一步) 分科会テーマ!身近な環境問題に取り組もう “世界の平和をめざして取り組もう 今年、3年目の集大成の年なので、活動をおこすことを、第一に考えました。分科会で熱心に討議が行われ1つの分科会では、24時間テレビへFAXもしました。又別の分科会では、ピースバックの他に薬も足りないので薬も送ろうという話もあり、実践計画も立てられました。それぞれの分科会が、自分たちに来ることを考え各分科会ごとに実践の企画がなされました。これらの討議の内容を全国キャンプに

向けても呼びかけていこうとギャザリング終了後、4名の代表1団甘利未来さん(Rr) 2団米山紗織さん(Rr) 10団平井まどかさん(Sr) 17団広瀬智加さん(Sr)が選出されました。山梨からおこった風が全国大会でも吹き続けられる事と思っています。講師の有泉俊子さんのお話から、ガールスカウトも5年越しぐらいで、お金をためてネパールへ学校を建てようという話もされました。スカウト実行委員が主体となり様々なプログラムが行われ充実した会となりました。



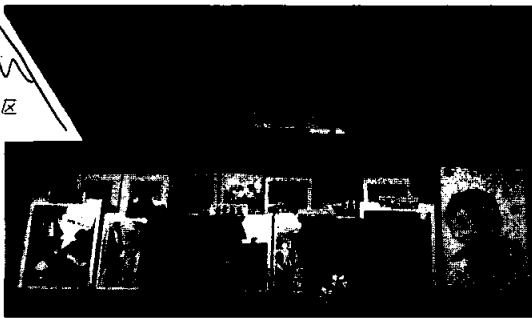
## ギャザリングを終えて

実行委員長山梨県第2団 米山 紗織



私が南関東ギャザリングの実行委員をしようと思ったのは、今年がスカウトとして大きな行事に参加できる最後の年だったからです。だから何か思い出になるようなことをしたいと思いやりました。とってもいい思い出になったと思います。はじめてギャザリングに参加したのは中学1年生の時でした。すごく楽しかったです。2泊3日があつという間に過ぎたのを覚えています。清泉寮でのアイスがおいしかった事、県外の友達のはじめてできたということ、新しいハンドゲームを知ったということです。皆にもそういう思い出を作ってもらえたらうれしいです。4年ぶりにギャザリングに参加し、そして実行委員長という大きな役をすることになり不安でした。中1の時のギャザリングは、ゲームや冒険ハイクのことしか覚えてなく、分科会や全体会などの話し合いの状況がよく把握することができませんでした。時には、こんなのでいいのかな、とかここはどうすればいいのかなと思ったこともありました。だけど回りの実行委員にささえられて、なんとか自信もつきました。くさいけど友達っていいなって思ったりしました。最後にギャザリングが時間通りに進まず、とまどった人がいたと思います。ご迷惑をおかけしました。又ギャザリングで友達を作った人は交流をずっと続けて下さい。私にはとっても充実した2泊3日でした。いろいろご協力頂きありがとうございました。





5月17日 郡内地区のふれあいフェスティバルが都留文科大学を会場に実施されました。昔のあそびコーナーとみどりの募金活動、ガールスカウト活動紹介コーナーを設け、にぎやかに開催されました。昔の遊びコーナーでは、折り紙、お手玉、輪投げなど、手づくりのたのしいコーナーで大盛況でした。特に、ピカチュウやドラエモンを折りたい子が後も切らず、お手玉をできるようにしたいと熱中する子など、とてもいいふれあいフェスティバルでした。



9月12日、ねんりんピック会場で行われた「ふれあいフェスティバル」都留市のサークル「ひびきの会」の方々に、平和をテーマに「語り」をしていただき、「ちいちゃんの影おくり」は、心にひびく語りでとても心地良い印象でした。スカウトも朗読を楽しみました。他に、ピースパック募金、展示コーナーを実施し、団委員長会議も同時開催しました。



— ひびきの会「語り」  
スカウトも一緒に読みました —

平成10年度「チャート21」

# 第1回 遺産は私たちのたから

## 花かげの路

ハンセン病患者救済に輝いた女医「小川正子」の偉業

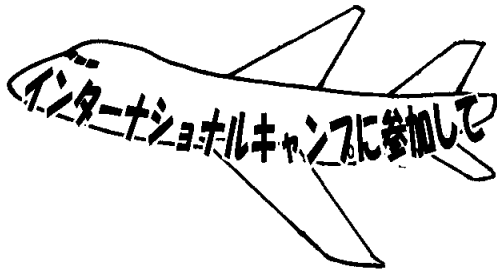
スタディーバスツアー



(講師の未利光先生の説明  
小川正子の生涯が、生々しく語られ、  
参加者一同、大きな感動を受けた)



9月27日(日)、スタディーバスツアーが実施されました。個性豊かに自分らしく生きることの大切さが示されている現代、郷土を愛し、人間を愛して個性豊かに創作活動に生涯を掛けた文学者、樋口一葉の作品やハンセン病者に生涯を捧げた小川正子の業績に触れ、その人生観を学び今に生きる私達の生き様の再発見に役立てるべく、未利光先生を講師に招き、シニア、レンジャーはホットバッチにチャレンジしながら、それぞれの宝さがしを行ないました。慈雲寺では未先生が一葉の「たけくらべ」を講談でわかりやすく説いて下さり、小川正子記念館では、「小島の春」を観賞し、涙し、それぞれの生き方に深い感銘を覚えました。雨の中もなんのその、すばらしいバスツアーで心に栄養をいっぱいたくわえました。



## イギリス ワーリックシャー地方 アーデン'98 インターナショナル キャンプに参加して

4 団リーダー 丸山 久美子

7月26日から8月1日まで、2団の森川・金川レンジャースカウト、それに小野T・深沢T・山見L・丸山Lの6名は、12か国から集まった仲間総勢1000人と共に、イングランドの真ん中にある美しい田舎で開かれたキャンプに参加してきました。だだっ広い芝生広場を中央キャンプ(運営部-安全対策・売店・カフェ)、奉仕チーム(レンジャースカウト)、サブキャンプ(スカウト及びリーダー)の3つに分け、それぞれの機能を独立させて大きく運営していたのがとても印象的でした。

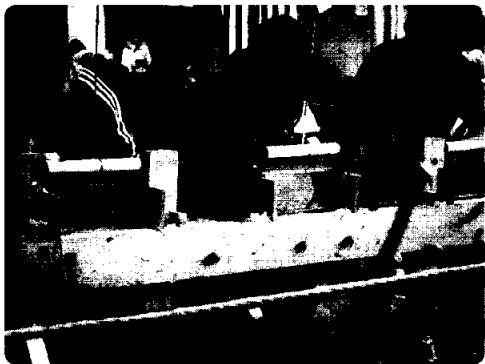
一週間を通じて各々が、カヌー・運河船・サイクリング等の場外活動や本格的な機械まで用意してあるクラブ制作、国際テントの中で開かれた民族舞踊やディスコ(これがスゴイ!)、各サイト内の仲間達との共同クラブ等、十分にキャンプを楽しむことができました。内容が盛り沢山であるにもかかわらず、ゆったり出来たのは、多分、日暮れが夜の9時ごろだったからかもしれません。

私達は50人程のサイトで生活しましたが、非常に個性的なリーダー達がかっちり固める集団の中に入っていくのはそれは大変でした。生活習慣の違い、特に皿洗いには恥ずかしながら吐き気をもよおしそうになってしまいました。しかし、各々が中に溶け込もうと一生懸命努力した結果「ジャパニーズ レディーズはワンダフル、アンド ヘルプフル!」という言葉頂きました。

最初の辛さを忘れさせる言葉でした。森川・金川スカウトも、穏やかで誠実な態度でイギリスのガイドの中に良く溶け込み信頼を得ていました。キャンプがどんな規模であれ、結局人の心を動かすものは、国籍の関係なしに人の心でした。そんな心に幾つも触れ合うことが出来たことが最大の収穫で、ガールスカウトのキャンプならではのものだと思っています。「いつてらっしゃい」と暖かく送り出してくれた仲間達に深く感謝しつつ。



イギリス、マルタの国のスカウトと  
バッジ交換、ゆかた姿もいいでしょ



クラフト作り、伝統的な棒作り、  
この棒は、スパゲティー作りに必要な物

## Our Mexico · Our Cabana

第2団レンジャー 中村 小百合

私はこの夏、日本代表として、メキシコにあるワールドセンターのアワカバニヤに行ってきました。参加国は、日本・アメリカ・カナダ・メキシコ・エクアドル・オランダで、参加人数は約90人です。メキシコで生活した18日間で私は色々なことを学び、そして体験しました。外国に行って味わうことのできる、自然の偉大さ、さまざまな文化。外国人と生活を共にし交流して発見できる、たとえば、自国を愛する心、改めて感じることで世界平和を願う心など、共に生活する毎に色々な事を思うことができました。

私が、今回のセッションに参加し、メキシコに行って感じたのは、私達の心の最終的に行きつくところは、1つであるということ、世界は自ら進めば、近くに存在しているということ、友情の深さを感じるときの、なんともいえないうれしさ。本当に世界平和を願い、世界規模で人生を歩みたいと思います。

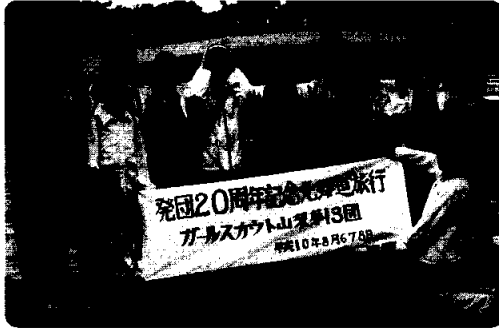


生活困難者に無料で家を貸し生活をさせる施設です。  
子ども達に、さちつとした生活をする事の大切さを劇にして教えました。

この夏

キャンプさまざま

団キャンプ



手作り幕の前で記念写真 (大沼公園)  
北海道にやってきたわー

13 団は、発団 20 周年を記念して、北海道旅行をしました。8 月 6 日から 2 泊 3 日で、北斗でゆく函館の旅を 35 名で楽しみました。函館の朝市で大きなカニにおどろき、美しい大沼公園でうっとり、函館の元町を散策し、もちろん函館山の夜景を堪能し、赤レンガの倉庫や五稜郭で歴史を感じ、思い出深い 20 周年記念キャンプでした。

(13 団)

6 団  
バンパーダンス  
暗夜行跡  
ぼと餅  
土鐘製作



バンパーダンスは、たのしいヨ

### 南関千葉ブロックキャンプに参加して

6 団 奥秋裕子

8 月 8 日から 11 日まで、千葉キャンプに参加しました。団や支部以外で県外のキャンプに参加するのは、初めてなので不安でいっぱいでした。広い公園に 1500 人以上のスカウト、自衛隊、その他団体が集まり、夜の開会式が行なわれた。2 日 3 日は選択プロで DNA 研究所見学とウォークラリーを選択しました。このキャンプ中いろいろな体験ができて有意義なキャンプだったと思いました。又機会があったら参加したいと思います。



キャンプって  
いろいろ作れる  
から チョー  
たのしいよ

おいしい  
フルーツポンチ  
作っちゃおう!!  
(10 団)

まよかー匹もつかめなく  
てくせかったヨー  
(3 団)  
雨の中のテント張り  
初めてで大変だヨ  
(9 団)

11 団と 15 団は、一念箱に  
キャンプをしました。  
おは作りをしたり、24 団  
での合同ファイヤーで ヒッ  
とれたの良かったヨ  
(11 団)



テントの中でごきげん

おひみろセンター  
を見学したヨ (1 団)  
野外ハイキング最高 (2 団)  
お風呂が大好き  
よかったですヨ (18 団)



親子キャンプ、おかあさん達も野外料理を作ったよ。バームクーヘンとってもよくできたし、出し物だって、上手に出来たヨ、おかあさん達えらい

丹波山でお祭り  
に参加した (12 団)  
ワッショイ!

河口湖・フィールド  
センターは散策が良  
かった。リスが食べた木の  
実拾ったヨ (19 団)

### 10 団、ブラウニー 北村紗希

ナイトハイクに行くときはじめは、こわくていやだなと思っていました。けどスタートしてみると、途中でリーダーが出ておどかしたりして、とてもスリルがあって楽しかったです。すこしこわかったけど一番心に残っています。ジュニアになってもまたやりたいです。

# さよなら、 戸隠キャンプセンター



長い間、私達ガールスカウトのキャンプのシンボル、あこがれとしての存在であった戸隠キャンプセンターが老朽化の為、本年度でその役目を終了、近々とりこわされる予定です。新しいセンターは、2000年夏にお目見えします。私達のあこがれであったキャンプセンターを、この目にしっかり焼きつけておこうと、松本リーダーは有給スタッフとして、9団のシニアは、バッジチャレンジをかねて見学に、10団のリーダー達はリーダーの親睦をかねて見学にと、それぞれの思いを胸にこの夏キャンプセンターを訪れました。近々団委員長より新センターの基金のお願いがあると思います。今までのセンター同様、スカウト達のあこがれになる、すばらしいセンターが建設されるよう努力しましょう。

9団シニア 中込幸子

戸隠村のキャンプ場は、自然があつととても良い所でした。センターは、暖炉があつて落ちついた感じでした。また木を組合せて作つてあり、その緻密さにおどろきました。こんなセンターがこわされてしまうのはさみしいです。でも、新しくなつたら今度はキャンプをしに行きたいです。



キャンプ場でパトロールの皆で



美しい姿、赤い屋根のキャンプセンター

4団リーダー 松本栄子

7月18日から22日まで戸隠キャンプ場の業務スタッフに参加しました。

資材の準備、工具磨き、掲示板作り、キャンプ場の巡回など、仕事はたくさんありましたが、戸隠の自然と人との出会い、今年最後のキャンプセンターで過ごせたことで、「わたしのたからもの」が、またひとつ増えました。

## レンジャーキャンプ参加

1団 林 綾



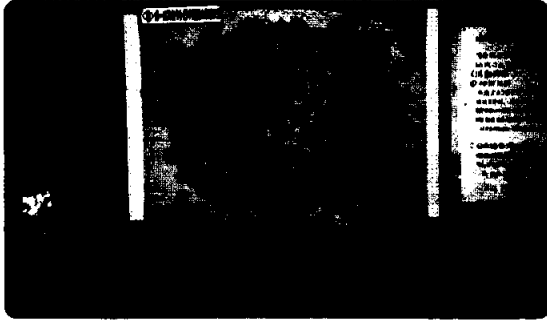
私は、7/31～8/5の5泊6日、戸隠のキャンプ場で行なわれたレンジャーキャンプに参加しました。赤い三角屋根のキャンプセンターがシンボルのキャンプ場は、今年で最後となってしまうので、参加者は例年より多かったです。私は戸隠に行くのは2回目でしたが、レンジャーということもあってプログラムも充実していました。3日目にはパトロールプログラムで、そば打ち博物館に行き実際にそば打ちを体験しました。その他にも夢祭りin戸隠では自分の県を紹介するコーナーがあり私たちはほうとうをつくりました。

なんといつてもこのキャンプのいいところは全国のスカウトと友達になれることだと思います。私のパトロールでは、沖縄、茨城、東京、奈良、新潟のスカウトがいました。彼女達と6日間過ごすことができよかったと思います。ハンドゲームもみんなから教えてもらい、とても勉強になりました。キャンプファイヤーでは、みんな終わるのが嫌で、ずっとうたったりおどったりしていました。

6日間はあっという間でした。ずっと雨がふっていましたが、このキャンプについて、あらためてガールスカウトを続けてよかったなあと思いました。ガールをしなかったら、こんな素晴らしい友達や自然に出会えなかったと思います。

戸隠キャンプ場は今から2年後にしか使えませんが、スカウトのみなさんぜひ1度行ってみて下さい!!

# 女性センターフェスティバル



タペストリー（ジェンダーフリーの木）  
思い思いのことばでジェンダーフリー  
を葉っぱに書き込みました

9月12、13日、県立女性センター主催のフェスティバルに、ガールスカウトも展示コーナーに参加し、スカウティングのPRをしました。本年は、展示のメインを、男女共生社会の実現に向けて、創設以来ずっと社会に問いかけ、自らエンパワーメントをつけるべく女性主体で活動を続けてきており、スカウト達にも社会に役立つ女性をめざしての活動である事を周知してきましたので、センターのテーマとも合わせて、ジェンダーフリーの問いかけを行ないました。ジェンダーフリーが実現し、男女の別なく、それぞれが人として、個性豊かに生き生きと暮せる社会が21世紀には必ず訪れるであろう事を信じて、今一步、スカウティングに励みたいものです。

## 役員研修開催

6月20日、団委員長、副団委員長、書記、会計の各団役員が一堂に会し、団運営について話し合い、相互研修を行ないました。

役職別任務の再確認ができた事と、各分科会で諸問題について意見交換を行う中に解決策が見い出せ、支部役員と団役員とのなごやかなふれあいがあり楽しくかつ有意義な研修であり、今後もこの様な研修の必要性を参加者が確認しました。スカウティングを充実させる為には、しっかりした団運営が大切で、いい団運営が出来る事が、ステキなガールスカウトになる事でしょう。

## アクション実施



山梨県支部の独自プログラムであるアクションは、ブラウニー物語の由来からかくれて良い事をする小人、早朝、そうっと町の中をさぐりにします。それにしてもすごいゴミ！！



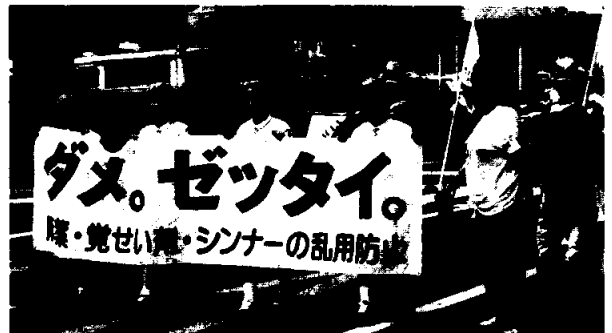
## 県リーダースクラブ開催

ザサクランボいっぱい、思わずニコリ、あまーい！！



県リーダースクラブが、6月7日（日）、白根町の小野トレーナー宅農園でにぎやかに開催されました。今年は不作の年にもかかわらず、小野トレーナーがしっかり実ったサクランボを提供して下さいました。おいしいサクランボを口にふくみ、農園の中でのバーベキューは最高でした。皆、ニコニコ、ワイワイ、ガヤガヤ、本当にいい一日でした。

## 麻薬撲滅キャンペーン



キャンペーンで横断幕を持って

# ☆☆☆委員会だより☆☆☆

## 教育活動委員会

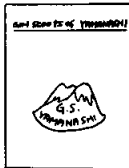
- ①ユニセフ募金を実施して下さい。
- ②平成11年1月30日～31日  
Jrパトロールリーグトレーニング  
Sr. Rrの集い(愛宕山少年自然の家)
- ③平成11年2月21日  
シンキングデー(青少年会館)

## 財務委員会

支部需品新製品のお知らせ



横書き便せん  
200円



フープ口用便せん  
200円



シール(大) 5枚 150円  
(小) 10枚 150円

## 庶務委員会

知事と明日を語る青年のつどい

開催日 平成10年11月28日(土) 午後  
実行委員 島中真美(2団) 松本栄子(4団)  
平野貴子(19団)

## 指導者委員会

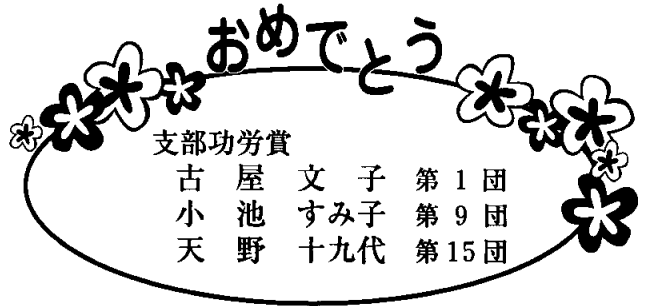
ピースバックプロジェクト パキスタン派遣

期日 平成11年4月5日～17日  
主な活動  
・ピースバックの配布及モニタリング  
・パキスタンガールガイド連盟の活動  
視察と協力事業の方策を探る  
派遣者 日本連盟成人会員7名  
山梨支部より渡辺千津子(6団)参加

世界連盟加盟国数 136ヶ国 (H10.4)  
世界連盟スカウト数 8574,908人  
日本連盟スカウト数 80,082人  
山梨県支部スカウト数 915人

## 編集後記

大雪、長雨、集中豪雨、台風と天候に恵まれない前半でしたが、ふれあいフェスティバル支部ギャザリング、南関東ギャザリング、団キャンプ等の行事も終え、その成果を各団ともスカウティングに生かしている事と思えます。21世紀に向けてより良い女性の育成の為にガールスカウトの輪を広げて活動して行きたいと思えます。原稿、資料をお寄せ下さった方々に心から感謝します。これからも多くの情報を期待しております。広報委員会



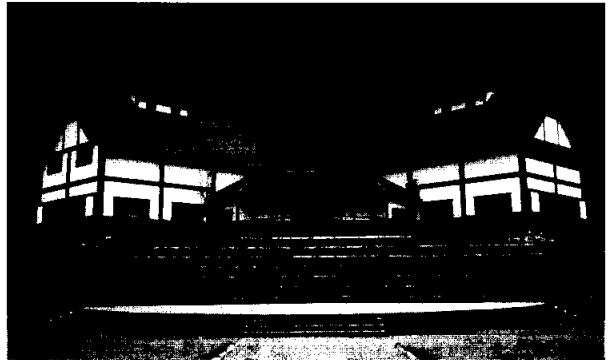
支部功労賞

古屋 文子 第1団  
小池 すみ子 第9団  
天野 十九代 第15団

## 新キャンプ場紹介

ゆずりはら  
青少年自然の里

〒409-0111  
上野原町桐原13880  
TEL(0554)67-2333  
FAX(0554)67-2322



山や川に囲まれ、施設面でもハイテクが導入され、食事等もおいしく満足しましたが、山間地につき、道幅が狭いので気をつけて。

野営 100円(6～7人テント10張り)  
舎営 480円  
カマド(既設)有 雨天時の集会場 有

## Let's Joy

ハッピー・フレンズ 作詞・作曲 二本松はじめ

